日迄ニ知事ニ提出スルコト

(五)補助金ヲ受ケタル市町村ハ第二號樣式ニ依リ收支計算書ヲ作成シ翌年六月末日迄ニ知事ニ提出スルコト

(六)從來提出セル農林統計費收支豫算書ハ之ヲ廢止ス

樣式
第一號

第　號

補助金申請書

一金何　圓也　農林統計調査費ニ對スル分

一金何　圓也　商工統計調査費ニ對スル分

右ハ何年度本市(町村)統計費補助金トシテ交付相成度別紙收支豫算書相添ヘ此段及申請候也

昭和　年　月　日

市町村長印

靜岡縣知事　殿

訂〔靜岡令二三〇號〕

樣式
第二號

何市町村何年度統計費收支豫算書(收支計算書)

收入

科目	本年度豫算額(決算額)	前年度豫算額(決算額)	增減	備考
縣補助	圓	圓	圓	內農林統計ニ關スル分何圓 內商工統計ニ關スル分何圓
計				
市町村負擔額				內農林統計ニ關スル分何圓 內商工統計ニ關スル分何圓
計				

支出

科目	本年度豫算額(決算額)	前年度豫算額(豫算額)	增減	備考
給料(俸給)	圓	圓	圓	農林統計調査員手當總額何圓 內調査區數何區調査員數何人
調査員手當				一人年手當何圓
事務費				商工統計調査員手當總額何圓
旅費				調査區數何區調査員數何人
何々				一人年手當何圓
何々				
計				內農林統計ニ關スル分何圓 內商工統計ニ關スル分何圓

訂〔靜岡令二三〇號〕

注意

一、收入中縣費補助欄ニハ其ノ年度ニ於テ縣費ヨリ市町村統計費ニ對シテ受クベク補助見込額ヲ記載シ其ノ內農林統計ニ關スル分ヲ備考欄ニ例示ノ如ク記載スベシ

二、收入中市町村負擔額欄ニハ當該市町村ニ於テ統計ニ要スル費用中縣ヨリ受ケル補助金以外ニ自ラ負擔スル費用ノ全額ヲ記載シ其ノ內農林統計ニ關スル分ヲ備考欄ニ例示ノ如ク記載スベシ

三、支出科目ハ市町村ニ於テ事實上統計ノ調査、編整、報告等ニ要スル費用ヲ適當ニ區分シ區分シ難キ費用ニ付テハ大體ノ見積額ヲ記載スベシ

四、支出中給料(俸給)欄ニハ市町村ニ於テ統計事務ニ從事スル職員(調査員ヲ除ク)ニ支給スル給料(俸給)額ヲ記載シ其ノ員數ヲ專務者、兼務者別ニ備考欄ニ附記スベシ

五、支出中調査員手當欄ニハ調査員手當タル名稱ノ有無ニ拘ラズ事實調査員ニ對スル報酬ノ性質ヲ有スル經費ヲ記載スベシ若シ他ノ目的ニ對スル報酬ト合セ支給スル場合ニ於テハ大體ノ見積額ヲ揭上シ其ノ內農林統計ニ關スル分ヲ備考欄ニ例示ノ如ク記載スベシ

六、支出中事務費欄ニハ統計ニ關スル調査票、報告用紙、基礎帳簿等ノ作製ニ要スル費用、其ノ他ヲ揭上シ其ノ內主ナルモノヲ備考欄ニ記載スベシ

七、臨時特別ニ統計事務ノ爲ニ支出スル經費ハ支出中適當ノ科目ヲ設ケ之ヲ記載スベシ

●商工省統計報告規則中調査方疑義ニ關スル件

統第一七三號知事官房統計課長通牒(昭和三年二月二十一日)

市町村長宛

商工省統計報告規則中調査方疑義ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ富山縣知事ヨリ左記甲號ノ照會ニ對シ乙號ノ通リ回答ノ旨商工大臣官房統計課長ヨリ通牒有之候

記

甲號

第一、綿織物

一、機業場數ハ其年休業セルモノト雖廢業セサル限ハ調査スヘキモノナリヤ

二、機臺數ハ其年ニ於テ使用セサリシモノハ調査ヲ要セサルヤ

第一六、木製品

訂(靜岡令二三〇號)

一、指物中ニハ從來質疑應答ニ依リ、建具、戶障子類ヲ含メ調査セサルカ改正規則ニ於テハ之ヲ除クヘキモノナリヤ、斯ルトキハ累年比較ノ價値ヲ失シ又木製品中ノ大ナルモノヽ調査ヲ缺クコトヽナルカ差支ナキヤ

乙號

第一、綿織物

綿織物生產調査ハ機業場單位ニ之ヲ行フヘキモノナルヲ以テ其年休業セル機業場ニ付テハ場數及機臺數共ニ調査ヲ要セサルモ操業セル機業場ニ付テハ假令其ニ屬スル織機ニシテ其年使用セラレサリシモノト雖之ヲ機臺數中ニ調査スヘキモノトス

第一六、木製品

指物中ニハ建具、戶障子類ヲ含メ調査スヘキコト從來ノ質疑應答ニ於テ示セル通ナリ

訂(靜岡令一五六號)

二　田ノ一毛作、二毛以上作別面積

學校、試驗場其ノ他農家ニ非ザル者ノ經營スル耕地ト雖前項ニ準ジテ調査ス

第三條　調査ハ實地耕地ニ就キ之ヲ施行スルモノトシ耕地各筆毎ニ之ヲ行フヲ例トス

第四條　市町村長ハ知事ノ指揮監督ヲ承ケ市町村內ノ調査ノ執行ヲ管掌ス

第五條　調査區ハ農業調査ノ調査區ニ依ル

第六條　耕地調査ハ農業調査員ヲシテ發ネ行ハシム

第七條　農業調査令第十二條乃至第十四條及農業調査施行規則第四條ノ規定ハ本調査ニ之ヲ準用ス

●農業調査竝耕地調査事務取扱手續

訓令甲第十八號(昭和四年五月二十八日)

市役所　町村役場

農業調査竝耕地調査事務取扱手續左ノ通定ム

農業調査竝耕地調査事務取扱手續

第一章　總則

第一條　農業調査竝耕地調査事務ノ取扱ハ別段ノ定メアルモノヲ除ク外本手續ニ依リ處理スベシ

第二條　前條ノ調査ハ農家ノ經營スル耕地ニ付昭和四年九月一日午前零時ノ現在ニ依リ左ノ事項ヲ調査ス

一　田ノ畦畔面積

ハ昭和四年五月静岡縣令第五十六號耕地調査規程ヲ謂フ

第二章　市町村

第二條　市町村長ハ細則第十二條及第十四條ニ依リ調査區設定ノ認可ヲ申請スル場合ニハ第四號様式ニ依リ六月十五日迄ニ知事ニ提出スベシ

調査區番號ハ成ルベク地理上ノ順序ニ從ヒ之ヲ定ムベシ

第三條　市町村長ハ調査區ノ實況ニ通ジ調査員タルニ適當ナル者ヲ選定シ第五號様式ニ依リ六月二十日迄ニ知事ニ内申スベシ但シ豫備員ノ數ハ調査區數ノ十分ノ二以内トス

第四條　市町村長ハ細則第十六條ニ依リ農業調査員疾病其ノ他已ムヲ得ザル事故ノ爲豫備員中ヨリ之ニ代ラシメタルトキハ其ノ旨直ニ知事ニ報告スベシ

調査期間内ニ調査員ニ缺員ヲ生ジ豫備員ヲ以テ補充スルコト能ハズ且農業調査員ノ任命ヲ内申スル遑ナキ場合ニアリテハ市町村長ハ適當ナル者ヲ選定シ調査事務ヲ執行セシメ其ノ旨直ニ知事ニ報告スベシ

第五條　規程第二條ノ調査ニ要スル調査票（第一號様式）用紙、集計表（第二號様式）用紙ハ縣ヨリ之ヲ交付ス

第六條　市町村長ハ細則第二十條ニ依リ耕地票用紙ノ交付總數及殘餘數ヲ第六號様式ニ依リ報告スベシ

第七條　市町村長ハ調査員ニ交付スル調査票用紙指定ノ箇所ニ郡市町村名及調査區番號ヲ記入スベシ

第八條　市町村長ハ調査ニ先チ期間ヲ定メ調査員ヲシテ各擔當調査區毎ニ準備調査トシテ調査票ノ豫備的記入ヲ爲サシムベシ

第九條　市町村長調査員ヨリ調査票ヲ受理シタルトキハ速ニ之ヲ檢査スベシ

前項檢査ノ結果調査票ニ誤謬又ハ脱漏アルコトヲ發見シタルトキハ直ニ調査員ヲシテ訂正セシムベシ

第十條　市町村長ハ調査ノ結果調査洩ノ耕地アリト認メタルトキハ調査員ヲシテ之レガ調査ヲ爲サシメ既ニ調査ヲ經タル耕地ニ關シ必要アリト認メタルトキハ再調査ヲ爲サシムベシ

第十一條　市町村長ハ調査票ノ檢査訂正ヲ終リタルトキハ調査票指定ノ箇所ニ檢印スベシ

第十二條　市町村長ハ細則第三十一條ニ依ル市町村結果表ノ作製ト共ニ第三號様式ニ依リ調査區別結果表ヲ作製スベシ調査區別結果表用紙ハ縣ヨリ交付ス

第十三條　市町村結果表、調査區別結果表及調査票ハ十月末日迄ニ知事ニ提出スベシ

第十四條　天災事變其ノ他已ムヲ得ザル事故ノ爲規則第四條ノ期間内ニ調査ヲ執行シ又ハ完結スルコト能ハザル場合ハ左ノ事項ヲ具シ知事ニ速報スベシ

一　當該調査區域

二　天災事變其ノ他事故ノ種類及災害程度

三　調査完了見込期間

第三章　調査員

第十五條　調査員ハ規程第二條ノ調査ヲ執行スル爲市町村長ノ定メタル期間内ニ耕地票中土地臺帳欄地目田ノ傍ニ〇印ヲ附シタルモノニ調査票ヲ貼付シ土地臺帳又ハ之ニ代ルベキ公簿ニ依リ當該耕地ノ地番及内畦又ハ外畦ノ面積ヲ調査票土地臺帳欄ニ記入スベシ

訂〔静岡令一五八號〕

第十六條　調査員ハ準備調査及實地調査ニ於テ知得シタル事項ニシテ調査上ノ參考トナルベキモノアルトキハ調査票備考欄ニ記入スベシ

第十七條　調査票實地調査欄ノ地番及面積ハ耕地票ニ依リ記入シ一毛作田、二毛以上作田別ハ該當文字ノ傍ニ〇印ヲ附スベシ

第十八條　調査票ノ畦畔面積調査ニ付テハ歩測ニ據リ算定シ歩測ニ依リ難キモノニ付テハ間繩測鏈等ニ依リ簡易ナル丈量ヲ爲シ面積ヲ決定スベシ

第十九條　調査員實地調査ヲ終リタルトキハ調査票ヲ點檢シ其ノ記入ニ重複脱漏又ハ誤謬アリタルトキハ訂正又ハ再調査ヲ爲シ記入スベシ

第一號様式

表面

……切……取……線……

調査票

（昭和四年九月一日現在）

裏面注意ニ依リ記入アリタシ

郡市町村名	郡 市 町 村	
調査區番號	第　　號	
調査票番號	第　　號	
土地臺帳	地番	大字　　字　　番地
	田ノ畦畔面積	内畦畔　畝　歩
		外畦畔　畝　歩
實地調査	地番	
	面積	町　段　畝　歩
	毛田作別	一毛作田、二毛以上作田
	田ノ畦畔面積	畝　歩
市町村長檢印		
調査員捺印		
備考		

第二十條　調査員前條ノ手續ヲ終リタルトキハ調査票ヲ耕地票ヨリ切離シ地番ノ順序ニ列ベ指定ノ箇所ニ調査票番號ヲ記入スベシ

第二十一條　調査員ハ調査票指定ノ箇所ニ捺印ノ上一括帶封シ集計表ト共ニ市町村長ノ定メタル期限迄ニ市町村長ニ提出スベシ

第二十二條　調査員ハ耕地又ハ經營農家世帶主ニ就キ其ノ職務ヲ執行スル際必要ナキ場所ニ立入リ又ハ必要ナキ事項ヲ質問スベカラズ

第二十三條　調査員ハ其ノ職務執行ニ關シ知得シタル事項ヲ故ナク他ニ漏洩スベカラズ

訂〔静岡令一五六號〕

第二號樣式

調査票

本區内調査票左記ノ通及提出候也

昭和四年　月　日

調査員 ㊞

調査票枚数	備考

長市町村印

町村名 ／ 郡市町村

調査番號 第　號

記入方注意

一、記入ハ調査日ノ現況ニ依リ調査日ノ現況ニ依リ記入スルコト

一、本表ハ田ノ部ヨリ記入スルコト

一、畦畔ハ内畦ヲ外畦ニ拘ラス調査シ歩以下ノ端數ハ四捨五入ニ依リ歩ニ止ムルコト

一、實地調査面積ハ總テ合ム總而積ヲ記入ノコト

一、一ノ耕地ニ二以上ノ種ノ作物ヲ同一年中ニ作付クルトキハ其ノ主ナルモノヲ以テ作付ト看做スコト

一、一筆ノ耕地ニ二以上ノ作物ヲ同一年中ニ作付クルトキハ其ノ作付ノ順序ニ依リ第一作ト看做スコト

一、一毛作地トハ一年中一回ナル地目ヲ異ニシ又ハ同一地目ニシテ二回以上作付スルモ其ノ作付ノ時期ヲ異ニシ二回以上別種ノ作物ヲ同一耕地ニ作付クルヲ謂フ

一、二毛作地トハ一年中一回ナル地目ヲ異ニシ又ハ同一地目ニシテ二回以上作付スルモ其ノ作付ノ時期ヲ異ニシ二回以上別種ノ作物ヲ同一耕地ニ作付クルヲ謂フ（春ヨリ秋マデニ收穫セラルヘキ作物ハ夏作トス）

一、二毛作地ニ於テ夏作ノ作業計畫上年ニ依リ二毛以上作可能ナル土地（夏作可能ノ二毛以上作地モ一毛作地トナルコトアルモノナリ本調査ハ天候ノ關係ニ依リ第一作ノ收穫ヲ待チ實際ニ於テ第一作ノ作付可能ナルヤ否ヤヲ確メ得ル迄ニ調査ヲ終了スルヲ要ス）

一、調査票ハ一枚ニ付キ一筆ノ耕地ヲ記入スルコト

一、調査票ハ一枚ニ付キ一筆ノ耕地ヲ記入スルコト

一、調査票ハ一枚ニ付キ一筆ノ耕地ヲ記入スルコト

（訂正昭和四年内務省令一五八號）

第三號樣式

調査區別結果表

（種類及自作地小作地別耕地面積）

昭和四年九月一日現在

郡市町村名		調査區番號	

種類別 ＼ 自作地小作地別	耕地面積		田		畑													
					總數		普通畑		樹木灌木栽培畑									
									總數		桑畑		茶畑		果樹畑		其他ノ畑	
	1		2		3		4		5		6		7		8		9	
	町段畝	歩	町段畝	歩	町段畝	歩	町段畝	歩	町段畝	歩	町段畝	歩	町段畝	歩	町段畝	歩	町段畝	歩
總數																		
自作地																		
小作地																		

昭和　年　月　日　作成

（市町村長本表ノ作成ヲ終リタルトキハ作成年月日及職氏名記入ノ上捺印スヘシ）

第四號樣式（記入例）

調査區設定認可申請書

年　月　日

知事　殿

市町村長　印

調査區番號	區域	耕地筆數	耕地面積	農家數	備考
計 十五		七、八〇〇	四三〇	四五〇	
一 十五	大字何々ヨリ何々ヲ經テ大字何々ニ至ル	五二〇筆	二六町	二七戸	筆數面積共ニ標準數
二 一四	大字何々	四五〇	二三	二一	筆數面積共少ナキモ耕地點在ス
十五	透何々ヨリ線ニテ何々ヲ見ル	六四〇	三二	三三	筆數面積共ニ多數ナルモ耕地整理濟土地大部分ヲ占ムルヲ以テ調査容易ナリ

左記ノ通農業調査區設定致度ニ付御認可相成度略圖相添へ此段及申請候也

調査書

（一）

（朱色）調査區ノ番號

（朱色）調査區界　大字界　縣、郡、市町村界

一、調査區ヲ設定スル場合ニ於テ其ノ地域大字ニ跨リ又ハ一大字ニシテ數調査區ニ分割スルモノ若ハ幾界ノ錯綜セルモノハ區域彌ニ於テ詳細ナル地點迄記入シ隣接調査區トノ間ニ於ケル幾界ヲ明瞭ナラシテ數調査區ヲ設定スルコト

二、備考欄ニハ調査ノ難易ニ關スル概況ヲ記載スルコト

三、申請書ニ添附スベキ略圖ハ左ノ例ニ準ジ作製スルコト

イ、略圖ハ市町村圖ニ大字ヲ記シ更ニ之ヲ調査區ニ分劃シ且特ニ目標アルモノハ之ヲ記載シ說明スルコト

ロ、略圖ノ記錄ハ概ネ左ノ例ニ依ルコト但シ此ノ例ニ依ルコト能ハザルモノハ適當ノ記錄ヲ附シ說明スルコト

第五號樣式（記入例）

（色藍）河川又ハ溝渠　鐵道　道路

左記ノ者農業調査員トシテ適任ト認メ候ニ付御推薦相成度此段及申候也

年　月　日

農業調査員內申書

知事　宛

調査區番號	住所	職業	氏名	生年月日	經歷ノ大要
	何市町村大字番地	農	何某	明治二十四年七月一日	青年ノ頃

長印　市町村長

注意　農業調査員ハ調査區番號欄ニ「農業調査員ノ二字ヲ朱書スベシ

第六號樣式（記入例）

耕地票用紙受拂報告

受領枚數	交付枚數	差引殘	交付總數同上ニ對スル百分ノ五不足枚數	備考
一〇、〇〇〇枚	八、〇五〇枚	一、九五〇枚	五〇〇枚	
一〇、〇〇〇	九、八〇〇	二〇〇	五〇〇	三百枚不足

右ノ通相違無之候也

年　月　日

市町村長印

知事宛

●農業調査施行ニ關スル件

統第三五二號知事官房統計課長通牒（昭和四年五月二十一日）

市町村長宛

客月二十三日公布（四月二十四日官報第六九三號）相成候農業調査ハ農業ニ關スル新規ノ「センサス」ニ屬シ各般農業統計改善ノ基調ヲ爲スノミナラズ引續キ施行セラルベキ農業ノ生産經營家畜ノ調査準備トナルノミナラズ毎年ノ農業調査ニ利スルモノ尠カラザルヲ以テ此點御諒承ノ上之ガ施行ニ當リテハ周到ナル用意ヲ以テ調査ノ正確ヲ期セラルヽ樣致度

追テ國庫交付金ノ割合額モ不日決定通牒可致ニ付キ市町村ニ於テモ事情ノ許ス限リ相當御配慮相煩ハシ度其ノ筋ヨリ通牒ノ次第モ有之候條申添候

農業調査施行細則第三十二條ニ依リ各市町村長ニ對シ本年九月一日施行ノ農業調査ニ於テ農業調査員ノ作成シタル耕地票ノ保存方ヲ命ジタルハ引續キ施行セラルベキ農業調査ノ準備的基礎資料トシテ之ヲ利用セシメムトスル趣旨ニ外ナラザルヲ以テ市町村ニ於テ各個ノ耕地票ヲ右目的以外ニ例ヘバ無屆異動地整理等課稅ノ目的ニ使用スルガ如キハ右耕地票保存ノ趣旨ニ反スルノミナラズ統計資料實地調査ニ關スル法律第二條ノ規定ニ背反スルモノト被認候條耕地票ノ保存及利用ニ關シ特ニ御留意相成ルト共ニ本調査關係從事者竝調査員ニ其ノ旨御示達相成度右爲念

市町村長宛

●耕地票ノ保存及利用ニ關スル件

統第四二五號知事官房統計課長通牒（昭和四年七月二十七日）

訂（靜岡令一五八號）

●耕地面積表ニ關スル件

統第一七號知事官房統計課長通牒（昭和三年一月十二日）

市町村長宛

農林省統計報告規則第一耕地面積表年內移動ニ關シテハ樣式單位「段」ト相成居候モ右ハ移動ノ事實僅少ノモノアルト一面一層正確ヲ期スル爲メ爾今「畝」迄算出ノ上表示報告相成度

追而昭和元年末現在面積ニ昭和二年內ノ擴張、潰廢及其ノ他ニ依ル增減面積ヲ加除スルトキハ昭和二年末現在面積ト一致スヘキニ付留意相成度尙從來其ノ他ノ欄ニ記載スヘキモノ往々誤謬有之候ニ付注意事項第十一ニ依リ處理ノ上必ス其ノ內譯ヲ備考欄ニ附記相成度

●耕地面積表取扱方ニ關スル件

統第五一九號知事官房統計課長通牒（昭和八年十二月十六日）

市町村長宛

年末現在ヲ以テ翌年一月末日限報告可相成農林省統計報告規則第一耕地面積表ニ關シテハ昭和四年農業調査施行以來漸次改善セラレタルモ町村中ニハ依然トシテ年末現在ヲ土地臺帳面ニ準據セル結果前年末現在ニ本年中ノ擴張潰廢ヲ加除セル本年末現在ト符合セサルモノ又ハ各欄ノ取扱ニ關シ誤謬ノ點相當有之取扱上支障尠カラズ候ニ付製表ニ際シテハ左記事項參照ノ上正確ヲ期セラルル樣致度爲念

記

一、本表ハ規則注意一ニ記載シアル如ク土地臺帳面ノ地目面積ノ如何ニ拘ラズ土地利用ノ本旨ニ依リ實際ノ面積ニ付調査スルコト

第一編　例規　第四章　統計、報告

二、年內ニ擴張シタル同一地ガ潰廢シ又ハ潰廢シタル土地ヲ擴張シタルトキハ年末現在ノ實際狀況ニ依リ差引セル擴張又ハ潰廢面積ヲ夫々ノ欄ニ記載スルコト

三、地類及地目變換ノ記載方ヲ誤リタルモノアルモ左記分類ニヨリ區分記入スルコト（但シ田畑相互間ノ移動ニアリテハ地目變換ナルモ表中「其ノ他」ノ欄ニ記入スベキモノトス）

有租地（第一類地　田、畑、宅地、鹽田、鑛泉地
　　第二類地　池沼、山林、牧場、原野、雜種地

地目變換（第一類地中ノ地目ガ互ニ變換シ又ハ
　　第二類地中ノ地目ガ各變換スルコトヲ謂フ

例令バ田ガ畑トナリ畑ガ宅地トナルカ或ハ又山林ガ牧場トナルノ類ナリ

地類變換（第一類地ヲ第二類地ニ變換スルコトヲ謂フ

開　墾（第二類地ニ勞費ヲ加ヘ第一類地ト爲スモノヲ開墾ト謂フ

四、潰廢ノ宅地竝工場及建物敷地ノ欄ニハ宅地竝ニ工場及建物敷地及電柱敷、鐵塔敷、公園等ノ如キモノヲ記載シ潰廢ノ地類及地目變換ノ欄ニハ耕地ヲ山林、原野、牧場、池沼又ハ雜種地ト爲シタル場合及耕地ヲ鹽田、鑛泉地ト爲シタル場合ニ限リ記載スルコト

五、擴張ノ地目變換ニハ注意七ニヨリ宅地、鹽田、鑛泉地（潰廢ノ地目變換ハ鹽田、鑛泉地）ヲ田畑トナシタル場合ニノミ記入スベキモノナルモ田畑相互間ノ地目變換ヲモ記入スルモノアリ、田畑相互間ノ地目變換ハ本表ニ於テハ地目變換トシテ取扱ハズ下欄其ノ他ノ增減欄ニ記入スルコト。而シテ其ノ他ニ計上シタル段別アルトキハ必ズ其ノ內譯ヲ備考欄ニ說明スルコト

訂（靜岡令二一四號）

本年九月一日現在ヲ以テ施行セル耕地調査ノ結果ニ依リ地租ノ更正ヲ為ス場合ニ於テハ谷方面ハ従来不明ニ於テ町村ニ於テ之ヲ負担スルノ義務ヲ有スルモノトス

注意スベキ事項

一　本年ニ限リ畝歩算出ノ基礎ハ昭和三年一月十二日訓第一七號通牒ニ依ル

二　本表ニ於ケル「増」トハ昭和四年一月一日現在ニ於ケル耕地ノ増加ヲ謂ヒ「減」トハ同日現在ニ於ケル耕地ノ減少ヲ謂フ

三　本表ニ於ケル「畑ヲ田ニ」「田ヲ畑ニ」トハ地目変換ノ為メ地租改正ノ際ノ地目ト異ナルニ至リタルモノヲ謂フ

四　本表ニ於ケル「其ノ他」トハ地目変換ノ為メ地租改正ノ際ノ地目ト異ナルニ至リタルモノヲ謂フ

五　本表ニ於ケル「畑ヲ田ニ」「田ヲ畑ニ」ノ内訳ハ備考欄ニ記入スルコト

六　其ノ他ノ増減欄ニハ相互間ノ異動及実測ニ依リ増減アリタル場合ノ差引ヲ記入スルコト

七　注意ニ依リ前年末現在ニ於ケル内ノ減歩及其ノ他ニ依ル増減ハ本年末現在面積ニ加除シ一致スルヤウ注意アリタシ

（イ）畑ヲ田ニ田ヲ畑ニ相互間ノ異動及実測ニ依リ増減アリタル場合

	畑	田	計
増	畑ヲ田トシタルモノ　二、二	畑ヲ田トシタルモノ　三町三段	三、五
減	田ヲ畑トシタルモノ　二、二	田ヲ畑トシタルモノ　四、五	六、七
実測ニ依ル増減	畑ヲ田ニ実測ニ依ルモノ　一、一	田ヲ畑ニ実測ニ依ルモノ　一町一段	一町二段
其ノ他			

（ロ）実測ニ依ル増減、畑三町三段ノ場合

	畑	田	計
増	畑ヲ田トシタルモノ　二、二	畑ヲ田トシタルモノ　三町三段	三、五
減	田ヲ畑トシタルモノ　二、二	田ヲ畑トシタルモノ　四、五	六、七
実測ニ依ル増減	畑ヲ田ニ実測ニ依ルモノ　一、一	田ヲ畑ニ実測ニ依ルモノ　一町一段	一町二段
其ノ他			

（ハ）畑ヲ田ニ田ヲ畑ニ畑三町三段、田二町三段、実測ニ依ル増減アリタル場合

	畑	田	計
増	畑ヲ田トシタルモノ　二、二	畑ヲ田トシタルモノ　三町三段	三、五
減	田ヲ畑トシタルモノ　二、二	田ヲ畑トシタルモノ　四、五	六、七
実測ニ依ル増減	畑ヲ田ニ実測ニ依ルモノ　一、一	田ヲ畑ニ実測ニ依ルモノ　一町一段	一町二段
其ノ他			

（ニ）畑ヲ田ニ田ヲ畑ニ畑三町三段、田二町三段、実測ニ依ル増減アリタル場合

	畑	田	計
増	畑ヲ田トシタルモノ　二、二	畑ヲ田トシタルモノ　三町三段	三、五
減	田ヲ畑トシタルモノ　二、二	田ヲ畑トシタルモノ　四、五	六、七
実測ニ依ル増減	畑ヲ田ニ実測ニ依ルモノ　一、一	田ヲ畑ニ実測ニ依ルモノ　一町一段	一町二段
其ノ他			

（ホ）畑ヲ田ニ田ヲ畑ニ畑三町三段、田二町三段、実測ニ依ル増減、畑三町三段ノ場合

	畑	田	計
増	畑ヲ田トシタルモノ　二、二	畑ヲ田トシタルモノ　三町三段	三、五
減	田ヲ畑トシタルモノ　二、二	田ヲ畑トシタルモノ　四、五	六、七
実測ニ依ル増減	畑ヲ田ニ実測ニ依ルモノ　一、一	田ヲ畑ニ実測ニ依ルモノ　一町一段	一町二段
其ノ他			

（ヘ）畑ヲ田ニ田ヲ畑ニ畑三町三段、田二町三段、実測ニ依ル増減、畑三町三段ノ場合

	畑	田	計
増	畑ヲ田トシタルモノ　二、二	畑ヲ田トシタルモノ　三町三段	三、五
減	田ヲ畑トシタルモノ　二、二	田ヲ畑トシタルモノ　四、五	六、七
実測ニ依ル増減	畑ヲ田ニ実測ニ依ルモノ　一、一	田ヲ畑ニ実測ニ依ルモノ　一町一段	一町二段
其ノ他			

訂（昭和四年令二四號）

市町村ノ年統計調査ニ關スル件

（昭和四年十一月二十六日　訓令第五七號　知事官房統計課長通牒）

市町村長宛

標記ノ件別紙ノ通リ内務大臣ヨリ通牒有之候ニ付テハ本年ノ調査ニ於テハ左記ノ点ニ御留意相成度此段及通牒候也

記

一　調査ノ範囲ハ本年十月一日現在ニ依ルコト

二　調査ノ方法ハ従来ノ例ニ依ルコト

三　調査ノ結果ハ本年十二月末日迄ニ報告スルコト

四　調査ノ結果ハ本年十二月末日迄ニ報告スルコト

五　調査ノ結果ハ本年十二月末日迄ニ報告スルコト

六　調査ノ結果ハ本年十二月末日迄ニ報告スルコト

七　調査ノ結果ハ本年十二月末日迄ニ報告スルコト

訂（昭和四年令二四號）

一、農林省統計樣式第一耕地面積ノ調査ニ付テハ昭和四年九月一日現在ヲ以テ施行セル耕地實地調査ノ結果ヲ基礎トシ毎年末迄ニ出來得ル限リ各耕地ノ實際ニ付正確ニ其ノ移動面積ヲ調査シ以テ年内移動面積竝ニ年末現在面積ノ正確ヲ期スルコト

二、各種農產物作付面積ノ調査ニ付テハ前項調査ノ結果ヲ利用シ爾後ノ調査ニハ一大刷新ノ實ヲ擧グルニ努ムルコト

三、收獲數量ノ調査モ前項ニ依ル作付面積ノ正確ナル調査ノ結果ヲ利用スルト共ニ出來得ル限リ段當收量ノ正確ナル調査ヲ遂ゲ推計ノ場合ハ勿論對人調査ノ場合ニ於テモ之ヲ參照シテ收穫統計ノ改善ヲ期スルコト

●昭和十年國勢調査市町村事務取扱手續

靜岡縣訓令甲第九號（昭和十年五月九日）

市役所　町村役場

昭和十年國勢調査市町村事務取扱手續左ノ通定ム

昭和十年國勢調査市町村事務取扱手續

第一章　總則

第一條　昭和十年國勢調査ニ關スル事務ノ取扱ハ別段ノ定メアルモノヲ除クノ外本手續ニ依リ處理スベシ

本手續ニ於テ令ト稱スルハ昭和十年四月勅令第八十二號國勢調査施行令、細則ト稱スルハ同年同月閣令第一號國勢調査施行細則、規程ト稱スルハ同年同月内閣訓令第一號國勢調査地方事務取扱規程、心得ト稱スルハ同年同月内閣訓令第二號國勢調査員心得ヲ謂フ

第二條　細則第二條ノ規定ニ依ル境界等ノ所屬ニ關シ關係市町村長ノ協議調ハザルトキハ當該市町村長ハ其ノ事情ヲ具シ圖面ヲ添附シ知事ノ指定ヲ請フベシ

第二章　市町村

第三條　規程第十二條ニ依ル調査區ノ設定認可申請書ハ第一號樣式ニ依リ知事ニ提出スベシ

調査區番號ハ成ルベク地理上ノ順序ニ從ヒ之ヲ定ムベシ

第四條　市町村長ハ調査區ノ實況ニ通ジ國勢調査員タルニ適當ナル者ヲ選定シ第二號樣式ニ依リ昭和十年六月十五日迄ニ知事ニ内申スベシ

豫備員タル國勢調査員ノ數ハ調査區數ノ十分ノ二以内トス

第五條　規程第十八條ニ依リ國勢調査員疾病其ノ他已ムヲ得ザル事故ノ爲調査ニ從事シ難キトキハ市町村長ハ直ニ豫備員中ヨリ之ニ代ラシメ其ノ旨直ニ知事ニ報告スベシ

調査期間内ニ國勢調査員ニ缺員ヲ生ジ豫備員ヲ以テ補充スルコト能ハズ且調査員ノ任命ヲ内申スル遑ナキ場合ニアリテハ市町村長ハ適當ナル者ヲ選定シ調査事務ヲ執行セシメ其ノ旨直ニ知事ニ報告スベシ

第六條　市町村長ハ細則第四條ニ依リ各調査區ノ番號、區域及擔當國勢調査員ノ氏名竝ニ豫備員タル國勢調査員ノ氏名ヲ任命後直ニ告示スベシ

第七條　市町村長ハ昭和十年九月二十日迄ニ規程第十九條ニ依ル指示ヲ爲スベシ

第八條　市町村長國勢調査員ヲ招集シ調査事務ノ打合又ハ協議ヲ爲サン

訂（靜岡令二三四號）

トスルトキハ豫メ其ノ日時及場所ヲ知事ニ報告スベシ

第九條　規程第二十六條ニ依ル申告書用紙ノ受拂報告ハ第三號樣式ニ依ルベシ

第十條　市町村長規程第二十二條ニ依ル準備調査ヲ完了シタルトキハ其ノ概況ヲ知事ニ速報スベシ

第十一條　市町村長ハ心得第三十一條ニ依ル書類ノ提出期日ヲ知事ニ報告スベシ

第十二條　市町村長調査ヲ完了シタルトキハ遲滯ナク其ノ旨知事ニ報告スベシ

第十三條　市町村長ハ規程第三十七條ニ依ル申告書括及市町村要計表、照査表綴ヲ取纏メ昭和十年十月二十日迄ニ知事ニ進達スベシ

第十四條　天災事變ノ爲令第十四條ノ期間内ニ調査ヲ執行シ又ハ完了シ能ハザルトキハ市町村長ハ左ノ事項ヲ具シ知事ニ速報スベシ

一　當該調査區域

二　天災事變ノ種類及災害程度

三　調査完了見込期間

四　其ノ他必要ト認ムル事項

第十五條　市町村長ハ管内ニ於ケル國勢調査實施ノ經過狀況ヲ左記要項ニ依リ詳記シ十一月十日迄ニ知事ニ報告スベシ

一　趣旨ノ普及ニ關スル事項

二　調査上施設シタル事項

三　所要經費

四　其ノ他

第一號樣式（記入例）　用紙美濃罫紙

何第何號

昭和十年國勢調査區設定認可申請書

本市（町村）國勢調査區別紙ノ通設定致度候條御認可相成度此段及申請候也

年　月　日

市町村長

知事宛

調査書

調査區番號	區域	世帶概數	人口概數	備考
一	大字何々ヨリ何々ニ至ル	七〇	三二五	
二	大字何々一圓及大字何々ノ内何々ニ至ル迄	八〇	八二〇	何學校寄宿舍生徒百名ヲ含ム
……				
一五	何々ヨリ何々見透シ線ニ至ル	一〇	二五〇	水面調査區
計一五		一、〇三	五、六一〇	

（注意）

一、調査區ノ區域ハ成ルベク大字、小字等地理上獨立ノ稱呼ヲ有スル區域ニ依リ之ニ依リ難キトキハ山岳、丘陵、河川、溝渠、道路、鐵道、電信電話線等判明ナルモノヲ以テ境界トスルコト

二、多數ノ人員集合住居スル官公私ノ場屋、例ヘバ寄宿舍、病院、旅館、下宿屋、合宿所等又ハ船舶ノ存在スル場所ハ其ノ人員ニ應ジ調査區ヲ設定スルコト

三、調査區ヲ設定スル場合ニ於テ其ノ地域、數大字ニ跨リ又ハ一大字ニシテ數調査區ニ分割スルモノ若クハ境界ノ錯綜セルモノハ特ニ詳

訂（靜岡令二三四號）

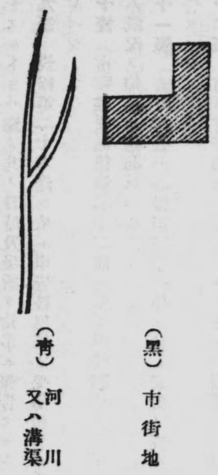
細ナル地點迄ヲ區域欄ニ記載シ隣接調査區トノ境界ヲ明瞭ナラシムルコト

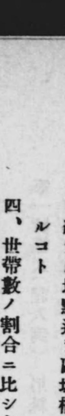
四、世帶數ノ割合ニ比シ多數人口ヲ有スルモノニ就テハ備考欄ニ其ノ事由ヲ附記スルコト

五、申請書ニ添附スベキ「市町村略圖」ハ成ルベク美濃版全紙ヲ用ヒ且左ノ例ニ準ジ調製スルコト

イ、略圖ハ市町村圖ニ大字ヲ記シ更ニ之ヲ調査區ニ分割シ且特ニ目標アルモノハ之ヲ記載シ說明スルコト

ロ、略圖ノ記號ハ概ネ左ノ例ニ依ルコト但シ本例以外ノモノニ付テハ適宜ノ記號ヲ附シ說明スルコト





第二號樣式(記入例)　用紙美濃罫紙

何第何號

昭和十年國勢調査員推薦內申書

左記ノ者本市(町村)國勢調査員トシテ適任ト認メ候條御推薦相成度此段及內申候也

年　月　日

市町村長　印

知事宛

調査書

擔當豫定調査區番號	正員豫備員ノ別	住所	職業	氏名	生年月日	履歷ノ概要
一	正	何市町村大字番地	農	何某	明治二十八年十月一日	元青年團長
二	正	何市町村大字番地	商	何某	明治三十四年二月三日	現產業統計調査員
……　小計一五						

訂(靜岡令二三四號)

豫	何市町村大字番地	公吏	何某	大正元年四月十日	町村役場書記(助役)
……　小計三					
合計一八					

(注意)

一、調査區ノ番號順ニ記載スルコト

二、氏名ハ楷書ヲ以テ特ニ明瞭ニ記載スルコト

三、正員、豫備員ノ別欄ニハ「正」「豫」ノ如ク記載スルコト

四、履歷ノ概要欄ニハ「何學校卒業」「元町村長」「元助役」「元國勢調査員」「現青年團長」「現在鄉軍人分會長」「町村役場書記」等ノ如ク記載スルコト

五、水面調査區ヲ擔當スベキ調査員ハ調査區番號ノ上部ニ水面ト朱書スルコト

第三號樣式(記入例)

申告書用紙受拂報告

年　月　日

市町村長　印

知事宛

申告書用紙受領枚數	調査員へ交付枚數	差引 殘枚數	調査員へ交付總數ノ百分ノ五	同上ニ對スル不足枚數	備考
四六〇	四五〇	一〇	二三	一三	十三枚不足
五〇〇	四五〇	五〇	二三	—	

右及報告候也

(注意)

一、殘餘ナキトキ又ハ殘餘アルモ調査員ヘ交付總數ノ百分ノ五ニ滿タザルトキハ其ノ旨備考欄ニ記載ノコト

訂(靜岡令二四一號)

●昭和十年國勢調査員ノ新宿御苑其ノ他拜觀方ニ關スル件

統第五九一號總務部長通牒（昭和十年十一月二十一日）

市町村長宛

今般宮內省ヨリ昭和十年國勢調査員ニ對シ新宿御苑、京都御所及二條離宮拜觀差許サルヽ趣ニ有之候條右拜觀ノ手續書式其ノ他ニ關シテハ左記事項御了知相成度

記

一、拜觀人員ハ成ルベク十五人以上ノ團體トスルコト

二、拜觀者ノ資格

（イ）昭和十年國勢調査員（豫備員ヲ含ム）但シ元國勢調査員モ其ノ團體ノ一部トシテ參加スルハ妨ケズ

（ロ）昭和十年國勢調査事務ニ從事シ特ニ前項ニ準ズル者ト認メラルヽ者

（ハ）以上ニ該當スル者ヲ引率スル市町村會議員、吏員又ハ小學校教職員

三、拜觀願及拜觀者名簿

（イ）拜觀願及拜觀者名簿ハ別紙樣式ニ依リ市町村長ニ於テ一拜觀所每ニ四通ヲ作成シ縣ヲ經由シテ內閣統計局長ニ提出スルコト

（ロ）拜觀希望ノ年月日ハ必ズ記入シ其ノ期間ハ少クトモ十日間以上トスルコト

（ハ）願書ハ遲クトモ拜觀希望初日ノ十五日以前ニ縣ニ到達スル樣提出ノコト

四、拜觀心得

（イ）服裝ハ非禮ニ渉ラザル程度ヘ洋服ヲ便利トス和服ノ場合ハ袴著用ノコト）ニシテ履物ハ成ルベク靴又ハ草履ヲ用ヒ齒ノ付キタルモノハ之ヲ避クルコト

（ロ）拜觀ヲ差許サレタル上ハ取消シ又ハ不參ノコトナキ樣留意シ晴雨ニ不拘拜觀スベキコト

別紙

新宿御苑（京都御所、二條離宮）拜觀願

今般元昭和十年（元大正十四年、元昭和五年）國勢調査員何某外何名ヨリ左記日限ニ於テ新宿御苑（京都御所、二條離宮）拜觀ノ儀申出候條御許可相成樣御配慮相煩度別紙名簿相添此段奉願候也

記

拜觀日限　自　年　月　日
　　至　年　月　日ノ間

年　月　日　　何縣何郡何町村長　何　某印

內閣統計局長　長谷川趙夫殿

別紙

新宿御苑（京都御所、二條離宮）拜觀者名簿

引率者	何縣何郡何町村助役	何　某
拜觀者	元昭和十年國勢調査員	何　某
同	元第一回國勢調査員	何　某

訂（靜岡令二四一號）

●會社統計規則取扱手續

靜岡縣訓令甲第十六號（昭和三年六月十二日）

市役所　町村役場

會社統計規則取扱手續左ノ通定ム

會社統計規則取扱手續

第一條　會社票ノ用紙ハ縣ヨリ送付スル市町村長會社票ノ用紙ヲ受領シタルトキハ管內會社ノ代表者ニ配付スヘシ

第二條　市町村長會社ノ代表者ヨリ會社票ヲ受理シタルトキハ之ヲ審査シ副本一通ヲ調製シ正副二通ヲ會社統計規則第二條ニ定メタル期日迄ニ提出スヘシ

前項ノ會社票ハ正副各別ニ一括シ第一號樣式ノ送致目錄ヲ添附スヘシ

第三條　市町村長ハ第二號樣式ニ依リ會社臺帳ヲ作成シ本票提出ノ都度之ヲ整理スヘシ

訂（靜岡令二四一號）

（第一號樣式）

會社票送致目錄

名	株式合資	株式合資相互	計
小票枚數			
商號又ハ名稱（本店又ハ主タル事務所在地）			
前年末現在報告異動ノ			
異動ノ事由			
異動ノ年月			
備考			

右及報告候也

年　月　日

何郡（市）町村長　氏　名

知事事務

注意

一、異動欄ニハ分割、合併、清算手續中、破產、解散手續中、組織變更、名稱變更、其ノ他新設及他郡市町村ヘ轉出又ハ他郡市町村ヨリ轉入等總テ前年末現在報告後ニ起リシ事實ニ依リ記入スヘシ

一、小票枚數欄ニハ會社實數ヲ記入スヘシ

訂（靜岡令一四六號）

（第二號樣式）

自昭和二年
至昭和六年

靜岡縣　郡市町村役場

許可證

訂（靜岡令一四六號）

（第二號樣式）

○

○

會社臺帳

商號又ハ名稱		本店又ハ主タル事務所所在地	靜岡縣 郡市 町村 番地		代表者
種類		設立年月			
年別	昭和二年	昭和三年	昭和四年	昭和五年	昭和六年
主タル業務					
出資額又ハ資本金 出資額	圓	圓	圓	圓	圓
資本金 總額					
資本金 拂込額					
社債額					
積立金					
純益金					
配當金					
純損金					
備考					

訂〔靜岡令一四六號〕

●工場調査規則施行細則

縣令第五十一號（昭和六年十月八日）

昭和五年二月靜岡縣令第十六號工場調査規則施行細則左ノ通改正ス

第一條 市町村長ハ毎年十月末日現在ニ依リ工場調査規則（以下單ニ規則ト稱ス）第一條及第二條ノ規定ニ該當スル其ノ市町村内ノ工場ヲ調査シ第一號樣式ニ依リ十一月二十日迄ニ知事ニ報告スヘシ

第二條 市町村長調査票用紙ノ配付ヲ受ケタルトキハ直ニ該當工場ノ工業主ニ對シ規定ノ通數ニ工場控用トシテ各一通ヲ加ヘ之ヲ交付スヘシ

第三條 規則第二條ノ規定ニ該當スル工場ノ工業主ヨリ規則第三條ノ規定ニ依リ知事ニ提出スヘキ調査票竝ニ工場平面圖ハ翌年一月末日迄ニ其ノ工場所在地ノ市町村長ヲ經由提出スヘシ

前項ノ工場平面圖紙幅ハ可成縱一尺横一尺五寸トシテ縮尺ヲ明確ニ記入スヘシ

工業主前項工場平面圖ノ添附ヲ省略セントスルトキハ其ノ旨市町村長ニ屆出ツヘシ

第四條 市町村長ハ規則第一條乃至第三條ノ規定ニ依ル調査票竝工場平面圖ヲ受理シタルトキハ第二號樣式ニ依ル送致目錄ヲ添ヘ二月末日迄ニ知事ニ提出スヘシ

訂〔靜岡令一八五號〕

市町村長前條第三項ノ屆出ヲ受ケタルトキハ其ノ旨送致目錄ノ摘要欄ニ記載スヘシ

第五條 市町村長ハ第三號樣式ニ依リ毎年一月一日ヨリ六月末日迄ノ間ニ所轄内ニ生シタル規則第二條ニ揭クル工場ノ開業休業及廢業ニ付報告書ヲ作成シ七月十五日迄ニ知事ニ提出スヘシ

第六條 市町村長ハ規則第一條及第二條ニ該當スル工場ニ關シ第四號樣式ノ工場臺帳ヲ調製シ常ニ異動ヲ加除訂正スヘシ

第七條 市町村長規則第七條第二項ニ依リ商工大臣ノ認可ヲ受ケントスルトキハ其ノ申請書ハ知事ヲ經由スヘシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（第一號樣式）

該當工場調（十月末日現在）

何市町村

工場名	工場所在地	主要事業	職工數	摘要

注意

一、本表ハ規則第一條及第二條ノ工場ニ付テハ各別ニ調製スヘシ

（第二號樣式）

工場調査票送致目錄

何何市町村（區）長　現在ノ主任（又ハ印）

工場名	主要事業	調査												摘要
		甲 第一號	甲 第二號	甲 第三號	乙 第一號	乙 第二號	乙 第三號	第四號	第五號	第六號	第七號	工場平面圖		
計														

注意

一、前年提出アリシ工場ニシテ本年提出セサルモノニ付テハ其ノ工場名並ニ事由ヲ備考ト記載スヘシ

二、休業中若ハ其ノ他ノ事由ニ依リ規定ノ職工數ニ達セサル工場又ハ設備ノミアル工場ニアリテハ其ノ旨備考欄ニ記載スヘシ

（第三號樣式）

工場異動報告書（至自何年一月一日何年六月三十日）

何市町村

異動ノ事實	主要事業	工場名	工場所在地	異動發生ノ時期	合職工數（開業ノ場）
備考					

訂（勅令一八五號）

（第四號樣式）

工場登錄

工場名	工場所在地	主要事業	年事業開始月	又ハ工業主氏名	現工場調査年月	職工數 男	女	計	備考

訂（勅令一八五號）

●工場調査ニ關スル件

統第六〇九號知事官房統計課長通牒（昭和四年十二月十九日）
市町村宛

今般工場調査規則及同告示施行セラレ軍需調査ト工場統計トヲ統一シ事務簡捷ヲ圖ルト共ニ從來ノ重複調査ニ依ル當業者ノ手數ヲ省略スルコトト相成候ニ就テハ十一月二十八日商工省令第十七號工場調査規則ニ依リ御處理相成度尚工場調査規則第七條ノ規定ハ自市町村又ハ本縣内ニ同種事業ヲ營ム工場極メテ少數ナル場合ニ於テ之ヲ市町村又ハ縣別ニ集計

訂（靜岡令一八五號）

發表スルトキハ箇々ノ工場ニ關スル細目ヲ發表スル結果ト相成調査報告ノ祕密ヲ嚴守スル趣旨ト相反スルヲ以テ之ヲ豫メ防止セントスルモノニ有之斯ノ如キ場合ニ於テハ例ヘバ他種ノ工場ト合一シテ集計スルガ如キ方法ヲ採用スルモ一方法ト認メラレ候モ當分ノ内發表ノ方法ニ付豫メ商工大臣ノ認可ヲ受クルヲ要スルコトヽナリ依之當業者ヲシテ危惧ノ念ヲ去ラシメ統計ノ正確ヲ期セントスルニ外ナラズ候條右御諒知相成度追ヲ本調査規則ニ基キ調査報告ノ際ハ左記ノ點特ニ御留意相成度

記

一、本則ニ該當スル工場ハ休業中ト雖第一條乃至第三條ニ規定スル調査票及平面圖ノ提出ヲ要スルモノトス

二、本則第六條ニ關シテハ工場ノ一部休業ハ報告ヲ要セズ工業主ノ變更ハ前工場ノ廢業後工場ノ開業ト認メズ

三、告示ニ基ク生産分類竝ニ作業機械及設備ノ表ハ之ヲ市町村及該當工業主ニ本年ニ限リ本省ヨリ配付スルコトヽナリ居ルヲ以テ之ヲ保存スル樣取計ハレタシ

●工場票取扱方ニ關スル件

統第二三一號知事官房統計課長通牒（昭和五年一月三十日）
市町村長宛

商工省令第十七號工場調査規則ニ依リ取扱フヘキ工場票ニ關シテハ不日施行細則ヲ制定公布可相成筈ニ有之候ヘ共差當リ左記事項御含ミノ上御取扱相成度

記

一、規則第三條ニヨリ提出スヘキ第四號乃至第七號票及工場平面圖ハ市町村ヲ經由セシムルコト

二、規則第三條二項ニヨリ添付スヘキ工場平面圖ハ其ノ紙幅縱一尺橫一尺五寸トシ縮尺ヲ明確ニ記入スルコト

三、各用紙工場控分ハ別ニ送付ス

四、調査取扱ニ際シ左記ノ點ハ特ニ注意セラレタシ

（イ）五人以上ノ職工ヲ使用スル設備ヲ有シ又ハ常時五人以上ノ職工ヲ使用スル工場ニシテ第一條ニ該當スルモノハ黑刷調査票又第二條ニ該當スルモノハ赤刷調査票ノ一方ヲ提出スレハ足ル

（ロ）例ヘハ日本樂器製造株式會社（木製品、プロペラ第二條該當）ニ於テハ結論トシテ赤刷調査票ノミ提出スレバ可ナリ

蓋シ規則第二條ノ一項以下五項ハ事業別ノ使用職工數別ニ見テ指定工場ニ該當スルヤ否ヤヲ判定スル標準ヲ決定スル爲ニ設ケラレタル分類タルニ過キス隨ツテ指定工場トシテノ資格ヲ有スルモノト決定スレハソノ工場ニテ「プロペラ」「木製品」「砂糖」「ビスケット」其ノ他數種ノ指定事業ヲ併セ營ミ又同時ニ指定事業以外ノ事業ヲモ併セ營ムトモソノ工場ハ指定工場ナルカ故ニ赤刷ノ指定調査票ノミ提出スレハ可ナリ

●公立工場調査ニ關スル件

四統第六二五號知事官房統計課長通牒（昭和五年一月十八日）
市町村長宛

工場調査資料トシテ必要有之公立工場ニ就テモ調査報告可致趣其筋ヨリ通牒越候ニ付テハ貴部内ニ於テ該當ノモノ有之候ハヾ工場調査規則ニ準シ調査相成度

昭和六年五月十四日
統第二五六號知事官房統計課長通牒
市町村長宛

公立工場調査ニ關スル件

公立工場調査ニ付テハ昭和五年一月十八日付統第六二五號ヲ以テ通牒ノ次第モ有之候處今般其筋ヨリ調査資料トシテ必要有之候趣通牒有之候ニ付テハ貴町村内ニ於テ該當ノモノ有之候ハヽ工場調査規則ニ準ジ引續キ毎年調査ノ上御提出相成度

●勞働統計實地調査施行手續

訓令甲第二十四號（昭和二年七月七日）

市役所　町村役場

勞働統計實地調査施行手續左ノ通定ム

勞働統計實地調査施行手續

第一條　勞働統計實地調査令以下單ニ調査令ト稱ス）ニ依ル工場ニ關スル調査ハ勞働統計實地調査施行細則以下單ニ細則ト稱ス）ニ規定アルモノノ外本手續ニ依リ處理スヘシ

第二條　市町村長ハ細則第九條ニ依リ準備調査ヲ完了シタルトキハ第一號樣式ニ依リ七月二十日迄ニ調査見込工場數ヲ知事ニ報告スヘシ

第一號樣式（記入例）

勞働統計實地調査見込工場

工場名	所在地	勞働者數	備考
何製絲株式會社工場	沼津市三枚橋一〇五番地	一、二八五	
何麻眞田工場	志太郡大富村大住一〇番地	一八	
何絹絲紡績株式會社靜岡工場	安倍郡大谷村大谷一二八五番地	二一五	

訂（靜岡令一七九號）

準備調査ノ結果調査令第三條ニ該當スル工場ナキトキハ其ノ旨前項ノ期日迄ニ知事ニ報告スヘシ

第三條　市町村長ハ細則第一條及第二條ニ基キ工場ノ事業主職員其ノ他ノ者ノ内ヨリ勞働調査員ニ適當ト認ムル者ヲ職員、勞働者ノ内ヨリ勞働副調査員タルニ適當ト認ムル者ヲ人選シ第二號樣式ニ依リ七月二十日迄ニ知事ニ内申スヘシ

第四條　細則第五條ニ依ル勞働調査員及勞働副調査員ノ選任報告ハ第二號樣式ニ準シ且前任者ノ氏名及故障ノ事由ヲ具スヘシ

第五條　細則第七條ニ依ル報告ニハ期間ヲ延長シタル工場名延長期間及事故ノ種類ヲ具スヘシ

第六條　市町村長ハ細則第十二條ニ依リ準備調査簿ヲ加除シタルトキハ其ノ都度事由ヲ具シ知事ニ報告スヘシ

第七條　市町村長ハ七月二日以後調査期日迄ニ工場ノ新設勞働者ノ增加其ノ他ノ事由ニ依リ調査スヘキ工場ヲ發見シタルトキ又ハ勞働調査員、勞働副調査員ヲ置ク必要アルトキハ其ノ都度本手續ニ準シ處理スヘシ

第八條　細則第三十條ニ依ル事業票、勞働票其ノ他ノ調査關係書類ハ十一月十日迄ニ提出スヘシ

訂（靜岡令一四六號）

第二號樣式（記入例）

工場所在地	擔當工場名	擔當勞働者數	事業主職員其ノ他ノ別	氏名	勞働調査員、勞働副調査員	生年月
靜岡市安西五丁目三一六番地	兮製材工場	九二	事業主	佐藤邦藏	—	明治五年十月
		（朱書）五〇	職工長		藤ヶ谷喜一	明治二十年十一月
		（朱書）四二	事務員		仁田圭造	明治三十二年三月
庵原郡興津町清見寺六番地	山口製餡工場	三二	事業主	山口房吉	—	明治元年五月

注意

勞働副調査員ヲ置ク工場ニアリテハ其ノ擔當勞働者數ハ朱書スルコト

●靜岡縣報告規程

靜岡縣訓令甲第七十六號（大正十五年十一月二十四日）

沿革　昭和二年訓令甲第一四號、第一九號、第二七號、三年第九號、四年一月第一號、三月第八號、四月第一五號、七月第二一號、五年二月第五號、五月第一四號、六年八月第六號、九月第一〇號、七年一二月第一四號、八年三月第二號、一一月第一五號、九年二月第四號、三月第八號、六月第一四號、一二月第二一號改正

知事官房　内務部　學務部　警察部　警察署
縣立學校
農業補習學校教員養成所　三方原學園
市役所　町村役場　水利組合　縣立警察病院

大正七年十月靜岡縣訓令甲第四十一號靜岡縣報告規程別册ノ通改正ス

（別册）

靜岡縣報告規程

第一章　報告事件

第一條　本規程ニ依リ市町村長、警察署長、水利組合管理者、縣立學校長、農業補習學校教員養成所長、葵文庫長、三保學院長、警察病院長ハ知事ニ報告スヘシ

第二條　報告スヘキ事件及其ノ期限ハ報告事件表ノ定ムル所ニ依ル但シ事件重大ニシテ急ヲ要スルモノハ電信電話等便宜ノ方法ヲ以テ先ツ其ノ要領ヲ報告スヘシ

大正十四年十月農林省令第二十五號農林省統計報告規則、同年十月商工省令第十一號商工省統計報告規則ニ依リ市町村長ヨリ知事ニ報告スヘキ期限ハ報告事件表ニ定ムル所ニ依ル

第三條　市町村長ハ必要アルトキハ其ノ市町村内ノ私立學校幼稚園及圖書館ノ設立者ニ對シ本規程ノ事項及諸表ノ報告ヲ命スルコトヲ得

第四條　報告スヘキ事件全ク無キモノハ報告期限迄ニ其ノ旨報告スヘシ

第五條　本規程ニ依リ報告シタルモノ及第三條第二項ニ依リ報告又ハ提出シタルモノノ内年報ニ關スルモノハ他ノ文書ト區別シ其ノ調査ノ材料、原議書等關係ノ書類ヲ適宜分類編綴シ後日ノ照査ニ便ナラシムヘシ

第二章　様式及調査記入心得

第六條　報告書ハ一事件又ハ一表毎ニ一紙（二枚以上ニ渉ルモノハ一表ヲ一册トシ末尾ニ年月日及宛名ヲ記シ署名捺印スヘシ但シ該當事實無キモノニアリテハ各科別ニ一紙ニ列記スルコトヲ得

第七條　（削除）

第八條　様式ニ於テ「何年度」トアルハ毎年四月一日ヨリ翌年三月三十一日マテヲ「何年」トアルハ毎年一月一日ヨリ十二月三十一日マテヲ又「何年度末」若ハ「何年十二月末日現在」トアルハ卽チ三月三十一日若ハ十二月三十一日現在ヲ指稱スルモノトス其ノ他此例ニ依ル

第九條　報告一般ノ記入心得左ノ如シ

一、數位ヲ表スニハ一位ニ「・」ヲ千位、百萬位ニ「、」ヲ右側下ニ施シ一位點ノ右側ニ單位ノ名稱ヲ附スヘシ但シ單位以下ノ端數ヲ記入セサルモノニハ一位點ヲ施スヲ要セス

二、單位ニ滿タサル端數ノ記入ヲ要セサル場合ニアリテハ單位未滿ノ數ハ之レヲ四捨五入シテ計算スヘシ

三、表中未詳ノ事實アラハ其ノ欄ニ「？」全ク記載スヘキ事實ナキトキハ其ノ欄ニ「―」ヲ記入スヘシ

四、各表共備考ヲ附シ未詳又ハ著シキ增減ヲ生セシモノハ其ノ理由ヲ說明スヘシ

第十條　農事科、商工科、山林科、水產科ニ關スル記入心得左ノ如シ

一、調査事項ハ別段ノ定メアル場合ノ外調査事實ノ存スル市町村ニ於テ之ヲ調査スヘシ

二、本調査ハ實地調査ヲ原則トスヘシ

三、戸數ハ個人タルト法人タルトヲ問ハス當該營業ヲ營ムモノ（事業主）ノ數ヲ調査スヘシ數人共同シテ一個ノ事業ヲ營ム場合ニハ一戸トシテ計算スヘシ

四、場數ハ工場タルト家庭内ノ作業場タルトヲ問ハス當該生産事業ノ目的トスル作業ヲ爲ス一定ノ場所ノ數ヲ調査スヘシ

五、職工數ハ事業主又ハ其ノ家族ト雖事實其ノ業務ニ從事スルモノヲ調査スヘシ

六、學校、試驗場、講習所等ニ於ケル生産品及自家用生産品ニ關シテハ別段ノ定メアルモノヲ除クノ外之ヲ調査スヘシ

七、他ヨリ委託ヲ受ケ一定ノ工賃ヲ得テ行フ貸製造ニ關シテハ製造場數設備（製造場内ノ機械器具等）及職工數ハ貸業者所在ノ市町村ニ於テ之ヲ調査シ製品ノ數量及價額ハ委託者所在ノ市町村ニ於テ之ヲ調査スヘシ

八、價額ハ一年ヲ通シテ生産セラルヽ物品ニ就テハ當該一箇年ニ於ケル其ノ地方卸賣平均價格ニ依リ季節ニ於テ生産セラルヽ物品ニ付テハ當該季節ニ於ケル其ノ地方市場卸賣平均價格ニ依ルヘシ

九、數量又ハ價格ノ單位ハ必ス本様式ニ定メタルモノニ據ルヘシ

地方慣行ニ依ルモノハ必ス本様式ノ單位ニ換算シテ之ヲ記入スヘシ

報告事件表

戸口科

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
人口動態調査（婚姻）	人口動態調査令　第一號様式	市町村長	翌月十五日限
同（離婚）	同　第二號様式	同	前同
同（出生）	同　第三號様式	同	前同
同（死亡）	同　第四號様式	同	前同
同（死産）	同　第五號様式	同	前同
現住戸數職業別調	戸口科　第一號様式	同	前同
人口動態調査用紙使用殘枚數調	同　第二號様式	同	前同

訂（静岡令一八二號）

庶務科

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
貴族院多額納稅議員、衆議院議員、縣會議員資格消滅竝死亡	年月日及資格消滅ニ付テハ其ノ事由	市町村長	即日

都市計畫科

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
都市計畫法第二條ノ規定ニ依リ指定スル市ノ市長ノ移動ノ場合	異動ノ年月日及其ノ事由	市長	即日
都市計畫地方委員會委員ニシテ市會議員タル議員ノ任期滿了退職及死亡ノ爲委員ノ資格自然消滅ノ場合	資格消滅トナリタル年月日及其ノ事由	市長	即日
都市計畫地方委員會委員若ハ幹事ニシテ職名ヲ以テ命セラレタルモノノ免職、退職、轉職、轉任、休職、停職トナリタル爲委員若ハ幹事タル資格ノ自然消滅ノ場合	資格消滅トナリタル年月日及其ノ事由	市長	即日
市町村都市計畫關係歳入出通常豫算（特別會計ヲ含ム）議決又ハ追加更正ノ場合	決議書謄本	市町村長	即日

一〇、一斤ハ百六十匁、一封度ハ百二十匁九分六厘ヲ以テ計算スヘシ

第十一條　學事科ニ關スル報告心得左ノ如シ

一、甲款及第一號乃至第二十四號様式竝乙款及第二十五號乃至第二十八號様式ノ報告書ハ所定ノ期日迄ニ各一括シ目録ヲ添付報告スヘシ

二、學齢兒童ニ關スル報告ハ明治三十四年一月靜岡縣令第三號學齢兒童就學ニ關スル細則ニ依ル

第十二條　前數條ニ規定シタルモノヽ、外各事件ニ付テハ様式中各表末ノ說明ニ依ルヘシ

附則

本規程ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附則（昭和三年訓令甲第九號）

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ庶務科、地方科、商工科、土木科、社會科、警察科中年報ニ係ルモノハ昭和三年及昭和三年度事實報告ノ分ヨリ之ヲ施行ス

附則（昭和五年訓令甲第五號）

本規程中學事科ニ係ルモノハ昭和四年度警察科中自動車運轉手、諸車、消防組、消防組員兵役關係、病院ノ各表ハ昭和四年ノ事實報告ノ分ヨリ之ヲ適用ス

訂（静岡令二一五號）

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
都市計畫區域內ニ在リテ罹災戶數二十戶以上若ハ特ニ注意ヲ要スルト認メラルル水火震災其ノ他災害異變	災害ノ概要	市町村長	卽日

地方科

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
市町村會議員、市町村組合會議員、町村組合會議員、水利組合會議員ノ辭職、資格消滅竝死亡	年月日及資格消滅ニ付テハ其事由	市町村組合管理者	卽日
市町村長カ當事者タル場合ノ行政訴訟	訴訟若ハ答辯書竝判決書寫	市町村長	同
市制町村制ニ依ル異議ノ決定	申立書及指定書謄本	同	前同
市町村會、市參事會、市町村組合會、町村組合會議諸件	決議書、報告書謄本竝選擧ノ結果及會議ノ狀況（豫算、決算書ハ市、三部、町村ハ一部）（會議ノ狀況報告ハ特ニ異狀アリタル場合ニ限ル）	市町村組合管理者	前
市參事會、水利組合ノ權限ニ屬スル事項ノ專決處分	事件及理由	市組合管理者長	同前
市町村會、市參事會、水利組合會ニ對シ再選擧ヲ行ハシメ又ハ再議ニ附シタル場合	事實ノ大要及其ノ理由	市町村組合管理者長	同前
市町村、市町村組合、町村組合會、市町村組合諸規定	謄本但シ本規程中別ニ明文アルモノ及許可又ハ認可ヲ受ケタルモノヲ除ク	同前	同前
市町村長、助役、收入役、副收入役及收入役代理者ノ就職退職失職	職氏名、就職、退職、失職ノ理由及退職、失職、死亡月日	市町村長	同
市町村長、助役、收入役、副收入役及死亡	新タニ就職シタル市長、市助役、町村長ニ就テハ履歷書ヲ添付スルコト	市町村組合管理者	五日以內
市町村組合、町村組合竝水利組合ノ管理者、收入役及會計事務取扱者ノ就職及退職	職氏名、就職、退職年月日及退職ニ付引繼書謄本	同前	卽日
市町村吏員、水利組合會吏員懲戒處分	處分書謄本	同前	同前
市町村基本財產竝特別基本財產處分	年月日及其ノ狀況	市町村長	同前
市町村基本財產竝特別基本財產積戾	年月日及其ノ狀況	同前	同前
一時借入金借入及償還	借入額、借入先、借入年月日及償還金額及年月日	地方科第一號樣式	同前
委任許可債ニ依ル事業費精算	地方科第一號樣式	市町村組合管理者	同前
市町村吏員竝名譽職參事會員	第二號樣式	市町村長	翌年一月末日限
市町村吏員諸給與	第三號樣式	同	同前
市町村會議員竝水利組合會議員選舉有權者	第四號樣式	市町村組合管理者	翌年一月十五日限
市町村共本財產	第五號樣式	市町村長	翌年度六月末日限
公共團體所有國債社債地方債	第六號樣式	同	翌年一月十五日限
市町村稅收納成績	第七號樣式	同	翌年度六月末日限
水利組合費收納成績	第八號樣式	組合管理者	翌年度七月末日限
水利組合財產	第九號樣式	同	翌年度五月末日限

訂（靜岡令一八二號）

農事科

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
農作物被害農事科第一號樣式	市町村長	卽日	

訂（靜岡令二一二號）

農用地被害	同	第二號樣式	同	前	同	前
耕地面積	農林省統計樣式	第一	同	前	翌年一月末日限	
水稻作況	同	第二	同	前	其ノ年八月十八日限	
米第一回豫想收穫高	同	第三	同	前	其ノ年九月二十三日限	
米第二回豫想收穫高	同	第四	同	前	其ノ年十一月三日限	
米	同	第五	同	前	其ノ年十二月二十五日限	
麥豫想收穫高	同	第六	同	前	其ノ年五月二十三日限	
麥	同	第七	同	前	其ノ年七月二十日限	
食用農產物	同	第八	同	前	翌年一月末日限	
園藝農產物	同	第九	同	前		
蔬菜及花卉						
果實						
果樹苗	同	第一一	同	前	翌年二月末日限	
工藝農產物	同	第一二	同	前	其ノ年八月末日限	
綠肥用作物	同	第一三	同	前	其ノ年九月末日限	
工藝農產物	同	其ノ一	同	前	翌年四月十五日限	
工藝農產物	同	其ノ二	同	前	其ノ年十月十五日限	
工藝農產物	同	其ノ三	同	前	其ノ年十二月十五日限	
綠肥用作物	同	第一一	同	前	其ノ年八月二十日限	
苗	同	第一二	同	前	其ノ年七月二十日限	

訂（靜岡令一八二號）

茶	畑	同	第一三	同	前	同	前
製茶	茶	同	第一四	同	前	其ノ年十月十五日限	
桑	畑	同	第一五	同	前	其ノ年七月二十日限	
桑	苗	同	第一六	同	前	其ノ年六月二十日限	
春蠶豫想掃立數量		同	第一七	同	前	其ノ年五月三日限	
春蠶豫想收繭高		同	第一八	同	前	其ノ年六月三日限	
春蠶		同	第一九	同	前	其ノ年七月十五日限	
夏秋蠶豫想掃立數量		同	第二〇	同	前	其ノ年九月三日限	
夏秋蠶豫想收繭高		同	第二一	同	前	其ノ年九月二十八日限	
夏秋	蠶	同	第二二	同	前	其ノ年十一月二十日限	
天蠶及柞蠶		同	第二三	同	前	翌年一月末日限	
蠶絲	類	同	第二四	同	前	翌年一月末日限	
眞綿		同	第二五	同	前	同	前
天蠶絲及柞蠶絲		同	第二六	同	前	同	前
蠶絹		同	第二七	同	前	翌年三月二十日限	
蠶絲製品		同	第二八	同	前	同	前
牛		同	第二九	同	前	翌年二月二十日限	

訂（靜岡令一八二號）

事項	摘要	報告責任者	報告期限
商工省統計様式第一号	同	市長	翌年二月二十日限
商工省統計様式第二号	同	町村長	翌年二月二十日限
商工省統計様式第三号	同	同	同
商工省統計様式第四号	同	同	同
商工省統計様式第五号	同	同	同
商工省統計様式第六号	同	同	同
商工省統計様式第七号	同	同	翌年一月二十日限
商工省統計様式第八号	同	同	翌年二月二十日限
商工省統計様式第九号	同	同	翌年三月二十日限
商工省統計様式第十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第十一号	同	同	其ノ年十一月二十日限
商工省統計様式第十二号	同	同	其ノ年六月末日限
商工省統計様式第十三号	同	同	其ノ年八月十日限
商工省統計様式第十四号	同	同	其ノ年九月二十日限
商工省統計様式第十五号	同	同	其ノ年十月十五日限
商工省統計様式第十六号	同	同	其ノ年七月二十日限
商工省統計様式第十七号	同	同	翌年一月二十日限
商工省統計様式第十八号	同	同	翌年二月二十日限
商工省統計様式第十九号	同	同	翌年三月二十日限
商工省統計様式第二十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二十一号	同	同	其ノ年十一月二十日限
商工省統計様式第二十二号	同	同	其ノ年六月末日限
商工省統計様式第二十三号	同	同	其ノ年八月十日限
商工省統計様式第二十四号	同	同	其ノ年九月二十日限
商工省統計様式第二十五号	同	同	其ノ年十月十五日限
商工省統計様式第二十六号	同	同	其ノ年七月二十日限
商工省統計様式第二十七号	同	同	翌年一月二十日限
商工省統計様式第二十八号	同	同	翌年二月二十日限
商工省統計様式第二十九号	同	同	翌年三月二十日限
商工省統計様式第三十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第五十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第五十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第五十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第五十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第五十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第五十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第五十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第五十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第五十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第五十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第六十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第六十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第六十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第六十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第六十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第六十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第六十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第六十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第六十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第六十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第七十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第七十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第七十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第七十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第七十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第七十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第七十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第七十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第七十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第七十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第八十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第八十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第八十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第八十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第八十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第八十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第八十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第八十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第八十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第八十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第九十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第九十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第九十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第九十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第九十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第九十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第九十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第九十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第九十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第九十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百二十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百二十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百二十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百二十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百二十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百二十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百二十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百二十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百二十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百二十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百三十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百三十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百三十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百三十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百三十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百三十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百三十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百三十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百三十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百三十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百四十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百四十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百四十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百四十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百四十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百四十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百四十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百四十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百四十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百四十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百五十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百五十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百五十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百五十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百五十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百五十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百五十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百五十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百五十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百五十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百六十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百六十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百六十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百六十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百六十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百六十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百六十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百六十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百六十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百六十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百七十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百七十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百七十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百七十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百七十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百七十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百七十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百七十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百七十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百七十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百八十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百八十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百八十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百八十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百八十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百八十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百八十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百八十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百八十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百八十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百九十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百九十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百九十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百九十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百九十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百九十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百九十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百九十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百九十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第百九十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百二十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百二十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百二十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百二十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百二十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百二十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百二十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百二十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百二十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百二十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百三十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百三十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百三十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百三十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百三十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百三十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百三十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百三十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百三十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百三十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百四十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百四十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百四十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百四十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百四十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百四十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百四十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百四十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百四十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百四十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百五十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百五十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百五十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百五十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百五十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百五十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百五十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百五十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百五十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百五十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百六十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百六十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百六十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百六十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百六十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百六十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百六十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百六十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百六十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百六十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百七十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百七十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百七十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百七十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百七十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百七十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百七十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百七十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百七十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百七十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百八十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百八十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百八十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百八十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百八十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百八十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百八十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百八十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百八十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百八十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百九十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百九十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百九十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百九十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百九十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百九十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百九十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百九十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百九十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第二百九十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百二十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百二十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百二十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百二十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百二十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百二十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百二十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百二十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百二十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百二十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百三十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百三十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百三十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百三十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百三十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百三十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百三十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百三十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百三十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百三十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百四十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百四十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百四十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百四十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百四十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百四十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百四十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百四十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百四十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百四十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百五十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百五十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百五十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百五十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百五十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百五十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百五十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百五十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百五十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百五十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百六十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百六十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百六十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百六十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百六十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百六十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百六十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百六十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百六十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百六十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百七十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百七十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百七十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百七十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百七十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百七十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百七十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百七十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百七十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百七十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百八十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百八十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百八十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百八十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百八十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百八十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百八十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百八十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百八十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百八十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百九十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百九十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百九十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百九十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百九十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百九十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百九十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百九十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百九十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第三百九十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百二十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百二十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百二十二号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百二十三号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百二十四号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百二十五号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百二十六号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百二十七号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百二十八号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百二十九号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百三十号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百三十一号	同	同	翌年二月末日限
商工省統計様式第四百三十

質屋ノ貸金	小船	石材土石及鑛水産	疊表莚産及花莚	麥稈藁木及麻貨田	刷子柳及刷毛	杞柳製品	籐製品	竹製品	木製品	澱粉	植物油	麓製産品	皮革製品	漆器	瓦及土管
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	商	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
第二號樣式	第一號樣式	第二三	第二二二	第二一	第二一〇	第一一九	第一一八	第一一七	第一一六	第一一五	第一一四	第一一三	第一一二	第一一一	第一一〇
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	第一一九
前	前	翌	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	同	同
翌	其ノ年四月末日限	年二月二十日限	同	同	同	同	同	同	翌	其ノ年七月二十日限	翌年三月二十日限	其ノ年九月二十日限	前	前	前

雫天	水産物製造	水産孵養	遊漁船	沿岸漁獲物	遭難漁船	漁船ノ遭難者	事件名
同	同	同	同	同	同	水産摘要	
第四四七	第四四六	第四四五	第四四四	第四四三	第四四二	第四四一	第一號樣式
同	同	同	同	同	同	農林省統計樣式	第四四〇號樣式
前	前	前	前	前	前	前	同
其ノ年四月二十日限	同	同	同	同	同	同	同

水産科

鑛製鎔滓	工産物雜類	荐明礬	和紙	燈標	銀行及質屋ノ金利歩合
同	同	同	同	同	同
第八號樣式	第七號樣式	第六號樣式	第五號樣式	第四號樣式	第三號樣式
同	同	同	同	同	同
前	前	前	前	前	前
翌年一月末日限	翌同	翌同	翌年二月末日限	翌年一月十五日限	同

市町村長	報告責任者	報告期限
同	同	翌年一月末日限
同	同	翌年二月二十日限
前	前	前

訂（帝國令一八二號）

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
櫻海老	水産科第二號樣式	同	翌年二月末日限
定置漁業	同第三號樣式	同	前年其ノ年七月末日限
漁業者貸金	同第四號樣式	同	翌年一月末日限

山林科

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
林野被害	山林科第一號樣式	市町村長即日	
公私有林野面積	農林省統計樣式第四八	同	前翌年三月二十日限
公私有造林用苗木	同第四九	同	前
公私有林野人工造林	同第五〇	同	前翌年四月二十日限
公私有林野天然造林	同第五一	同	前
公私有林伐採	同第五二	同	前
林野産物	同第五三	同	前翌年三月二十日限
公私有林野放牧	同第五四	同	前其ノ年十一月末日限
公私有林野被害	同第五五	同	前翌年三月二十日限
竹林面積	山林科第二號樣式	同	前同
林業講習	同第三號樣式	同	前翌年一月十五日限

土木科

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
水害取調	土木科第一號樣式	市町村長	事件發生後三日以內
何年度（國庫關係縣限）災害工事第何回工程報告	同第二號樣式	同	前八月五日限十二月五日限四月五日限
道路管理職員、道路工夫及工事費	同第三號樣式	同	前四月末日限
災害	同第四號樣式	同	前翌年二月末日限
土木費	第五號樣式	市町村長組合管理者	翌々年度四月末日限
道路	同第六號樣式	市町村長	翌年四月末日限
橋梁	同第七號樣式	同	前
直接國稅額	同第八號樣式	同	前翌年度一月十日限
港灣狀況	同第九號樣式	同	前翌年二月末日限
入港船舶	同第一〇號樣式	同	前
乘降船客	同第一一號樣式	同	前
移出入貨物品種別	同第一二號樣式	同	前

會計科

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
何期分縣稅納稅成績	會計科第一號樣式	市町村長	每納期後五日以內
縣稅	同第三號樣式	同	翌年度六月末日限

訂〔靜岡令一八二號〕

訂〔靜岡令一八二號〕

年度別	公立學校及幼稚園長教員保姆在職	公立私立實業補習學校課程別	學校業務ヲ廢スル市町村立私立小學校教員住宅	市町村立小學校教員俸給別	二部教授ノ市町村立私立小學校	學加校設科目ヲ課スル市町村立私立小學校	學級別市町村立私立小學校	公立私立圖書館	青年（男）（女）團	公立私立青年訓練所	公立私立各種學校	公立私立盲啞學校	公立實業補習學校教員養成所	公立私立實業補習學校	公立私立實業學校（乙）	公立私立實業學校（甲）
第二十二號樣式	同	第二十一號樣式	第二十號樣式	第十九號樣式	第十八號樣式	第十七號樣式	第十六號樣式	第十五號樣式	第十四號樣式	第十三號樣式	第十二號樣式	第十一號樣式	第十號樣式	第九號樣式	第八號樣式	第七號樣式	第六號樣式
市縣立實業補習學校教員養成所長	同	市縣立實業補習學校長	同	同	同	同	市長	市縣立圖書館長	同	同	市縣立學校長	市縣立盲啞學校長	市縣立實業補習學校教員養成所長	市縣立實業補習學校長	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前

事件名摘要	取調事項甲欵	取調事項乙欵	市町村立小學校	公立私立實業補習學校	公立私立實業學校	公立私立小學校	公立私立中學校	公立私立高等女學校	公立私立實業學校	公立私立高等女學校	公立私立實業學校	公立私立實業補習學校	公立私立實業學校（甲）	公立私立實業學校（乙）	公立私立實業學校
學事科目															
式樣	同	同	第一號樣式	第二號樣式	第三號樣式	第四號樣式	第五號樣式								
報告期限	內容及施設ノ概要（例規第一九九號）	學事ニ關スル諸般ノ統計ヲ調査シ其ノ結果ヲ報告スルノ件ヲ定ム	市町村長	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
報告者	學校ノ設置者ニ於テ調査シ其ノ學校ノ所在地ノ市町村長ニ報告スルモノトス		縣立實業補習學校長	縣立町村立實業學校長	縣立中學校長	縣立高等女學校長	縣立實業學校長	縣立實業補習學校長	縣立實業學校長	縣立高等女學校長	縣立實業學校長	縣立實業補習學校長	縣立實業學校長	縣立實業學校長	縣立實業學校長
報告期	毎年四月末日限		前年度末日限	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
報告書式	第四號樣式		同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

事務名	報告期限	報告者	報告書式
災害ノ他ノ火災	即日	市町村長	第一號樣式
社會事業ノ休止、代表者ノ變更、經營方法ノ變更及施設名稱、位置ノ變更	前月末日限	同前	第二號樣式
感化院	翌年五月末日限	同前	第三號樣式
兒童保育	同前	同前	第四號樣式
幼兒保育	同前	同前	第五號樣式
老人養護	同前	同前	第六號樣式

社會科

事務名	報告期限	報告者	報告書式
兒童就學奬勵費支出狀況調	同前	同前	第三十號樣式
兒童就學奬勵費及公立學校職員加俸額	同前	同前	第二十九號樣式
市町村立小學校教員加俸	同前	同前	第二十八號樣式
公學費財產	同前	同前	第二十七號樣式
私立學校圖書館等收支	同前	同前	第二十六號樣式
公學費	同前	同前	第二十五號樣式
生徒職員學校幼稚園青年訓練所衛生組合	同前	同前	第二十四號樣式
公立學校長及教員保健傷病給與	同前	同前	第二十三號樣式

事務名	報告期限	報告者	報告書式
人事相談所	同前	同前	第二三號樣式
職業紹介	同前	同前	第二二號樣式
盲啞人教育	同前	同前	第二一號樣式
鄰保救濟	同前	同前	第二〇號樣式
隣保事業	同前	同前	第一九號樣式
小賃融通	同前	同前	第一八號樣式
公設質屋	同前	同前	第一七號樣式
公設浴場	同前	同前	第一六號樣式
公設食堂	同前	同前	第一五號樣式
公設市場	同前	同前	第一四號樣式
住宅	同前	同前	第一三號樣式
宿泊救護	同前	同前	第一二號樣式
授產	同前	同前	第一一號樣式
救濟金	同前	同前	第一〇號樣式
子守、下女、貧兒教育	同前	同前	第九號樣式
救貧	同前	同前	第八號樣式
施藥	同前	同前	第七號樣式

訂（番閣令二一五號）

勞働者救濟團體	同　第二四號樣式	同　前	同　前
公園	同　第二五號樣式	同　前	同　前
社會事業調査（其ノ他）	同　第二六號樣式	同　前	同　前
救護法ニ依ル救護	同　第二七號樣式	同　前	同　前
軍事救護法ニ依ル救護	同　第二八號樣式	同　前	其ノ年四月末日限
行旅病人	同　第二九號樣式	市町村長	其ノ年五月末日限
行旅死亡人	同　第三〇號樣式	同　前	同　前
社會事業費豫算	同　第三一號樣式	同　前	（通常豫算）四月十日限 （追加更正豫算） 翌年度四月十日限
貯金	同　第三二號樣式	同　前	翌年二月末日限

社寺科

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
神社決算額調	社寺科　第一號樣式	市町村長	翌年度六月十五日限
神社基本財産調	同　第二號樣式	同　前	同　前

兵事科

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
陸海軍軍人	兵事科　第一號樣式	市町村長	翌年二月末日限

訂（靜岡令二一二號）

訂（靜岡令一八二號）

警察科

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
罹災世帶數百世帶以上若ハ特ニ注意ヲ要スルト認メラルル水火震災其ノ他災害異狀	災害ノ概要	警察署長	即日
出版物差押	同	同　前	同　前
出版法違反者司法處分	同	同　前	同　前
新聞紙法第八條第一項竝第十六條ニ依リ新聞紙ノ發行不能トナリタルトキ又ハ條件ヲ備ヘ更ニ發行シタルトキ		同　前	同　前
新聞紙ノ發行差止メ及之ヲ要セサルニ至リタルトキ		同　前	同　前
新聞紙差押		同　前	同　前
新聞紙違反者司法處分		同　前	同　前
新聞紙發刊失效年月日		同　前	同　前
犯罪事件ニシテ異常ニ屬シ又ハ重大ナリト認メタルモノ（別ニ報告ノ定メアルモノハ除ク）		同　前	同　前
「　」災取調	警察科　第一號樣式	同　前	事件發生後十日以內
規則第十七條ニ依ル火藥類讓受許可數量	同　第二號樣式	同　前	翌年二月末日限
規則第十八條ニ依ル火藥類讓受許可數量	同　第三號樣式	同　前	同　前
警察官吏勤續年數	同　第四號樣式	同　前	翌年一月十五日限
警察官吏年齡	同　第五號樣式	同　前	同　前

犯罪	同	第六號樣式	同
自殺者（月別及所爲）	同	第七號樣式	同
自殺者（年齡及因由）	同	第八號樣式	同
自殺者（住所及緣事ノ關係）	同	第九號樣式	同
被殺傷者	同	第一〇號樣式	同
災害其ノ他ノ事故	同	第一一號樣式	同
棄兒	同	第一二號樣式	同
行政執行法第一條ニ依ル處分	同	第一三號樣式	同
興行場	同	第一四號樣式	同
火災	同	第一五號樣式	同
火災原因	同	第一六號樣式	同
消防組	同	第一七號樣式	同
消防組重要機械器具	同	第一八號樣式	同
遊廓	同	第一九號樣式	同
藝妓年齡	同	第二〇號樣式	同
警察取締營業者	同	第二一號樣式	同

訂（靜岡令二一二號）

違警罪即決處分及正式裁判數	同	第二二號樣式	同
諸車	同	第二三號樣式	同
遺失物及拾得物	同	第二四號樣式	同
密賣淫檢舉人員及健康診斷結果	同	第二五號樣式	同
未成年者喫煙禁止法及飲酒禁止法違反	同	第二六號樣式	同
中毒	同	第二七號樣式	同
牛乳	同	第二八號樣式	同
山羊乳	同	第二九號樣式	同
清涼飲料水	同	第三〇號樣式	同
氷雪	同	第三一號樣式	同
屠場及屠畜	同	第三二號樣式	同
精神病者	同	第三三號樣式	同
細菌檢查所	同	第三四號樣式	同
醫師	同	第三五號樣式	同
齒科醫師	同	第三六號樣式	同
藥劑師	同	第三七號樣式	同
藥局	同	第三八號樣式ノ	同

訂（靜岡令二一九號）

藥業者	同	第三九號樣式	同	前	同	前
產婆	同	第四〇號樣式	同	前	同	前
看護婦及看護人	同	第四一號樣式	同	前	同	前
鍼術、灸術、按摩術業者	同	第四二號樣式	同	前	同	前
賣藥	同	第四三號樣式	同	前	同	前
火藥類爆發ノ災害事故	同	第四四號樣式	同	前	同	前
火藥類盜難件數	同	第四五號樣式	同	前	同	前
火藥類盜難檢舉件數	同	第四六號樣式	同	前	同	前
火藥類盜犯人ノ職業別及盜取目的別	同	第四七號樣式	同	前	同	前
銃砲火藥類取締法令違反	同	第四八號樣式	同	前	同	前
火藥類爆發盜難以外ノ事故	同	第四九號樣式	同	前	同	前
銃砲製造	同	第五〇號樣式	同	前	同	前
銃砲販賣	同	第五一號樣式	同	前	同	前
火藥類製造	同	第五二號樣式	同	前	同	前
火藥類販賣	同	第五三號樣式	同	前	同	前
火藥類消費數量	同	第五四號樣式	同	前	同	前
仕込刀劍其他變裝戎器製造	同	第五五號樣式	同	前	同	前

訂（靜岡令二一二號）

仕込刀劍其他變裝戎器販賣	同	第五六號樣式	同	前	同	前
拳銃、短銃、仕込銃、仕込刀劍其他携帶者	同	第五七號樣式	同	前	同	前
火藥類輸移出入數量	同	第五八號樣式	同	前	同	前
水道其ノ一	同	第五九號樣式	同	前	同	前
水道其ノ二	同	第六〇號樣式	同	前	同	前
下水道	同	第六一號樣式	同	前	同	前
汚物掃除	同	第六二號樣式	同	前	同	前
埋火葬	同	第六三號樣式	同	前	同	前
種痘成績	同	第六四號樣式	同	前	同	前
公立病院	同	第六五號樣式	同	前	同	前
私立病院	同	第六六號樣式	同	前	同	前
施療病院	同	第六七號樣式	同	前	同	前
結核病院	同	第六八號樣式	同	前	同	前
精神病院	同	第六九號樣式	同	前	同	前
代用花柳病診療所	同	第七〇號樣式	同	前	同	前
傳染病豫防法ニ依ル傳染病院隔離病舍、隔離所及消毒所	同	第七一號樣式	同	前	同	前
癩療養所	同	第七二號樣式	同	前	同	前
市町村長	翌年度四月十五日限					
	翌年度五月末日限					
	翌年一月末日限					

訂（靜岡令二一二號）

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
娼妓健康診斷	同　第七三號様式	縣立警察病院長	同　前
娼妓病院	同　第七四號様式	同　前	同　前
病院ニ非ザル診療所	同　第七五號様式	警察署長	同　前
病院ニ非ザル齒科診療所	同　第七六號様式	同　前	同　前

資源科

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
自動車運轉手	資源科　第一號様式	警察署長	翌年二月末日限
警察官吏兵役關係者	同　第二號様式	同　前	同　前
病院	同　第三號様式	同　前	翌年三月末日限
自動車	同　第四號様式	同　前	其ノ年十月十五日限
自動自轉車	同　第五號様式	同　前	同　前

雑

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
電燈事業其ノ一	雑　第一號様式	市町村長	翌年四月末日限
電燈事業其ノ二	同　第二號様式	同　前	同　前
瓦斯事業其ノ一	同　第三號様式	同　前	同　前
瓦斯事業其ノ二	同　第四號様式	同　前	同　前

訂〔静岡令二二九號〕

事件名	摘要	報告責任者	報告期限
勞働賃金	同　第五號様式	市長	翌年二月末日限
卸賣物價	同　第六號様式	同　前	同　前
重要物産輸出額	同　第七號様式	市町村長	同　前

訂〔静岡令二二九號〕

報告様式

戸口科

第一號様式

現住戸數職業別調

何年十二月末日現在

市郡　町（村）

有職業	本業	農業	
		水産業	
		鑛業	
		工業	
		商業	
		交通業	
		公務自由業	
		家事使用人	
		其ノ他ノ有業者	
		計	
	副業	農業	
		水産業	
		鑛業	
		工業	
		商業	
		交通業	
		公務自由業	
		家事使用人	
		其ノ他ノ有業者	
		計	
無業			
合計			
備考			

説明

一、本業ニハ職業單一ニシテ他ニ職業ヲ併セ有セサルモノヲ記入スヘシ

二、一戸數種ノ職業アルモノハ戸主タルト家族タルトヲ問ハス數種ノ職業中ニ於テ其ノ最モ主要ナルモノヲ本業ニ記入シ其ノ他ノ主ナル一種ヲ副業ニ記入スヘシ

三、本表ハ昭和五年十二月内閣訓令第三號職業分類ニ據リ調査スヘシ

第二號様式

第二號様式

職	名	委員	常設	副收	市助	市
名	名	委員	常設	副收	助町	町
職	人	名譽職	市町村吏員竝名譽職參事會員			
給	員	俸給吏員				
計						
名	區	委員	常設	副收	助町	町
職	區	委員	常設	副收	助町	町
計						

何年十二月三十一日現在

名譽職參事會員	市町村吏員	其他市町村吏員	名譽區長代理者	區長代理者	其他區長代理者	計
何何人	何何人	何何人	何何人	何何人	何何人	

備考

第一編　例規　第四章　統計報告　三百十二ノ九

第一號様式

款	項	目	節	細節	備考
收入（支出）	豫算	何年度			
		何年度			
		何年度			
	定	何年度			
		何年度			
		計			
	繰越豫算	何年度			
		何年度			
		何年度			
		計			
委任許可條三依ル事業繰越豫算					
市郡町村組合					

訂正　昭和二年勅令一八二號

第一號様式

一、本表ハ其ノ年十二月分使用後ノ殘枚數ヲ調査スルモノトス

但シ翌年分トシテ配付ヲ受ケル殘枚數ハ之ヲ算入スヘカラス

姙娠	出生	死亡	死産	死胎	人口動態調査用紙使用殘枚數調
票	票	票	票	票	證明
					市町村（區）
					昭和年
					郡市
					送致
					町村（區）日
					錄村

備考

說明

一、本表ハ市制、町村制ニ依ル吏員及名譽職參事會員竝ニ次項列記ノ吏員ヲ掲クルモノトス
二、常設委員ハ市制第八十三條、町村制第六十九條ニ依リ設置シタルモノヲ掲載スヘシ
三、其ノ他ノ吏員ノ下何々トアルハ主事、書記、書記補、雇、技手等職名ノ異ナルモノヲ連記スヘシ
四、町村事務ノ全部又ハ役場事務ヲ共同處理スル爲設クル町村組合吏員ハ各其ノ欄内ニ別記シ×印ヲ附スヘシ但シ一部事務ノ爲ノ組合吏員ハ掲載スルヲ要セス
五、表中ニ掲クル俸給ハ十二月三十一日ノ現員ニ支給スヘキ一箇年ノ額ヲ掲載スヘシ但シ圓位ニ滿タサル端數ハ各項ニ於テ四捨五入ノ法ヲ用ヒ圓位ニ止ムヘシ
六、日給雇ノ給料ハ一箇年三百六十五日ノ割合ヲ以テ計算シ公暇日ニ日給ヲ支給セサル者ノ給料ハ三百日ノ割合ヲ以テ計算スヘシ
七、臨時代理以外ノ臨時ニ係ルモノハ掲載ニ及ハス

第三號樣式

市町村吏員諸給與

何年　市／郡　町（村）

職名	退隱料 人員	退隱料 金額	退職給與金 人員	退職給與金 金額	死亡給與金 人員	死亡給與金 金額	遺族扶助料 人員	遺族扶助料 金額
市吏員		圓		圓		圓		圓
其ノ書記								
技手								
書記								
書記補								
雇								
收入役								
助收入役								
副收入役								
主事								
其ノ書記								
町村吏員								
收入役								
助收入役								
副收入役								
其ノ書記								
計								
長								
役場事務手伝								
役場書記補								
他雇								
計								

訂（靜岡令二一二號）

說明

一、退隱料及遺族扶助料ハ年末現在ヲ退職給與金、死亡給與金ハ年中ノ事實ヲ記入スヘシ
二、金額ノ圓位ニ滿タザル端數ハ四捨五入ノ法ヲ用ヰ圓位ニ止ムヘシ

第四號樣式

市町村會議員竝水利組合會議員選舉有權者

何年十二月二十五日現在　市／郡　町（村）

種別	議員 定員	議員 現員	選舉權ヲ有スル者
市會			
町會			
村會			
市町村組合會			
町村組合會			
市町村組合會			

訂（靜岡令二一二號）

會	町村總會	水利組合會
備考		

說明

一、町村組合會及市町村組合會ハ數市町村全部ノ事務又ハ役場事務所辨ノ爲設置スルモノヲ揭ケ一部事務ノ爲設クルモノハ記載ニ及ハス

二、町村總會ハ町村制第三十八條ニ依リ設置スルモノヲ揭クヘシ但シ其ノ議員數ハ揭載スルニ及ハス

三、選擧權ヲ有スル者ノ內ニハ議員ヲ包含スルモノトス

四、選擧權ヲ有スル者ノ調ハ十二月二十五日ノ現在ニ據リ難キモノハ最近調査ノ現在數ヲ揭ケ其ノ月日ヲ附記スヘシ

五、水利組合會ハ水利組合法ニ依リテ設置シタルモノヲ揭クヘシ

第五號樣式

市町村基本財產

其ノ一

何年度末現在　市　郡　町(村)

市町村經濟全般ノ爲ニ設備スルモノ	土地價格	立木價格	建物價格	諸公債證書價格	諸株券價格	現金	其他財產價格	計
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓

其ノ二

特定ノ目的ノ爲ニ設備スルモノ	土地價格	立木價格	建物價格	穀物價格	諸公債證書價格	諸株券價格	現金	其他財產價格	計
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓

訂(靜岡令二一二號)

備考										

說明

一、土地、立木、建物、公債證書、株券共其ノ種類ヲ細別スルニ及ハス各價格ノ總計ヲ以テ記入スヘシ但シ公債證書株券ハ額面又ハ券面ノ價格ニ據ルヘシ

二、山林原野ノ立木等ノ價格ハ土地ニ合算シ立木價格欄ニハ地上權ノ設定又ハ部分林契約等ニ依リ立木ニ對スル權利ヲ目的トスル場合ノミニ其ノ價格ヲ記入スヘシ

三、復興債券勸業債券等ハ其ノ他財產價格欄ニ揭載シ尙其ノ種類金額ヲ備考ニ說明スヘシ

第六號樣式

公共團體所有國債社債地方債

何年末現在　市　郡　町(村)

團體別	國債別	何々公債	何々國庫債券	何々	何々	計	地方債	社債
市町村ノ其他								
計								

訂(靜岡令一八二號)

一、罹災救助基金其ノ他所有國債額ノ大ナルモノハ特ニ區分掲載スヘシ
二、國債額ノ内甲種登錄ハ△ヲ附シ區分スルコト
三、其ノ他ノ欄ニ記載シタルモノハ其ノ團體名ヲ備考ニ明記スヘシ
四、地方債、社債中内債外債ハ區別スルコト

第七號樣式

市町村稅收納成績

稅目	賦課額	徵收額	未納額	何年度末現在 未納人員
	圓	圓	圓	
計				
備考				

市　郡　町（村）

第八號樣式

水利組合費收納成績

種目	賦課額	徵收濟額	徵收未濟額	滯納額一缺損額一	何年度末現在 水利組合
				計	賦課額ニ對スル徵收歩合
計					
備考					

訂（靜岡令一八二號）

說明

一、本表ハ水利組合法ニ依リテ設置ノ市町村ノミ之ヲ調査スヘシ
二、賦課額及徵收額ハ其ノ年度ニ屬スル總額ヲ記入スヘシ
三、徵收未濟額ハ翌年度六月三十日現在ニ依リ調査スヘシ
四、過年度徵收未濟額アルトキハ其ノ額及滯納人員ヲ年度ニ區分シテ備考ニ記載スヘシ

第九號樣式

水利組合財產

土地							建物					何年度末現在 水利組合
地目	段別	價格		坪數	價格		有價證券種類	額面價格		現金		其ノ他價格
		圓			圓			圓		圓		圓
計												
備考												

訂（靜岡令一八二號）

說明

一、本表ハ水利組合法ニ依リテ設置ノ市町村ノミ之ヲ調査スヘシ
農事科

第一號様式

農作物被害

（災害種類）何々　（被害年月日）自　年　月　日　至　年　月　日

市
郡　町（村）

耕地種別	農作物種類	被害面積	損害見積價格	被害程度	被害場所
田	水稲	段	圓		
	何々				
	計				
畑	大麥				
	小麥				
	桑				
	何々				
	計				
合計					
備考					

說明

一、本表ニ依ル調査ハ農作物ノ被害ノミニ付之ヲ爲スヘシ（病蟲害ノ發生報告ニ付テハ本表ニ依ルノ外別ニ報告ヲ要ス）

二、一箇所ノ被害面積一町歩以上ニ亙ルトキハ其ノ都度本表ニ依リ遲滯ナク之ヲ報告スヘシ但シ被害ノ程度輕微ニシテ其ノ地方農作物ノ被害トシテ注視ニ値セサルモノハ報告スルヲ要セス　訂〔静岡令一四五號〕

三、災害種類欄ニハ風雨水旱霜雹雪病蟲害等災害ノ種類ヲ記載シ被害年月日欄ニハ災害アリタル時日ヲ記載シ一災害毎ニ一表トシテ報告スヘシ但シ同一種類ノ災害ニシテ災害ノ時日接近シタルモノ及區分シ難キ二以上ノ災害ニ付テハ便宜同一票ニ一括報告スルモ差支ナシ　訂〔静岡令一四五號〕

四、病蟲旱害等被害發生終了ノ日時明カナラサルモノハ其ノ見込年月日ヲ記載スヘシ

五、緊急ノ場合ニ於テハ電報ニ依リ其ノ概況ヲ報告スヘシ

六、農作物種類欄ニハ災害ヲ被リタル農作物名ヲ例示ノ如ク記載スヘシ被害農作物ノ種類多數ナルトキハ重要ナル農作物又ハ被害最モ多キ農作物ノミ各別ニ記載シ其ノ他ハ食用、園藝、工藝農産物、果樹等包括名稱ニ一括スルモ差支ナシ

七、被害面積欄ニハ各農作物ノ種類別被害面積ヲ見積リ記載スヘシ

八、損害見積價額欄ニハ各種災害ニ依リ直接受ケタル農作物ノ損害ニ付其ノ年ニ於ケル生育狀況ニ依リ災害ノ爲ニ生スヘキ減收數量ヲ見積リ之ニ災害當時ニ於ケル當該農産物ノ時價（災害當時ノ時價ナキモノハ最近三箇年ノ平均價格）ヲ乘シタルモノヨリ被害後收穫スルニ至ル迄被害ナカリセハ當然要スヘキ施肥勞力其ノ他ノ費用ヲ見積リ控除シタルモノヲ損害見積價額トシテ記載スヘシ被害發生ニ至ル迄ノ費用價ヲ以テ損害價額ヲ算定スルヲ適當ト認ムル場合ニ於テハ之ニ依ルヘシ

九、被害程度欄ニハ各農作物ノ被害程度ヲ「收穫皆無」「五割減收見込」「三割減收見込」等ト記載スヘシ同一種類ノ農作物ニ對スル一箇所ノ被害面積五十町歩以上ニ亙リ且被害ノ程度著ク異ナル地域ヲ包含スルトキハ各農作物種類別ニ（イ）收穫皆無ノモノ（ロ）五割以上減收見込ノモノ（ハ）三割以上五割未滿減收見込ノモノ（ニ）三割未滿減收ノモノ（ホ）計ニ區別シテ被害程度ヲ記載シ被害面積、損害見積價額、被害場所ニ付テモ右ニ準シ區別シテ記載スヘシ

一〇、被害場所欄ニハ災害アリタル市町村名ヲ記載スヘシ但シ其ノ範圍廣汎ニ亙ルトキハ何々地方ト記載スルモ差支ナシ

一一、蠶期ニ於ケル桑ノ被害ニ付テハ之ニ伴フ養蠶ノ收繭減少見込高及同損害見込價額ヲ備考欄ニ記載スヘシ

一二、備考欄ニハ災害ノ狀況其ノ他記載事項中特ニ說明ヲ要スヘキ事項ヲ記載スヘシ

第二號様式

農用地被害

市
郡　町（村）

（災害ノ種類）　何　々　（被害年月日）　自　年　月　日　至　年　月　日

農用地種別	被害面積又ハ間數	損害見積價格	被害狀況	被害場所	備考
田	段	圓			
畑					
畔					
宅地	坪				
溜池					
道路	間				
水路					
堤塘					
何々					
計					

說明

一、本表ニヨル調査ハ農用地ノ被害ノミニ付之ヲ爲スヘシ
　農用地トハ耕地及主トシテ耕地ノ利用ト直接不可離ノ關係アル土地ヲ謂フ
　宅地ハ農用地ニシテ耕地ニ接近シ且耕地ト共ニ災害ヲ被リタルモノニ限リ調査スヘシ
二、一ケ所ノ被害見積價額五千圓以上ニ達スルトキハ其ノ都度本表ニヨリ遲滯ナク報告スヘシ

訂（靜岡令一四五號）

三、災害種類欄ニハ風雨水、地震、地滑、陷沒等災害ノ種類ヲ記載シ被害年月日欄ニハ災害アリタル時日ヲ記載シ一災害毎ニ一表トシテ報告スヘシ但シ同一種類ノ災害ニシテ災害ノ時日接近シタルモノ及區別シ難キ二以上ノ災害ニ付テハ便宜同一表ニ一括報告スルモ差支ナシ

四、特ニ緊急ヲ要スル場合ハ不取敢電報ニ依リ其ノ概況ヲ報告スヘシ

五、農用地種別欄ニハ災害ヲ被リタル農用地ノ種類ヲ例示ノ如ク記載スヘシ
　橋梁等ノ被害ハ道路ノ欄ニ、揚水機、樋門、伏越等ノ被害ハ水路ノ欄ニ記載シ其ノ旨備考欄ニ記明スヘシ

六、被害面積又ハ間數欄ニハ農用地ノ種類ニヨリ災害ヲ被リタル面積又ハ間數ヲ見積記載スヘシ

七、損害見積價額欄ニハ災害ヲ被リタル當時ノ現狀ニ復舊スルニ要スヘキ費用ヲ見積リ記載スヘシ

八、被害狀況欄ニハ山崩、川缺、押塲、石砂入、川成、海成、湖水成等ノ爲「何尺高」「何尺深塲潰」「何間埋沒又ハ閼潰」「土砂堆積」等ト大體ノ被害狀況ヲ記載スヘシ

九、被害場所欄ニハ災害アリタル町村大字名又ハ耕地整理地區名ヲ記載スヘシ但シ其ノ範圍廣汎ニ亙ルトキハ「何々川沿岸」「何々地方」ト記載スルモ差支ナシ

訂（靜岡令一四五號）

第三號樣式

農業者	本業	副業	備考
男			
女			
計			

昭和　年十二月末日現在　市　郡　町（村）

	自作	自作兼小作	小作	計
自作人及小作人				
計				

說明

一、農業者人員ノ計數ト自作人及小作人ノ計數トハ符合スヘキモノトス
二、本業ニハ職業單一ニシテ他ニ職業ヲ併セ有セサルモノ及主トシテ農業ニ從事スルモノヲ、副業ニハ他ノ業務ノ傍ラ營業ヲ營ムモノヲ記

第四號様式

備考	養蠶戸数	昭和　年　都市　町(村)
養蠶戸数		戸

説明

一、本表ハ春夏秋蠶期ノ養蠶ヲ行フモノト雖之レヲ一戸トシテ計算シ重複セサル戸数ヲ記入スヘシ

第五號様式

製茶（一番、二番、三番、四番）										昭和　年　都市　町(村)									
										計									
										機械製									
										手揉製									
製造戸数										戸									
機械使用釜数										計									
										揉捻機									
										揉捻機									
										粗揉機									
										葉打機									
										釜									
										数量									
										貫									
										価額									
										円									
										単価									
										銭									
玉露																			
煎茶																			
番茶																			
紅茶																			

訂（昭和一四令一四五號）

第六號様式

堆廐肥										昭和　年　都市　町(村)									
										数量									
										貫									
										価格									
										円									
廐	牛									単価									
	馬									厘									
	豚																		

訂（昭和一八令一四五號）

肥				堆肥	合計	備考
緬羊	山羊	計				

說明

一、堆肥中ニ廐肥ヲ補給シタルモノハ之レヲ堆肥ト看做スヘシ

第七號樣式

家兎										備考
飼養戸數（年末現在）		年末現在頭數			價格	年內移動				
		牝	牡	計	一頭ニツキ價格	出產		斃死		
		頭	頭	頭	圓	錢	頭	頭	頭	

昭和　年　市郡　町（村）

說明

一、愛玩用食用等其ノ飼養ノ目的ニ係ラス調査スヘシ

第八號樣式

訂（靜岡令一八四號）

柑橘畑										備考
ミカン	畑									
	其ノ他									
	計									
ネーブル、オレンジ										
ナツミカン										
其ノ他柑橘類										
計										

昭和　年十二月末日現在　市郡　町（村）

說明

一、段別ハ土地臺帳面ノ地目面積如何ニ拘ラス實際栽培ヲ爲シタル地ノ段別ヲ調査スヘシ

二、結果樹齡ニ達セサルモノト雖其ノ段別ヲ調査スヘシ

三、畑ノ欄ニハ柑橘類ヲ主作物トスル畑ノ段別及混作又ハ間作ノ見積段別ヲ記載スヘシ

第九號樣式

訂（靜岡令一八四號）

農產物雜類							
作付段別	收穫高			價格			
サタウキビ	シヤウガ			一段歩收穫高	單價		
	生	乾					
段	貫	貫	貫	圓	錢		

昭和　年　市郡　町（村）

トウガラシ				
	計			
備考				

説明

一、收穫ノ目的ヲ以テ栽培シタルモノノミヲ調査スヘシ
二、土地臺帳面ノ地目面積ニ拘ラス實際作付ヲ爲シタル段別ヲ調査スヘシ
三、病蟲害、風水害等ノ爲收穫皆無ノ地ト雖作付ヲ爲シタルモノハスヘテ其ノ段別ヲ調査スヘシ
四、混作又ハ間作ハ相互ニ影響ヲ受ケタル限度ニ於テ各其ノ作付段別ヲ見積リ畦畔其ノ他畑以外ニ作付ヲ爲シタルモノハ附近ノ畑段別ニ準シ其ノ段別ヲ見積ルヘシ
五、一段歩收穫高ハ無收穫段別ヲ控除セサル作付段別ヲ以テ收穫高ヲ除シタルモノトス

第一〇號樣式

在米見積高調査

種類別	昭和　年分	前年同期分	比較増減
内地米 生産者持	石	石	
内地米 商人持			
計			
朝鮮米			
臺灣米			

何年七月一日現在　市郡町(村)

何年八月一日
九月一日現在
十一月一日

訂(靜岡令一八四號)

外國米(保稅倉庫ノ在庫米ヲ除ク)			
合計			

説明

一、本調査ハ其ノ目的米ノ需要供給ノ大勢ヲ知ルニ止マルモノニシテ正確ナル調査ヲ必要トセス
二、政府所有米(米穀需給調節特別會計法ニ屬スル米穀)ハ之ヲ算入セサルコト
三、八月一日、九月一日及十一月一日現在ノ内地米在高ハ古米(前年産米及其ノ以前産米)ノミヲ計上シ其ノ年生産セル新米ハ之ヲ算入セサルコト
四、糀及白米ハ玄米ノ容量ニ換算シ碎米ハ在委ノ儘合算計上スルコト但シ内地碎米ハ之ヲ算入セサルコト
五、各種在米見積高(前々年産内地米在高ヲモ含ム)ノ前年同期分ニ比シ增減ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ

第一一號樣式

内地新米喰込見積高調査(新穀以來十月末日迄ニ至ル喰込高)

種類別	昭和　年分	前年分	比較増減
縣内産米	石	石	
縣外産米			
合計			

何年　市郡町(村)

何年

説明

一、喰込見積高ノ前年分ニ比シ增減ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ

第一二號樣式

古麥殘存見込高調

種類	何年七月一日現在	前年同期分	比較増減
大麥 生産者ノ商人又ハ製粉業者ノ手ニアルモノ	石	石	
大麥 計			
裸麥 生産者ノ商人又ハ製粉業者ノ手ニアルモノ	石	石	
裸麥 計			
小麥 生産者ノ商人又ハ製粉業者ノ手ニアルモノ	石	石	
小麥 計			

何年七月一日現在　市郡町(村)

訂(靜岡令一八四號)

小麥粉	斤	斤	斤
備考			

說明

一、本調査ニハ輸移入ニ係ルモノヲ合算スヘシ
二、本調査ニハ其ノ年收穫ニ係ルモノハ加算スヘカラス
三、本調査ハ其ノ目的麥ノ需給大勢ヲ知ルノ資料ニ供スルニ止マリ之カ正確ナル調査ヲ遂クルコト困難ナルヘキヲ以テ敢テ精細ナル計數ヲ必要トセス
四、本調査ハ生產者、商人、運送業者、倉庫業者、製粉業者等ノ意見ヲ參酌シ適宜査定スヘシ
五、本調査ヲ行フニ付採リタル具體的方法ヲ備考欄ニ記載スヘシ
六、各種古麥ノ例年ニ比シ著シキ增減アリタルトキハ其ノ狀況及事由ヲ備考欄ニ記載スヘシ

商工科

第一號樣式

小船	隻	昭和　年三月末日現在　市郡　町(村)
動力ヲ有スル船		
動力ヲ有セサル船		
計		
備考		數

說明

一、本表ハ明治四十年五月遞信省令第二十四號船鑑札規則ノ範圍外ニ屬スル小船ノ每年度末日ノ現在隻數ヲ調査スルモノトス
二、本表ニハ有稅ノ船數ヲ揭クルヲ原則トス但シ無稅ノモノニテモ調査シ得タル場合ニハ之ヲ備考欄ニ揭ケ其ノ調査方法ヲ示シ且ツ種類隻數ヲ揭記スヘシ

訂(靜岡令一八二號)

第二號樣式

質屋ノ貸金	昭和　年　市郡　町(村)
店數	
前年末現在	本年間
口數	貸出金額	戻	口數	金額	流レ	口數	金額	年末現在	口數	貸出金額
	圓			圓			圓			圓
備考										

說明

一、前年末現在口數及貸出金額ニ本年間ノ貸出口數及金額ヲ加ヘタルモノヨリ本年間受戻、流レ口數及金額ヲ控除スルトキハ年末現在ノ貸出口數及金額トナルヘシ
二、質屋カ營業所ヲ他ノ市町村ニ移轉シ又ハ廢業等ノ爲他ノ市町村ノ者ニ質物ヲ移シタルトキ其ノ他質物ノ罹災等ニ依リ滅失シタル等前項ノ計算ニ依リ年末現在ヲ得難キトキハ其ノ事由ヲ附シ備考ニ詳記スヘシ

訂(靜岡令一八二號)

三、本表ニハ漁船ヲ包含セシメサルモノトス

第三號樣式

銀行及質屋ノ金利歩合	昭和　年　市郡　町(村)
壹千圓ニ對スル一ケ年	壹百圓ニ對スル一ケ年
銀行	普通	最高	割分	最低	割分	普通	最高	割分	最低	割分

	拾圓ニ對スル一ヶ月			壹圓ニ對スル一ヶ月		
	普通	最高	最低	普通	最高	最低
質屋	分厘	分厘	分厘	分厘	分厘	分厘
備考						

說明

一、本表ハ賀茂郡下田町、田方郡三島町、富士郡吉原町、志太郡藤枝町、榛原郡川崎町、小笠郡掛川町、周智郡森町、磐田郡見付町、引佐郡氣賀町、靜岡市、濱松市、沼津市、清水市ニ於テ調査スヘシ

二、質屋ノ金利ハ衣服ヲ質物トセシモノ、利子ヲ記入スヘシ

第四號樣式

燈標　昭和　年　市郡　町(村)

燈標通號	維持費 給料	維持費 燈油代	維持費 修繕費	維持費 雜費	維持費 計	入港船舶 日本形 船數	入港船舶 日本形 石數	入港船舶 西洋形 船數	入港船舶 西洋形 噸數	看守人員
何燈臺	圓	圓	圓	圓	圓					
何燈竿										
計										
晝標通號	給料	燈油代	修繕費	雜費	計	日本形 船數	日本形 石數	西洋形 船數	西洋形 噸數	看守人員
何浮標	圓	圓	圓	圓	圓					
何立標										
何陸標										
何澪標										
計										
備考										

訂(靜岡令一八二號)

說明

一、本表ハ市町村費ヲ以テ經營スルモノニ限リ調査スヘシ

第五號樣式

和紙　昭和　年　市郡　町(村)

製造場數(年末現在)			職工數(年末現在)		
手漉	機械漉	計	男	女	計

	數量	價額	數量	價額	數量	價額
美濃紙	締	圓	締	圓	締	圓
半紙						
鳥ノ子紙	斤		斤		斤	

雁皮及薄葉紙				
吉野紙及展具帖				
東洋紙				
漉返				
其ノ他				
計				
備考				

説明

一、美濃紙ハ四十八枚半紙ハ二十枚ヲ以テ一帖トシ各百帖ヲ以テ一締トス
二、美濃紙ハ書院紙、内山紙、信濃紙美濃紙版製紙一切ヲ含ム
三、ロール半紙ノ如キハ其他ノ欄ニ記入スヘシ
四、自家用ハ調査ニ及ハス

第六號様式

再製茶

昭和　年　市郡　町(村)

	製造場數	職工 男	職工 女	職工 計	數量	價額	單價
再製茶					封度	圓	錢
備考							

説明

一、製造場數ハ其ノ季節ニ於テ執業シタル實戸數ヲ記入スヘシ
二、職工ハ其ノ季節ニ於ケル平均一日使用數ヲ記入スヘシ

第七號様式

工産物雜類

昭和　年　市郡　町(村)

		製造場數(年末現在)	職工數(年末現在) 男	職工數(年末現在) 女	職工數(年末現在) 計	數量	價額	單價
金屬製品	銅器、青銅器及眞鍮器						圓	錢
	鐵製鍋及釜鐵瓶類							
	刃物類							
	アンチモニー製品							
	アルミニューム製品							
	各種機械類							
樂器	オルガン					臺		
	ピアノ							
	ハーモニカ					個		
	其ノ他							

扇子及團扇	紙器	傘	玩具	筆	菅笠	竹パイプ	齒染細工	燐寸	コークス	煉炭	タドン	ドロンウテーク及バテンレース	足袋	葛布	手絹	手綿
個	個	本	本	蓋	蓋	打	打	斤	貫	俵	足	打				

訂（靜岡令一八二號）

麻交織物	巾	絲	艷紐	紐	靴	山葵漬	漬物其ノ他	菓子	麵類	麥酒	醸造品 醬油	味淋	燒酎	酢	其ノ他ノ洋酒	味噌	清涼飲料水
貫						玉	打		貫	石	貫						

訂（靜岡令一八二號）

製飲料用		
氷 其ノ他		
備考		

說　明

一、自家用ハ調査スルニ及ハス

第八號樣式

鑛製錬業明細

製錬場位置	鑛種別	石高	買入高	製錬元鑛高	殘高	製品	種別	製出高	數量	販賣價額	殘高	工程	工數	稼業日數	製錬人	備考
		貫	貫	貫	貫					圓				六月三十日現在使役人員		

說　明

一、鑛業及砂鑛業附屬ノ事業ニアラスシテ鑛物（廢鑛及鑛滓ヲ含ム）竝砂鑛ヲ製錬スルモノニ付一箇年間ノ工程ヲ調査スヘシ

二、種別ノ欄ニハ鑛石製品ノ各種ヲ列記シ鑛石ハ貫ヲ單位トシ製品ノ內金銀ハ匁、鐵類ハ貫、石油ハ升其ノ他ハ斤ヲ單位トスヘシ

訂（靜岡令一八二號）

第一號樣式

漁船ノ遭難

漁種別	業務別隻數	噸數	遭難種類	全損分損別	損害見積價額	種別	數量	損害見積價額	乘組人員 死者行衞不明者	傷者	遭難場所
動力ヲ有セサルモノ	隻	噸			圓			圓	人	人	
計											
動力ヲ有スルモノ　蒸汽船											
動力ヲ有スルモノ　發動機船											
計	隻										
合計											
備考											

年　月　日遭難　市　郡　町（村）

訂（靜岡令一四五號）

說　明

一、遭難ハ暴風雨其ノ他ノ天災ニ基ルト人爲ニ因ルトヲ問ハス又陸揚ケ海岸ニ繫留中ノ遭難ニ付テモ之ヲ調査スヘシ船體ニハ損害ナキモ漁具其ノ他ニ損害ヲ受ケ又ハ乘組員ニ死傷行衞不明者ヲ生シタルトキ亦同シ但シ相當重要ト認メサル遭難ニ付テハ報告スルヲ要セス

二、本表ハ遭難ノ時日ヲ異ニスル毎ニ一表トシテ報告スヘシ但シ遭難ノ日時接近セルモノハ便宜同一表ニ一括報告スルモ差支ナシ

三、特ニ急ヲ要スルモノハ不取敢電報ヲ以テ其ノ概況ヲ報告スヘシ

四、漁船種別欄ニハ遭難セル漁船ヲ動力ノ有無及動力ノ種類ニヨリ例示ノ如ク記載スヘシ動力ヲ有スル漁船トハ主タルト補助タルトヲ問ハス動力ニヨリテ航行スル漁船ヲ謂フ

蒸汽船以外ノ動力ヲ有スル漁船ハ便宜發動機船トシテ記入スヘシ

五、漁船業務別隻數欄ニハ遭難當時從業セル業務種別ニヨリ遭難當時從業セサリシモノハ平常ノ主タル用途ニヨリ鰹釣漁船、鮪延繩漁船等ト一隻一行ニ記載スヘシ但シ漁船ニ關スル各調査事項大同小異ナルモノハ便宜數隻合算シテ一行ニ記載スルモ差支ナシト雖此ノ場合ニ於テハ其ノ行ニ業務別ノ外隻數ヲモ掲ケ計欄ニハ遭難漁船ノ總隻數ヲ記載スヘシ

六、漁船噸數欄ニハ各遭難漁船ノ總噸數ヲ記載スヘシ

石數ヲ以テ計算スル漁船ハ十石ヲ以テ一噸ニ換算スヘシ

七、漁船遭難種類欄ニハ沈沒、破壞、坐礁、坐洲、行衛不明等ト記載シ二種以上ニ亙ルトキハ主ナル一方ヲ記載スヘシ

八、漁船全損分損別欄ニハ遭難セル漁船全部ノ滅失又ハ修理ヲ加フルモ再度使用不能ノモノハ全損ト記載シ修理ヲ加フレハ再使用ニ堪ユルモノハ分損ト記載スヘシ

九、漁船損害見積價格欄ニハ遭難當時ニ於ケル漁船ノ實損額ヲ損害見積價格トシテ記載スヘシ

一〇、損害漁具種別欄ニハ主要ナル損害漁具ノ名稱ヲ數量欄ニハ其ノ數量ヲ、損害見積價額欄ニハ其ノ實損額ヲ夫々記載スヘシ

一一、乘組員及死傷欄ニハ乘組員ノ總人員遭難ニヨル死者、行衛不明者及負傷者ヲ夫々記載スヘシ

一二、遭難場所欄ニハ「何港々內港口又ハ港外」「何町村海岸、沿岸又ハ沖合」「何島東南何哩」「何岬南西何哩」等ト記載スヘシ

第二號樣式

櫻海老

昭和　年　市郡　町（村）

	製造場數	數量 貫	價額 圓	單價 錢
素乾				
煮乾				
剝蝦				
荒剝				
其ノ他				
計				
備考				

訂（靜岡令一四五號）

說明

一、本表ハ庵原郡興津町、由比町、蒲原町、富士郡元吉原村、田子浦村及淸水市ニ於テ調査スヘシ

一、本表ハ農林省統計樣式第四六水產製造物食料ノ項、素乾ノ「其ノ他」及煮乾ノ「エビ」ニ計上シタル櫻海老ノ數量及價額ヲ製造方法ノ種別ニ依リ調査スルモノトス

訂（靜岡令一四五號）

第三號樣式

定置漁業

自前年七月至其ノ年六月一箇年

市郡　町（村）

		漁場數	漁獲物 ブリ	サハラ	マグロ	鯛	アジ	メジカ	惣太鰹	鯖	イワシ	鮎	其ノ他	計
臺網	鰤大敷網		貫 圓	貫 圓	貫 圓	貫 圓	貫 圓	貫 圓	貫 圓	貫 圓	貫 圓	貫 圓	貫 圓	貫 圓
	鰤大謀網													
	鰆大謀網													
	鮪大謀網													

類漁業				落網類漁業					建網類漁業				桝網類漁業			
根拵網	鰮角網	何々	計	鰮瓢網	鯵瓢網	小臺網	何々	計	鰤建網	鰤刺網	何々	計	鰡桝網	鰍桝網	何々	計

訂(静岡令一四五號)

訂(静岡令一四五號)

出網類漁業				駈網類漁業			其ノ他	合計	備考
張切網	立網	何々	計	鮎瀬張網	何々	計			

說明

一、農林省統計様式第四三沿岸漁獲物表中定置漁業ニ依ル漁獲物ヲ調査スヘシ
二、漁場ノ區域數市町村ニ跨ルモノハ主タル市町村ニ於テ調査スヘシ
三、漁場數ハ其ノ年實際營業シタルモノヲ揭記スヘシ

第四號樣式

漁業者貸金

昭和　年

郡市　町(村)

漁期		漁夫		水夫		油差		船頭		船長		機關長	
自何月至何月	日數	給料	歩合金	給料	歩合金	給料	歩合金	給料	歩合金	給料	歩合金	給料	歩合金

鮪 大謀網（大敷網）	鮪 流網	鮪 延網	鰹 鰹釣	鰤 大謀網（大敷網）	鯖 流網	鯖 延網	鰛 揚繰網（巾著網）	鰛 地曳網	鰛 流網	備考
圓										
錢										
圓										
錢										
圓										
錢										
圓										
錢										
圓										
錢										
圓										
錢										

説明

一、本表ハ左記町村ニ於テ各其ノ該當事項ニツキ調査スヘシ

賀茂郡 稲取町、仁科村、田子村
田方郡 西浦村、西豆村、伊東町、網代町、小室村
庵原郡 由比町
安倍郡 長田村
志太郡 燒津町、小川村、東益津村
榛原郡 御前崎村、吉田村

訂〔靜岡令一四五號〕

二、給料及歩合金ハ一漁期ヲ通算シタル金額ヲ記入スヘシ但シ調査ノ當時漁期ノ終ラサルモノハ前年分ヲ記載シ其ノ旨備考欄ニ記入スヘシ

訂〔靜岡令一四五號〕

三、賄ヲ給スルモノニアリテハ之ヲ給料ニ合算スヘシ

第一號様式

山林科

林野被害

市 郡 町（村）

（災害種類） 何々

（被害年月日） 自 年 月 日 至 年 月 日

林野種別 所有別	立木 公有					社寺有			私有	
樹林種別	針葉樹林	濶葉樹林	針濶混淆樹林	竹林	計	、、、	、、、	計	、、、	、、、
被害面積	段									
被害見積材積	石									
損害見積價額	圓									
林齢										
被害場所										

地	地	地	地	無立木地											合		
	合計			公有				社寺有		私有		合計		公有	社寺有	私有
計	、、、	、、、	計	放牧地	採草地	小柴(雜草、何々)	計	、、、	計	、、、	計	、、、	計			

計	計
備考	

說明

一、本表ニ依ル調査ハ林野ニ關スル被害ノ全體(地盤及毛上)ニ付之ヲ爲スヘシ
二、御料林野、國有林野及公有林野、官行造林地ノ被害ハ報告スルヲ要セス
三、一箇所ノ被害面積火災ニ在リテハ十町歩以上其ノ他ノ災害ニ在リテハ五十町歩以上ニ亙ルトキハ其ノ都度本表ニ依リ遲滯ナク之ヲ報告スヘシ但シ被害ノ程度及損害價額輕微ニシテ其ノ地方林野ノ被害トシテ注視ニ値セサルモノハ報告スルヲ要セス
四、災害種類欄ニハ風水雪、火災、病蟲害、地滑、陷沒等災害ノ種類ヲ記載シ被害年月日欄ニハ災害アリタル時日ヲ記載シ一災害每ニ一表トシテ報告スヘシ但シ同一種類ノ災害ニシテ災害ノ時日接近シタルモノ及區分シ難キ二以上ノ災害ニ付テハ便宜同一表ニ一括報告スルモ差支ナシ
火災被害ニ在リテハ失火ニ因ルモノ、放火ニ因ルモノ森林以外ヨリノ延燒ニ因ルモノ、其ノ他ノ原因ニ因ルモノ及原因不明ノモノニ別チ失火ニ因ルモノハ更ニ無願火入ニ因ルモノ、林内焚火ニ因ルモノ、林内作業ニ因ルモノ、煙草ノ吸殼ニ因ルモノ、蒸氣機關車ニ因ルモノ、工場ニ因ルモノ及其ノ他ノ原因ニ因ルモノニ別チ災害種類欄ニ之ヲ併記スヘシ
五、病蟲害等被害發生終了ノ時日明ナラサルモノハ其ノ見込年月日ヲ記載スヘシ
二年以上ニ亙ル同一災害ニ付テハ其ノ年々末現在ノ狀況ニ依リ每翌年一月限及終期ニ至リタリト認ムルトキニ於テ之ヲ報告スヘシ
六、緊急ノ場合ニ於テハ電報ニ依リ其ノ概況ヲ報告スヘシ
七、樹林種別欄ニハ災害ヲ被リタル樹林名ヲ例示ノ如ク記載スヘシ
但シ樹種單純ナルモノハ樹名ヲ、杉林、松林等ト記載スヘシ
八、被害面積欄ニハ災害ヲ被リタル木草ノ占領面積及地盤ノ被害面積ヲ記載シ兩者重複スル部分アラハ其ノ重複ニ係ル部分ノ面積ヲ控除スヘシ
九、被害見積材積欄ニハ災害ニ依リ亡失シタル材積ヲ見積リ用材ハ「石」薪炭材ハ「棚」竹材ハ「束」ヲ單位トシテ之ヲ記載スヘシ
一石トハ尺角長サ十尺ニ相當スルモノ卽實積十立方尺ヲ謂ヒ一棚トハ長サ二尺ノモノヲ高サ五尺幅十尺ニ積立テタルモノ卽層積百立

方尺ヲ謂フ（此ノ層積ニハ間隙アルヲ以テ其ノ實積ハ三割ヲ減スルモノト見做シ一棚ハ用材ノ七石ニ相當スルモノトス）

一束ノ數量ハ地方慣行ノモノニ依ルヘシ但シ其ノ數量ハ之ヲ備考欄ニ記載スヘシ

一〇、損害見積價額欄ニハ災害ヲ受ケタル當時ノ現況ニ依リ被害前ノ價額ヨリ被害後ニ殘存スル價格ヲ控除シタルモノヲ損害見積價額トシテ記載スヘシ但シ利用價カ費用價ニ滿タサル造林ニ付テハ費用價ヲ記載スヘシ

立木地ノ損害見積價額ニハ立木以外ノ地被物ノ被害價額ヲ算入スヘカラス又地盤ノ損害ハ復舊工事ヲ必要トスルモノニ限リ被害當時ノ現狀ニ復舊スルニ要スヘキ費用ヲ見積リ合算スヘシ

一一、林齡欄ハ立木地ノ火災被害ニ限リ災害ヲ被リタル林木ノ見込林齡ヲ記載スヘシ

被害箇所中林齡相異ナルトキハ（イ）十年生未滿（ロ）十年生以上二十年生未滿（ハ）二十年生以上三十年生未滿（ニ）三十年生以上ニ區別シ各其ノ大體ノ割合ヲ記載シ林齡錯綜シテ其ノ割合判明シ難キ場合ニ於テハ主タル被害林木ノ林齡ヲ記載スヘシ

一二、被害場所欄ニハ災害ノアリタル場所ヲ市町村大字字地番名其ノ他適當ニ表示スヘキ名稱ニ依リ記載スヘシ

第二號様式

竹林面積　昭和　年十二月末日現在　市郡　町（村）

	公有		社寺有		私有		計	
	箇所	面積 町段	箇所	面積 町段	箇所	面積 町段	箇所	面積 町段
マダケ								
ハチク								
モウソウ								
女竹、箱根竹								
スズタケ								
黒竹、紫竹								
其ノ他								
計								
備考								

説明

一、本表ハ農林省統計様式第四八、公私有林野面積表ノ竹林ノ面積ヲ竹種別ニ調査スヘキモノトス

第三號様式

林業講習　昭和　年　市郡　町（村）

主催者	開會數	開會日數	講習生數	經費 市費	經費 町村費	經費 其ノ他	經費 計	講習科目
市								
町村								
部落其他團體								
計								

講習ノ成績

一、………

備考

説明

一、講習ノ成績ハ講習ヲ了ヘタルモノ、就業ノ實況及講習ノ爲生シタル林業發達ノ事項ヲ簡明ニ記載スヘシ

二、講習經費ハ主催者ノ費用ノ外補助費ヲモ掲クルヲ要ス
三、講師ニシテ本俸アル縣技師又ハ巡回教師アルトキハ其ノ俸給旅費ハ之レヲ除キ單ニ講習費ヨリ支出シタル報酬手當ノミヲ算入シ特ニ招聘シタル講師ト雖同時ニ他ノ講習ヲ兼ネタルトキハ其ノ報酬旅費ハ分割計算スヘシ
四、講師ノ資格及氏名ハ備考欄ニ掲記スヘシ

土木科

第一號樣式

水害取調

（何月何日ノ分）　市　郡　町（村）

種別 / 市町村大字	堤防												港灣			山崩		道路												土地						摘要
	河川名	決潰		破損		汐除名	決潰		破損		名	破損		箇所數	面積		道路ノ種類路線名	道路埋沒流失		道路破損		橋梁流失		橋梁破損		耕地		宅地		山林原野其他					
		箇所數	延長	箇所數	延長		箇所數	延長	箇所數	延長		箇所數	延長		箇所數	面積		箇所數	延長	箇所數	延長	箇所數	延長	箇所數	延長	埋沒流失	浸水	埋沒流失	浸水	埋沒流失	浸水				
			米		米			米		米			米			坪			米		米		米		米	段	段	坪	坪	段	段				
																															何川堤防決潰ニ因ル			
																															何汐除決潰ニ因ル			

訂（靜岡令一八二號）

備考

說明

一、本表ハ出水海嘯等ニ依ル災害ノ狀況ヲ迅速ニ報告スルモノトス
二、本表ハ市町村其ノ他ノ公共團體ノ管理スル堤防、港灣、道路ノ被害ヲ取調ヘ土地、山崩其ノ他一般ノ被害ハ官民有ノ區別ナク調査スルモノトス
三、主要ナラサル町村道ニ在リテハ路線名ヲ省略シ合併掲記スルモ差支ナシ
四、備考欄ニハ暴風雨若ハ海嘯等ノ起點日時風向及河川增水ノ狀況災害ノ概況量水ノ場所竝增水ノ高ヲ記載スルモノトス

訂（靜岡令一八二號）

第二號樣式

何年度（國庫關係縣限）災害工事第　回工程報告

何年何月末日現在　市　郡　町（村）

種別	査定額	竣功	工事中	補助	未著手	工事進	工事完	備考
	箇所數	金額	箇所數	金額	箇所數	金額	行歩合	了期
		圓		圓		圓		
道路								
橋梁								
河川								
港灣								
汐除								
砂防								

何々												
計												

説明

一、本表ハ七月、十一月、三月末日現在ニ於ケル工事ノ成績ヲ掲記シ各其ノ翌月五日迄ニ到著スル樣報告スルモノトス
二、本表ニ於テ竣功ト稱スルハ竣功檢査濟ニ係ルモノヲ謂ヒ工事中ト稱スルハ實地施行ニ著手シ未タ竣工ニ至ラサルモノヲ謂ヒ未著手ト稱スルハ未タ實地施行ニ著手セサルモノヲ謂フ
三、工事中金額ノ欄ニハ直營工事ニ在リテハ其ノ實施豫算額ヲ請負工事ニ在リテハ其ノ契約額ヲ掲ケ未著手金額ノ欄ニハ請負ニ付シタルモノハ其ノ契約額ヲ然ラサルモノハ實施豫算額ヲ掲クルモノトス
四、國庫ノ補助ヲ受ケタル工事ノ程度ヲ超過シ施行シタル場合ニ於テ檢査工費以外ニ要スル增加工費ハ査定額欄ニ增加工費ニ對スル補助增加額アル場合ハ補助受入額欄ニ各外書トシテ割書スルコト
五、工事進行步合欄ニハ各種別每ノ步合及計ノ欄ニハ全體ヲ通觀シタル步合ヲ記載スルコト
六、工事完了期ノ欄ニハ完了見込時期ヲ記載スルモノトス
七、本表ハ國庫關係ト縣限トハ別表トシテ報告シ尙風水害ト震害トニ付テモ同樣別表トシテ報告スルモノトス

第三號樣式

道路管理職員、道路工夫及工事費

（何年度）

市
郡　町（村）

種別	道路管理職員 職員數	道路管理職員 俸給總額	道路管理職員 其ノ他費用	道路工夫 道路工夫數	道路工夫 道路工夫ニ關スル總費用	道路工夫 道路工夫一人當受持道路延長	道路工事費 新設、改築費	道路工事費 維持修繕費	道路工事費 計
市、町、村、費		圓	圓		圓	米	圓	圓	圓
何々									

訂〔靜岡令一八二號〕

訂〔靜岡令一八二號〕

計												

第四號樣式

説明

一、本表ハ每年度四月一日現在ノ豫算額ニ依リ調査報告スルモノトス
二、道路管理職員ハ專任ノモノノミヲ掲記スヘシ

災害（何年何川流域水害）（又ハ何年何港灣又ハ何海岸潮害、何年何郡市町村暴風雨被害、何年何郡市町村又ハ何方面何々害）

郡市町（村）
土木出張所

種別			單位	員數	損失見積額
					圓
河川（疏水運河ヲ含ム）	堤防	決潰	米		
		闕損	同		
		計	同		
	各種工作物流損		箇所		
	何々				
	合計			……	
池沼湖（溜池ヲ除ク）	堤防	決潰	米		
		闕損	同		
		計	同		
	各種工作物流損		箇所		
	何々				
	合計			……	
道	國道	決潰、埋沒	米		
		毀損	個所		
		何々			
		計		……	
	府縣道	決潰、埋沒	米		
		毀損	箇所		
		何々			
		計		……	

種別	細別	項目	單位
道路	市道	決潰、埋沒	米
		毀損	箇所
		何々	
		計	
	町村道	決潰、埋沒	米
		毀損	箇所
		何々	
		計	
	市町村組合道	決潰、埋沒	米
		毀損	箇所
		何々	
		計	
	合計		
橋梁	國道	流失、墜落	箇所
		破損	同
		計	同
	府縣道	流失、墜落	箇所
		破損	同
		計	同
	市道	流失、墜落	同
		破損	同
		計	同
	町村道	流失、墜落	同
		破損	同
		計	同
	市町村組合道	流失、墜落	同
		破損	同
		計	同
	合計		同
港灣及海岸		防波堤決潰、鬪損	箇所
		海岸堤防決潰、鬪損	米
		何々	箇所
		計	
用惡水		樋門破損	箇所
		溜池堤防破損	同
		水路破損	米
		何々	箇所
		計	
水道		引入所破損	箇所
		何々	
		計	
下水道破損			米
砂防設備地破損		河川	箇所
		池沼湖	同
		道路	同
		港灣及海岸	同
		用惡水	同
		何々	同
		計	同
發電水力		取水口又ハ放水口破損	箇所
		水路破損	米
		發電所破損	箇所
		何々	
		計	
私設鐵道		築堤崩潰	米
		軌道破損	同
		橋梁破損	箇所
		何々	
		計	
軌道		軌道破損	米
		橋梁破損	箇所
		發電所又ハ變電所破損	同
		電線破損	米
		何々	
	合計		
通計			
人事		死亡	人
		負傷	同
		計	同

建物									
住家				非住家				合計	
流失、崩潰	毀損	無害浸水	計	流失、崩潰	毀損	無害浸水	計	計	
棟	同	同	同	同	同	同	同	同	
			……				……		

田								
流失、埋没	損失アル浸水	無害浸水	計	損失生毛ノ 米	麦	其ノ他諸作物	計	合計 計
ヘクタール	同	同	同	瓩	同	同	瓩	
			……				……	……

畑									田畑以外ノ土地			船舶、流失、沈没
流失、埋没	損失アル浸水	無害浸水	計	損失生毛ノ 米	麦	其ノ他諸作物	計	合計 計	埋没、崩潰	無害浸水	計	
ヘクタール	同	同	同	瓩	同	同	瓩		ヘクタール	同	同	隻
			……				……	……			……	

名稱		第一回水害	第二回水害	第三回水害	第四回水害	各回ヲ通シタルモノ
出水シタル幹支派川及池沼湖名						……
提要	風 初期					……
	風 終期					……
	風 方向					……
	降雨 初期					……
	降雨 終期					……
	出水 初期					……
	出水 終期					……
	出水 最高水位（平水位以上）	米				……
	氾濫面積（浸潮面積） 流域内	ヘクタール				……
	氾濫面積（浸潮面積） 流域外					……
	氾濫面積（浸潮面積） 計					……
	被害郡市町村名 某郡	何町、何村、何町大字何、何村大字何				……
	被害郡市町村名 某市	何町、何				……
其ノ他諸損害		……				
通計		……				
総計						……

説明

一、本表ハ一箇年間ニ於ケル管内各地水害ノ狀況ヲ調査シ各河川流域毎ニ調製シテ報告スルモノニシテ尙海嘯、暴風雨雪、霖雨、震災、

噴火、地辷、土地陷沒、山地崩潰ヲ限リ是亦本表ノ式ニ倣ヒ各別表ニ作成シ且河水汎濫ニ起因セサル水害ト雖之ヲ調査スヘシ但シ報告スル事實無クトモ必ス其ノ旨申報スヘシ

二、單川ニ非ラサル河川ノ水害表ニハ幹川ハ勿論支派川、小支派川、池沼湖等其ノ流域内ニ屬スル**一切ノ損害高ヲ合算スヘシ**

三、支派川等流域ノ一部ニ大水害アリシ場合ニハ特ニ別表ニ調製シ又支派川等ニシテ治水上利害ノ關係重大ナルモノ例之ハ利根川ノ渡良瀬川、江戸川、揖斐川ノ長良川、淀川ノ木津川、桂川、九頭龍川ノ日野川、足羽川ニ於ケルノ類ハ豫メ各地方ニ於テ其ノ調査河川ヲ定メ置キ被害ノ多少ニ係ラス毎年各別ニ製表シテ報告スヘシ

四、甲河川流域ニ出水アリテ乙河川流域内ニ波及シタル場合ニハ各流域毎ニ適當ニ分割シテ別表ニ調製スヘシ

五、内務省直轄ニ係ル河川工事又ハ港灣工事、道路工事等ニシテ府縣ニ於テ未タ引繼ヲ受ケサル工作物ノ被害ハ表中ニ記載スルヲ要セス

六、用水ヲ目的トスル溜池ハ用惡水ノ方ニ掲ケ池沼湖ノ欄ニハ記載セサルモノトス

七、橋梁ノ欄ニハ長二米以上ノモノ及土厚一米未滿ノ土橋ノミヲ掲載スヘシ

八、發電水力ニシテ國營ノモノアラハ調査スルモノニシテ軌道ハ全然國營ヲ加ヘサルモノトス

九、河川乃至軌道ノ土木工事ニ關スル損失價格ハ總テ再築見積額ヲ記入スヘシ

一〇、建物ノ毀損ニハ半潰ニ近キ程度ノ被害ヲ掲記シ輕微ナル損害ハ調査スルヲ要セス但シ建物住家、非住家ノ區分ニ就テハ警察科第一號樣式「災取調ノ記載例ニ依ルヘシ

一一、田畑ノ流失埋沒ノ部ニハ作付ノ有無ニ關セス損害ヲ受ケタル土地（耕地トシテノ效用ヲ失ヒタルモノ）ノ面積ト其ノ時價トヲ掲ケ、損失アル浸水ノ部ニハ年季荒等ノ段別ト其ノ損害額（再ヒ作付シ得ル迄ニ二年以上ノ時日ヲ要スルモノノ平年作ヲ標準トスル其ノ期間内ノ收穫損失及障害物除去、置土等ノ復舊ニ要スル費用見積額）トヲ掲ケ、無害浸水ノ部ニハ土地ノ損害ヲ及ホササリシ浸水面積ヲ記入シ生毛ノ損失ノ項ニハ土地ノ流失如何ニ拘ラス生毛全部ノ損害ヲ見積リテ掲記スヘシ但シ收穫五分減未滿ノモノハ調査ヲ要セス

一二、田畑等ノ被害ニシテ一「ヘクタール」ニ滿タサルモノアリシトキハ「アール」マテ掲記シ其ノ單位ヲ明ニ記載スヘシ提要欄ノ汎濫面積亦同シ

一三、其ノ他ノ諸損害ノ欄ニハ前記各欄ニ該當セサル器具、機械、貯藏物品、動植物、其ノ他既製、未製ノ諸商品等直接損害ヲ受ケタル諸物品ノ損失價格ノミヲ掲記スヘシ

訂〔靜岡令一八二號〕

一四、提要ノ欄各回ヲ通シタルモノノ欄ニハ二回以上ノ被害アリシ場合ニ於ケル重複ヲ避ケタル事實ヲ掲ケヘシ

一五、被害郡市町村名ノ項ニハ堤防又ハ河岸ノ閼損、橋梁ノ流損等ニ止マリ陸上ニ被害ヲ及ホササリシ場合ト雖其ノ地先町村名ヲ記載スヘシ

一六、各表トモ其ノ被害ノ狀況等參考ニ資スヘキ事項ヲ概記スヘシ

一七、一「ヘクタール」ハ一町二十五歩、一「アール」ハ一畝トシテ算出スヘシ

第五號樣式

土木費　何年度決算　市郡町（村）

種別	市事業					町村事業					水利組合事業				
	市費	國庫補助金	縣費補助	寄附金其他	計	町村費	國庫補助金	縣費補助	寄附金其他	計	組合費	國庫補助金	縣費補助	寄附金其他	計
新築改築工事之部															
通															
幹某川	圓	圓	圓	圓	圓										
支某川															
支某疏水															
支某運河															
支某堀川															
某川流域															
派某川															
派某疏水															
派某運河															

常土	河川	派某堰川		
		某池沼湖		
		何々小計		
	某川			
	某疏水			
	某運河			
	某堰川			
	某溝渠			
	計			
	某池沼湖			
	市道			
	町村道			
	各道路ニ區別シ能ハサル諸費			
	計			
	市道			
	町村道			
	各道路ニ區別シ能ハサル諸費			
	計			
	橋梁	市道		
		町村道		
		各道路ニ區別シ能ハサル諸費		

訂（靜岡令一八二號）

末	計			
	市道			
	町村道			
	渡船場			
	各道路ニ區別シ能ハサル諸費			
	計			
	港灣	某港		
		某灣		
	計			
	海岸	某用水		
		某惡水		
		其他		
	計			
	水道	某水道		
		某上水		
	計			
	下水	某下水道		
		某下水		
	計			

訂（靜岡令一八二號）

費

道
- 其他
- 計

砂防
- 某川
- 某川（某川支派川）
- 某池沼湖（某川流域）
- 某池沼湖
- 道路
- 港灣
- 海岸
- 用惡水
- 何々
- 計

發電水力

軌道

何々

各種目ニ區別シ能ハサル諸費

合計

修繕又ハ復舊工事之部

通常土木費

河川
- 臨時測量費
- 量水標費
- 何々
- 計

道路
- 掃除費
- 定雇人夫賃
- 何々
- 計

何々
- 何々
- 何々
- 計

何々

何々

通常土木費　記載方總テ新築改築工事之部ニ同シ

災害土木費　記載方總テ通常土木費ニ同シ

雜支出之部

費			災害土木費				總計
土木職員其他吏(委)員費	各種目ニ區別シ能ハサル諸費	合計	何々	何々	何々	合計	

説明

一、本表ハ市町村及水利組合ニ於テ一箇年度間ニ支出シタル土木工費其ノ他土木ニ關スル經費ノ決算額ヲ類別シ一表ニ調製シテ報告スヘシ但シ起債償還額、各種會議費、公園及墓地ニ屬スル費額ハ之ヲ掲上スヘカラス
二、市、町村費、組合費共決算報告書アルモノハ其ノ報告書ニ記載シタル土木ニ關スル諸費ト本表ノ金額ト共ニ符合スヘキモノトス若シ符合セサルモノアルトキハ其ノ金額及理由ヲ備考ニ於テ説明スヘシ
三、水利組合事業欄ニハ普通水利組合、水害豫防組合ニ係ル經費ヲ掲記スヘシ
四、決算報告書ニ土木費トシテ記載セス別款(都市計畫、勸業、教育費等)ヲ以テ整理シタルモノト雖繼年改良工事其ノ他特種ノ工事ニシテ本表調査事項ニ該當スルモノ及之ニ關係アル諸費ハ悉皆本表ニ掲記スヘシ但シ備考ニ於テ詳悉説明スルヲ要ス
五、工事ニ着手セスト雖測量費、材料購入費等ノ支出アリシトキハ其ノ目的ニ依リ表中ニ記入スヘシ
六、其ノ年度ニ於テ受ケ入レタル補助金ニシテ其ノ工費支出額ヨリ多額ナル場合ニハ按分法ニ依リ其ノ支出額ニ對スル補助金ヲ算出掲載シ殘額ヲ次年度以後ニ於テ整理記載スヘシ
七、表中ノ縣費補助額ト市町村費決算書ノ補助額ト符合セサルトキハ其ノ旨備考欄ニ於テ説明スヘシ
八、市、町村、水利組合等ノ各事業欄ニハ土木ニ專屬スル吏員費又ハ委員費ヲ掲記スヘシ
九、勞力及物件ノ寄附ハ之ヲ換算シテ寄附金其ノ他ノ欄ニ掲記スヘシ
一〇、各部ノ雜費ハ河川、道路、橋梁、港灣等出來得ル限リ之ヲ區別シテ其ノ所屬ノ工費ニ併算シ止ヲ得サルモノノミヲ「各種目ニ區別シ能ハサル諸費」ノ欄ニ記入スヘシ
一一、河川ノ源ヲ成ス池沼湖又ハ河川ノ一部ヲ成ス池沼湖竝ニ其ノ池沼湖ニ注入スル諸川ハ悉ク一川ノ流域ニ屬スヘキモノトス
一二、某川流域中ノ小支派川又ハ小々支派川等ニシテ重要ト認ムルモノハ支派川ト區別シテ記載スヘシ
一三、某川流域ト冠シタルモノノ外單ニ某川、某疏水等トアルモノハ支派川ヲ有セサル單獨ノ河川等ヲ指シタルモノナリ
一四、河川ノ幹支派川ニシテ他府縣ヘ流出シ又ハ他府縣ヨリ流入スルモノハ其ノ河川名ノ側ニ「※」印ヲ附シ對岸ノ他府縣ニ屬スルモノハ「×」印ヲ附シ區別スヘシ尙管內ニ同名稱ノ河川アルトキハ其ノ河川名ノ下ニ各流末地名ヲ附記シテ所在ヲ明ニスヘシ
一五、溜池ニ係ル工費ハ總テ用惡水ノ部ニ掲ケ河川流域ノ池沼湖ト混同スヘカラス
一六、下水道中某下水道トハ改良工事ヲ施行シタルモノノミヲ謂フ
一七、表式ニ記載シタル課目以外ノ支出アリシトキハ適宜之ヲ記入シ又實際其ノ年度內ニ補助金等無キ場合ハ勿論總テ登錄スヘキ事實無キトキハ其ノ欄ヲ除キテ製表スヘシ
一八、新築、改築工事ノ部ニハ河川ニ在テハ新ニ河川ヲ開鑿シ或ハ堤防ヲ新設シ若ハ其ノ位置ヲ變更スルモノ、道路ニ在テハ新規ニ道路ヲ開設シ或ハ在來道路ノ一部ニ就キ屈曲ヲ直線トシ若ハ道敷ヲ擴張スルノ類ヲ掲クヘシ
一九、改修工事又ハ災害工事等ニシテ其ノ工事數年ニ亙ルモノハ當該年度內ニ於テ支出シタル工費ノミヲ掲クヘシ
二〇、新築改築工事費ト修繕又ハ復舊工事費ト區分シ難キ場合アルトキハ主ナル一方ニ記入シ備考ニ於テ説明スヘシ
二一、除却工事ニ係ルモノアレハ新築、改築工事之部ニ符號ヲ附シ別掲スヘシ
二二、災害土木費ノ項ニハ第二號樣式災害ノ表ニ掲ケタル事項ノ善後工事ニ屬スル經費ヲ掲記スヘシ
二三、雜支出之部ニハ新築、改築、除却、修繕、復舊ノ各工事ニ區分シ得サル工費ノミヲ掲クルモノニシテ河川、道路、港灣等ニ別掲スヘシ

訂〔靜岡令一八二號〕

訂〔靜岡令一八二號〕

二四、本表報告ノ都度左表ニ依リ報告書ヲ提出スヘキ日ノ屬スル年度ノ豫算額ヲ調査シ之ヲ添附スヘシ但シ砂防費ハ符合ヲ附シテ夫々分載スヘシ

二五、道路組合其ノ他土木ニ關係スル各種ノ組合ニ係ルモノハ管理者タル市町村長ニ於テ本表ノ樣式ニ倣ヒ別表調製報告スヘシ

左表

種別	市町村事業	市町村組合事業	水利組合事業
計	圓	圓	圓
河川費			
港灣費			
道路橋梁費			
水道費			
下水道費			
用水費			
惡水費			
其他			

第六號樣式

道路

何年十二月三十一日現在

市郡町（村）土木出張所

種別	路線數	路線延長	道路延長					一般幅員	最狹有效幅員	最急勾配	最小曲線半徑
			道路	橋梁	渡船場	計					
國道											
何號											
何號											
特何號											
縣道											
何々線											
何々線											
何々線											
市道（組合道ヲ含ム）											
何々線											
何何線											
其ノ他											
町村道（組合道ヲ含ム）											
何々線											
何々線											
其ノ他											
計											

訂（靜岡令一八二號）

合計	計
備考	

説明

一、本表ハ毎年末現在ノ事實ヲ調査報告スヘシ
二、國道又ハ縣道ハ各路線毎ニ區別記載シ市町村道ニ在リテハ重用ナラサル路線ハ合算掲記スルモ妨ケナシ
三、路線數欄ハ計ノミヲ掲記スヘシ
四、渡船場ニ付テハ延長ノ外箇所數ヲモ添記スヘシ(海峽ニ係ルモノト雖道路法ニ依リ設置スルモノハ之ヲ算入スヘシ)
五、路線延長トハ他路線ヲ重有スル延長ヲモ含ムモノニシテ道路延長トハ右重用部分ヲ除キタルモノヲ謂フ
六、國道、府縣道中道路法第十七條但書ノ規定ニ依ル市ノ道路延長ハ之ヲ「甲」トシ都市計畫法第二條ノ規定ニ依ル市内ノ道路(甲ヲ除ク)ハ之ヲ「乙」トシテ内書スルモノトス
七、一般幅員欄ニハ最モ長キ距離ヲ占ムル部分ノ幅員ヲ掲クルモノニシテ有效幅員トハ路面幅員ヨリ路肩幅員ヲ控除シタルモノヲ謂フ
八、國道又ハ府縣道ニ於ケル最狹有效幅員、最急勾配及最小曲線半徑ニハ其ノ所在地名ヲ添記スルヲ要ス
九、市道及町村道中組合道ハ管理者タル市町村長ニ於テ本欄ニ朱書ヲ以テ掲載スヘシ

第七號樣式

橋梁

何年十二月三十一日現在

市郡町(村)土木出張所

種別	國道										府縣						
	何號	何號	特何號	計							何々線	何々線	何々線	計			
				何桁橋	何構橋	何拱橋	何吊橋	何可動橋	何橋	小計				何桁橋	何構橋	何拱橋	何吊橋
二米以上二十米未滿																	
二十米以上六十米未滿																	
六十米以上百二十米未滿																	
百二十米以上二百米未滿																	
二百米以上																	
合計 何桁橋																	
何構橋																	
何拱橋																	
何吊橋																	
何可動橋																	
何橋																	
計																	

道			市道（組合道ヲ含ム）						町村道（組合道ヲ含ム）							合計	備考
何可動橋	何橋	小計	何桁橋	何構橋	何拱橋	何吊橋	何可動橋	計	何桁橋	何構橋	何拱橋	何吊橋	何可動橋	何橋	計		

説　明

一、本表ハ毎年末現在ノ事實ヲ調査報告スヘシ

二、橋種ニハ材質ヲ冠スヘシ（木桁橋、鐵構橋）

三、長二米未滿ノモノ及土厚一米以上ノモノハ算入スヘカラス

四、長ハ蹴込石又ハ蹴込板ノ内端間ノ長ニ依ルヘシ

五、市及町村道中組合道ハ管理者タル市町村長ニ於テ本欄ニ朱書ヲ以テ掲記スヘシ

第八號様式

何年度　直接國税額

市
郡　町（村）

税目	金額
	圓
計	

説　明

一、本表ハ前年度分直接國稅徵收額ヲ記入スルモノトス

第九號樣式

港灣狀況	何年　港名
港灣ノ設備	
港灣ノ修築	
水深ノ變化	
土砂ノ被害	
戶數人口及其增減	
船舶貨物及人畜ノ被害	
其ノ他ノ事項	
備考	

説　明

一、港灣ノ設備欄ニハ燈臺、浮標、棧橋、上屋、倉庫、臨港鐵道等港灣ト直接關係ヲ有スル諸般ノ設備ヲ記載スヘシ

二、船舶貨物及人畜ノ被害欄ニハ其ノ年內ニ生シタル事項ニ就キ之カ原因及損害ノ程度ヲ記載スヘシ

三、其ノ他ノ事項欄ニハ列記事項以外ニ於テ港灣ノ消長ニ關スル重要事項及貨物集散ノ概況ヲ記載スヘシ

四、本表及入港船舶表、乘降船客表、移出入貨物品種別表ノ四表ハ左記港灣所在ノ市町村ニ限リ報告スヘシ

記

賀茂郡　下田港、稻取港、松崎港、子浦港、妻良港、仁科港、田子港

（訂（靜岡令一八二號）

田方郡　伊東港、網代港、熱海港、戶田港、土肥港

駿東郡　江ノ浦港

志太郡　燒津港

榛原郡　相良港、御前崎港

濱名郡　鷲津港

沼津市　沼津港

清水市　清水港

（訂（靜岡令二二一號）

第一〇號樣式

入港船舶	何年　港名
種別　汽船　機關ヲ有スルモノ　船數	
種別　汽船　機關ヲ有スルモノ　登簿噸數	
種別　汽船　機關ヲ有スルモノ　噸數	
種別　帆船　機關ヲ有セサルモノ　船數	
種別　帆船　機關ヲ有セサルモノ　石數	
種別　帆船　噸數	
種別　帆船　石數	
種別　合計　船數	
種別　合計　登簿噸數	
貨客船	
漁船	
避難船	
計	
前年分合計	

入港船舶噸數階級別	種別	船數	登簿噸數	積石數
一萬噸以上				
五千噸以上一萬噸未滿				
千噸以上五千噸未滿				
五百噸以上千噸未滿				
百噸以上五百噸未滿				
百噸未滿				
合計				

種別	船数	登簿噸数	船数	登簿噸数	入港最大船船名	總噸数	登簿噸数	備考
汽船								
帆船								

說明

一、本表ニハ外國貿易ニ從事スル貨客船ハ之ヲ省クモ開港ニ於テ入港手續終了後資格ヲ變更シテ入港シタル船舶又ハ避難船舶及外國漁船ニシテ寄港若ハ避難シタル船舶ハ之ヲ調査算入スルコト

二、本表ハ總噸數五噸以上、積石數五十石以上ノモノニ就キ登簿噸數及積石數ニ依リ調査スヘシ不登簿船舶（石數船ヲ除ク）ニ在リテハ左ノ割合ヲ以テ登簿噸數ニ換算ノコト

（イ）汽船（貨客船（漁船）總噸數十噸ニ對シ登簿噸數　四噸

（ロ）帆船　貨客船（機關ヲ有スルモノ　五噸／機關ヲ有セサルモノ　八噸）　漁船（機關ヲ有スルモノ　五噸／機關ヲ有セサルモノ　七噸）　總噸數十噸ニ對シ登簿噸數

訂（靜岡令一八五號）

三、石數船ハ十石ヲ以テ登簿噸數一噸ニ換算スヘシ

四、入港船舶ハ積載貨物ノ有無ニ拘ラス調査スヘシ

五、主トシテ魚類ヲ運搬スル船舶及曳船用汽船ハ貨客船トシテ調査スヘシ

六、入港最大船舶欄ニハ一箇年間ニ入港シタルモノニシテ總噸數ニ於テ最大ナリシ船舶ニ就キ記載スヘシ

第一一號樣式

乘降船客									備考
航路別	乘込人員			上陸人員				計	
	外國航路	内國航路	計	外國航路	内國航路	計	前年分合計		

何年　港名

訂（靜岡令一八二號）

一、本表ハ船舶ニ依リ一箇年間ニ出入シタル乗降客ヲ調査スヘシ
二、乗降客ハ賃金支拂ノ有無ニ拘ラス調査スヘシ
三、同一港内ヲ往來スル乗降客ハ調査スルニ及ハス

第一二號様式

移出入貨物品種別												何年　港名											
植物類	（植物）	計				馬	（動物）	品種	單位	移出						移入							
										單價	數量	價額	仕向港	單價	數量	價額	仕出港	單價	數量	價額	仕出港	單價	數量	價額
												圓				圓							

訂（静岡令一八二號）

合計	計							（何々）	計			

訂（静岡令一八二號）

一、本表ハ船舶ニ依リ海路出入シタル一切ノ貨物（各稅關調査ニ係ル外國貨物ヲ除ク）ヲ調査スルモノトス而シテ貨物ノ調査ハ船舶ノ調査ト異ルヲ以テ五噸（五十石）未滿ノ船舶ニ依リ出入シタルモノト雖總テ表中ニ記載スヘシ但シ外國貨物ト雖內航船ニヨリ各開港場ト內地各港（不開港ヲ含ム）間輸送ノ場合ニ在リテハ之ヲ內國貨物ト看做シ調査ノ上朱書スヘシ

（例）清水ヨリ支那ヘ輸送スル外國貨物ニシテ船繰ノ都合上內國航路船ニ依リ一旦橫濱港ヘ輸送シ更ニ同港ヨリ外國貿易船ニ依リ支那ヘ輸送スルモノノ如キハ清水ニ於テハ仕向港ヲ橫濱トシ橫濱ニ於テハ仕出港ヲ清水トシ朱書スルカ如シ

二、本表ニハ港內ニ於テ他ノ船舶ニ積換ヘ輸送ヲ爲ス貨物及入港後資格變更ヲ爲シタル外國貿易船ニ依リ積換ヲ爲サスシテ他港（不開港ヲ含ム）ニ輸送スル貨物ヲ含ム

三、仕向港、仕出港ハ輸送貨物ノ直接ノ陸揚港又ハ積入港ヲ記載スヘシ仲繼貨物ニ付テハ其ノ仲繼港ヲ以テ仕向港又ハ仕出港ト爲スモノトス

四、貨物ノ包裝ハ其ノ容積又ハ重量ニ包含スルモノトス

五、移出入貨物ノ價格ハ其ノ港ニ於ケル卸値（年平均）ニ依ルコト

六、本表中ノ「品種」ハ左記品種單位竝換算表ノ「品種」區別ニ從ヒ其ノ順序ニ記載スヘシ但シ細別ニ屬スルモノト雖當該港灣ニ於ケル主要貨物ナルトキハ「品種」欄ニ適宜ニ記載スヘシ

七、移出入貨物ハ仕向港又ハ仕出港毎ニ別行ニ記載スヘシ

八、本表中ノ「單位」ハ左記品種單位竝換算表ニ記載シタル單位ニ從ヒ記入スヘシ但シ慣例上異リタル單位ヲ用ウルモノニアリテハ其ノ單位ヲ用キテ差支ナキモ形狀大小一定セサル貨物ニシテ箇、本、東等ノ單位ヲ用キタルトキハ其ノ量目又ハ容積ヲ明示スルコト

九、噸量ハ噸未滿價額ハ圓位未滿ハ四捨五入スヘシ

一〇、各品種毎ニ「數量」及「價額」ノ計ヲ揭ケ尙表末ニ合計ヲ記入スヘシ

一一、可成噸ニ換算スヘク左記品種單位竝換算表ニ依ルコト

鐵道聯絡貨物ハ主トシテ重量物ハ千六百九十三斤、容積物ハ百才ヲ以テ一噸トシテ計算セラルルノ例ナルモ本表ハ別冊記載ノ噸換算率ニ依リ計算スヘシ

記

品種單位竝換算表

品種	細別	單位	組入品名	噸換算率
（動物）				
馬		頭	大一頭	四〇才＝六五〇斤（一〇四貫）
牛		同	小三頭	
豚		才又ハ頭	大一頭	四〇才＝八〇〇斤（一二八貫）（石油空函入 二〇）
其他ノ獸類		才	小三頭	
	緬羊	同		四〇才＝五頭
	山羊	同		四〇才
	其他	同		四〇才（七頭）
鷄		才又ハ斤		四〇才（八頭）
其他ノ鳥類		同	鷲、七面鳥等	四〇才
（植物）				四〇才＝三二五斤（五二貫）（一三五羽）
植物類		同		四〇才＝三二五斤（五二貫）
百合根		同	赤鹿ノ子	

（穀物及種子）			
米	其他同	苗木、植木類等	四〇才＝六五〇斤（一〇四貫） 苗木三五〇斤（五六貫）
	石又ハ搗		
	内地米同	籾、碎米	六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
	朝鮮米同	同	六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
	臺灣米同	同	六石＝一五搗 （六斗袋入　一〇）
	外國米同	隣貢米、西貢米、加州米等（籾、碎米）	六石＝一五搗
麥	大麥同		六石＝一四搗 （四斗俵入　一五）
	裸麥同		六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
	小麥同		六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
	製麥同	白麥、麩麥、ヨパン麥等	六石＝一四搗 （四斗俵入　一五）
	大麥同		六石＝一五搗
豆	小豆同	黒豆、鶉ノ子、袖振、大袖、小袖等	六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）

訂（靜岡令一四五號）

豆	大納言	大角、一寸、大福、中福、鶴、ピルマ、手亡、姉子、金時、十六等	六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
	其他同	珈琲豆、ココア豆等	六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
雜穀	落花生搗		六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
	蕎麥同		六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
	粟同		六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
	麥芽搗	モルト	一五搗（一〇〇斤袋入　一五〇斤袋入　一五　三〇）
	其他石又ハ搗	稗、高粱、梨、玉蜀黍等	六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
胡麻子	同	荏胡麻子	六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
菜子	同	洋種、和種、裏臺子、芥子	六石＝一三搗 （四斗俵入　一五）
			六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
			一五搗
			六石＝一五搗 （四斗俵入　一五）
			六石＝一五搗 （四斗呎入　一五）
			六石＝一五搗 （四斗呎入　一五）

訂（靜岡令一四五號）

亞麻子	同		六石＝一五擔（四斗叺入　一五）
其他ノ種子	同		六石＝一五擔
	棉子	擔	一五擔
	椰子實	同	一五擔
	其他	石又ハ擔	六石＝一五擔（四斗俵入　一五）
		才又ハ斤	
（飲食物及煙草）			
小麥粉	同		四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
			（六貫袋入　四〇）
其他ノ穀粉	蕎麥粉	同	四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
			（六貫袋入　四〇）
澱粉	晒饅	同	四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
	白玉粉	同	函入八〇〇斤（一二八貫）
	其他	同	四〇才＝一、一〇〇斤（一七六貫）
			四〇才＝八〇〇斤（一二八貫）
			四〇才＝八〇〇斤（一二八貫）
茶	其他	同	四〇才＝一、一〇〇斤（一七六貫）
			袋入一、五〇〇斤（二四〇貫）
			函入　七〇〇斤（一一二貫）
			四〇才＝六〇〇斤（九六貫）

葛粉、片栗粉、生麩粉、浮粉等

米粉、豆粉等

大根種子、紫雲英子等

コプラ

石又ハ擔

訂、靜岡令一四五號）

食鹽	同		四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
昆布	同		繩詰函入九〇〇斤（一四四貫）
其他ノ海草（食用ノモノ）	同		四〇才＝一、二五〇斤（二〇〇貫）
	石花菜	同	俵入一五〇斤（二四〇貫）六石
	寒天	同	刻函入七五〇斤（一二〇貫）
	乾海苔	同	四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
鮮魚介	鹽鮭	同	四〇才＝四〇〇斤（六四貫）
	鹽鱒	同	四〇才＝一七〇斤（二七貫）
	鹽鱒	同	四〇才＝三二五斤（五二貫）
	鹽魚	同	四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
乾魚	乾鱈	同	俵入（生ノ）一、二五〇斤（二〇〇貫）
			函入（干シダル）四〇〇斤（六四貫）
	其他	同	四〇才＝一、二〇〇斤（二〇〇貫）六石
			四〇才＝一、二五〇斤（二〇〇貫）六石
			四〇才＝一、二五〇斤（二〇〇貫）六石
			四〇才＝一、二五〇斤（二〇〇貫）六石
			四〇才＝一、二五〇斤（二〇〇貫）六石
			四〇才＝九五〇斤（一五二貫）
			四〇才＝七〇〇斤（一一二貫）
乾鰊	同		四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）六石

明太魚卵

鮪、鰯、牡蠣等

鹿尾菜、荒布、若布、尾胡等

天草

身缺鰊

	乾鰯	同		四〇才＝八〇〇斤（一二八貫）
	乾鰮	同	目刺鰮、煮干鰮、田作	四〇才＝六五〇斤（一〇四貫）
	其他	同	乾蝦、乾鮹、玉筋魚等	四〇才＝九五〇斤（一五二貫）
乾貝		同		四〇才＝九〇〇斤（一四四貫）
	乾鮑	同	灰鮑	四〇才＝九〇〇斤（一四四貫）
	乾貝柱	同		四〇才＝九〇〇斤（一四四貫）
	其他	同	乾帆立貝、乾海扇、乾揚巻、乾牡蠣、北寄貝、淡菜等	四〇才＝九〇〇斤（一四四貫）
魚節		同		四〇才＝八五〇斤（一三六貫）
	鰹節	同		四〇才＝八五〇斤（一三六貫）
	其他	同	鮪節、鯖節、鰮節等	四〇才＝八五〇斤（一三六貫）
其他ノ海産物		同		四〇才＝九五〇斤（一五二貫）
	數ノ子	同	不選子	四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）六石
	鮫鰭	同	鱶鰭	四〇才＝八五〇斤（一三六貫）
	海参	同	煎海鼠	四〇才＝八五〇斤（一三六貫）
	其他	同	筋子、雲丹、鰹鹽辛、酢鮹、鱈子、生鼈等	四〇才＝九五〇斤（一五二貫）
乾物類		同		四〇才＝七五〇斤（一二〇貫）
	麺類	同	乾蕎麥	四〇才＝七〇〇斤（一一二貫）
	椎茸	同		四〇才＝四五〇斤（七二貫）
	大根切干	同		四〇才＝九〇〇斤（一四四貫）

訂（静岡令一四五號）

	甘藷切干	同		四〇才＝九〇〇斤（一四四貫）
	其他	同	芋柄、乾瓢、麩、湯葉、凍豆腐、氷蒟蒻等	四〇才＝七五〇斤（一二〇貫）
蔬菜（乾トモ）		同		四〇才＝八五〇斤（一三六貫）
	玉葱	同		四〇才＝八五〇斤（一三六貫）
	甘藷	同		四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）六石
	馬鈴薯	同	五舛芋、蕃藷	四〇才＝一、一〇〇斤（一七六貫）
	其他	同	青芋、蒟蒻芋、筍、蕈、棒葱、慈姑、苺、西瓜等	四〇才＝八五〇斤（一三六貫）
果實（乾トモ）		同		四〇才＝七五〇斤（一二〇貫）（石油空函入　一二〇）
	蜜柑	同	金柑、夏橙、ネーブル、オレンヂ	四〇才＝七五〇斤（一二〇貫）（小函入　八〇　石油空函入　一二〇）
	林檎	同		四〇才＝七〇〇斤（一一二貫）（石油空函入　一二〇）
	梨	同		四〇才＝八〇〇斤（一二八貫）（石油空函入　一二〇）
	柿	同	串柿	四〇才＝八〇〇斤（一三八貫）（四斗樽入　七）
	バナナ	同		四〇才＝六〇〇斤（九六貫）（六十五斤籠入　八）
	其他	同	桃、櫻桃、葡萄、ジヤボン、パインアツプル、梅、枇杷、栗、核子等	四〇才＝七五〇斤（一二〇貫）（石油空函入　一二〇）

訂（静岡令一五三號）

味噌	同	味噌溜	
醤油	才又ハ石	諸味	
酢	同	酢素	
和酒	才石又ハ打		
洋酒	清酒	同	
	焼酎	同	泡盛
	味淋	同	
	其他	同	白酒、濁酒等
	麦酒	同	
	葡萄酒	同	
	其他	同	シャンペン、ウヰスキー、ベルモット、ブランデー、ラム酒、支那酒等

四〇才＝一、〇〇〇斤（一六〇貫）（四斗樽入　七）

四〇才＝二石八斗（四斗樽入　七）（一斗樽入　三〇）

四〇才＝二石八斗（四斗樽入　七）

四〇才（樽　四合罎入）　二石八斗　四〇打

四〇才（四斗樽入　四合罎及四打函入）　一　七　八〇

四〇才（四斗樽入　四合罎四打函入）　一　〇　二八＝一、五〇〇斤　三

四〇才（四斗樽入　四合罎四打函入）　一　〇　七

四〇才（四斗樽入　四合罎四打函入）　一　〇　七

四〇才（樽　四合罎入）　二石八斗　四〇打

四〇才（四合罎四打函入）　一　〇

四〇才（一石洋樽入　四合罎四打函入）　三　〇

四〇才（一石洋樽入　四合罎四打函入）　三　〇

訂（静岡令一四五號）

清涼飲料水	才又ハ打		
砂糖	才又ハ斤	分蜜糖、消費糖、原料糖、府玉糖、白下糖	
糖蜜	同		
菓子	同		
煉乳	同		
罐詰食料	同		
	蟹罐詰	同	
	鮭罐詰	同	
	鱒罐詰	同	
	牛肉罐詰	同	

四〇才＝八〇打（二合罎四打函入　二〇）

四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）角氷砂糖一、二五〇斤（二〇〇貫）（一〇〇斤袋入　一五　一三〇斤樽入　八）

四〇才＝一、一〇〇斤（一七六貫）

四〇才＝七五〇斤（一二〇貫）ビスケット　五〇〇斤（八〇貫）水飴　一、一〇〇斤（一七六貫）菓子種　六〇〇斤（九六貫）

四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）（一ポンド罐入　一三三打）

四〇才＝一、二〇〇斤（一九二貫）（一ポンド罐入　八〇打　半ポンド罐入　一六〇打）

四〇才＝一、二五〇斤（二〇〇貫）（一ポンド罐入　八〇打　半ポンド罐入　一六〇打）

四〇才＝一、二〇〇斤（一九二貫）（一ポンド罐入　八〇打　半ポンド罐入　一六〇打）

四〇才＝一、二〇〇斤（一九二貫）（一ポンド罐入　八〇打　半ポンド罐入　一六〇打）

四〇才＝一、二〇〇斤（一九二貫）（一ポンド罐入　八〇打　半ポンド罐入　一六〇打）

訂（静岡令一四五號）

	其他	同	海苔罐詰、果實罐詰、蔬菜罐詰、魚介罐詰等	四〇オ＝一、二〇〇斤（一九二貫） （一ポンド罐入　八〇打） （半ポンド罐入　一六〇打）
罐詰食料		同		四〇オ＝一、二〇〇斤（一九二貫）
獸鳥肉（生ノ）		同		四〇オ＝一、〇〇〇斤（一六〇貫）
	牛肉	同		四〇オ＝九五〇斤（一五二貫）
	豚肉	同		四〇オ＝九五〇斤（一五二貫）
	其他	同	羊肉、馬肉、鯨肉、鷄肉等	四〇オ＝一、〇〇〇斤（一六〇貫）
漬物		同		四〇オ＝一、〇〇〇斤（一六〇貫）
	澤庵	同		四〇オ＝一、〇〇〇斤（一六〇貫） （四斗樽入　七）
	梅干	同		四〇オ＝一、〇〇〇斤（一六〇貫） （四斗樽入　七）
	其他	同	福神漬、紅薑漬、薤漬、菜漬、山葵漬、奈良漬等	四〇オ＝一、〇〇〇斤（一六〇貫） （四斗樽入　七）
鳥卵		同		四〇オ＝七〇〇斤（一一二貫） （石油空函入　一二〇）
氷		同		四〇オ＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
淡水		オ又ハ石		四〇オ＝五石 （四斗樽入　七）
其他ノ食料品		オ又ハ斤		四〇オ＝九〇〇斤（一四四貫）
	蒲鉾	同	竹輪	四〇オ＝八〇〇斤（一二八貫） （石油空函入　一二〇）

訂〔靜岡令一四五號〕

訂〔靜岡令一四五號〕

	バター	同		四〇オ＝一、二五〇斤（二〇〇貫）
	ハム	同	ベーコン	四〇オ＝一、〇〇〇斤（一六〇貫）
	其他	同	珈琲、ココア、乳粉、味ノ素、佃煮、辛子粉、蒟蒻粉、カレー粉、ソース、果汁、糖水、酒粕、牛乳、削節等	四〇オ＝九〇〇斤（一四四貫）
煙草		同		四〇オ＝三五〇斤（五六貫）
	葉煙草	同		四〇オ＝三〇〇斤（四八貫）
	製造煙草	同		四〇オ＝三七五斤（六〇貫） 刻　四〇〇斤（六四貫） 紙巻　三五〇斤（五六貫）
	其他	同	屑煙草	四〇オ＝三五〇斤（五六貫） 屑煙草　五〇〇斤（八〇貫）
獸皮革（皮毛、骨、角、牙類及同製品）		同		四〇オ＝九〇〇斤（一四四貫）
	毛皮	同		四〇オ＝六五〇斤（一〇四貫）
	牛皮及馬皮	同	水牛皮	四〇オ＝一、一〇〇斤（一七六貫）
	其他	同	象皮、鹿皮、鰐皮、豚皮、羊革、屑革、ローター、レザー等	四〇オ＝九〇〇斤（一四四貫）
皮革製品		同		四〇オ＝六二五斤（一〇〇貫）
	革製鞄	同		四〇オ＝六二五斤（一〇〇貫）
	機械用革帶	同		四〇オ＝七〇〇斤（一一二貫）

	其他	同	革製貨幣入、帽子用裏革等	四〇才＝六二五斤（一〇〇貫）
羊毛		同		四〇才＝六五〇斤（一〇四貫）
其他ノ獸毛		同	豚毛、駱駝毛、馬毛	四〇才＝五〇〇斤（八〇貫）
獸骨		同	牛骨	四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
其他ノ皮毛骨革及同製品		同		四〇才＝六五〇斤（一〇四貫）
	鳥毛	同		四〇才＝三五〇斤（五六貫）
	貝殼	同	高瀨貝、晒貝	四〇才＝七五〇斤（一二〇貫）
	其他	同	鯨鬚、珊瑚、鼈甲、象牙、獸筋、獸牙、獸角、獸蹄等	四〇才＝六五〇斤（一〇四貫）
（油脂及蠟）				
礦油		オ又ハ石		四〇才＝四石（石油函（二斗入）タンク油二〇〇瓦倫 二〇五石）
	石油	同		四〇才＝四石（石油函（二斗入）タンク油二〇〇瓦倫 二〇五石）
	揮發油	同	輕油、ベンゾール油	四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇）
	機械用油	同	重油、マシン油、シンドリル油、スピンドル油、テール油、カストル油、ヴアキウム油、ボイル油	四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇 一石樽入 四＝一、五〇〇斤）
	原油	同	同	四〇才＝四石（石油函（二斗入）タンク油二〇〇瓦倫 二〇五石）

訂（靜岡令一四五號）

胡麻子油		同	荏胡麻子油	四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇）
菜子油		同	白絞油（菜種）	四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇）
亞麻子油		同		四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇）
大豆油		同	白絞油（大豆）	四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇）
其他ノ植物性油		同		四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇）
	落花生油	同		四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇）
	椰子油	同		四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇）
	樟腦油	同		四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇）
	其他	同	薄荷油、テレメン油、阿利布油、椿油、蓖麻子油、棉子油、桐油、植物性芳香揮發油等	四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇）
鯨油及魚油		同	肝油	四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇）
其他ノ油		同	片腦油、クレオソート、除蟲油、蛹油、オレイン、ワセリン、グリース等	四〇才＝四石（石油函（二斗入） 二〇）
獸脂（牛酪ヲ除ク）		オ又ハ斤	牛蠟、ヘッド	四〇才＝一、二五〇斤（二〇〇貫）
蠟及蠟燭		同	木蠟、蜜蠟	四〇才＝蠟 一、二〇〇斤（一九二貫） 蠟燭 一、五〇〇斤（二四〇貫）（石油空函入 九〇〇斤（一四四貫） 二〇）

訂（靜岡令一四五號）

（藥品及染料塗料）				
樟腦		同		四〇オ＝八〇〇斤（一二八貫）
硝酸曹達		斤	智利硝石	一、五〇〇斤（二四〇貫）
酒精		オ又ハ斤	木精	四〇オ＝一、一二五斤（一八〇貫）（石油空函入（二斗）入 二〇）
其他ノ藥品		同		四〇オ＝一、一〇〇斤（一七六貫）
	藥草	同	川芎、蘇鐵葉（根）	四〇オ＝六五〇斤（一〇四貫）
	硫黄	同		四〇オ＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
	明礬	同	硫酸礬土	四〇オ＝九五〇オ（一五二貫） 硫酸礬土一、五〇〇斤（二四〇貫）
	晒粉	同		四〇オ＝一、二五〇斤（二〇〇貫）
	松脂	同		四〇オ＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
	硫酸	同		四〇オ＝一、二五〇斤（二〇〇貫）
	硫酸曹達	同	芒硝	四〇オ＝一、一〇〇斤（一七六貫）
	重炭酸曹達	斤	重曹	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	苛性曹達	同	洗濯曹達	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	曹達灰	同	天然曹達	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	鹽酸加里	オ又ハ斤	鹽剝	四〇オ＝一、〇〇〇斤（一六〇貫）
	醋酸石灰	同		四〇オ＝九五〇斤（一五二貫）

	其他	同	丹礬、沃度、阿膠（洋膠）、ナフタリン、薄荷腦（玉）、醋酸、硼酸、石炭酸、サリチール酸、硝酸、鹽酸、蓚酸、酒石酸、枸櫞酸、硼酸曹達（硼砂）、重クローム酸曹達、過酸化曹達、青化曹達、硫化曹達、硅酸曹達、次亞燐酸曹達（灰棒）、クロール酸加里、重クローム酸加里、硝酸加里、青化加里、炭酸加里、硫酸加里、沃度加里、鹽化加里、苛性加里、舎利鹽、炭酸石灰、岩化石灰（カーバイト）、フォルマリン、グリセリン、炭酸アムモニウム、鹽化アムモニウム、モルヒネ、コカイン、キニーネ、硫酸銅、酸素瓦斯、炭酸マグネシューム、湯花、海草灰（昆布灰）、黃燐、赤燐、松煙、賣藥等	四〇オ＝一、一〇〇斤（一七六貫）（石油空函入 二〇）
染料		同		四〇オ＝一、一〇〇斤（一七六貫）
	藍	同	蒅（スクモ）	四〇オ＝九〇〇斤（一四四貫）
	其他	同	アニリン、アリザリン、カッチ、ログウドエキス、印刷用インキ、筆記用インキ、繪具、酸化コバルト、丹柄、群青、木皮（染料用）、楓葉、同エキス、アニリンオイル及メルト（粉）等	四〇オ＝一、一〇〇斤（一七六貫）
塗料		同		四〇オ＝一、二〇〇斤（一九二貫）
	コールタール	同		四〇オ＝一、五〇〇斤（二四〇貫）（石油空罐入 四〇）
	ペイント	同		四〇オ＝一、一〇〇斤（一七六貫）
	ピッチ及アスファルト	同		四〇オ＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
	其他	同	シクラック、エナメル、光明丹、ドライヤ、紅柄、柿澁、澁エキス、靴墨、金液、銀液、亞鉛白、朱及辰砂、ヴァニシュ（漆）、ワニス、パッテー、胡粉、砥ノ粉、プラスター、アラビヤゴム等	四〇オ＝一、二〇〇斤（一九二貫）

繭（絲綿繩索及同材料）		才石又ハ斤	屑繭
	眞綿	才又ハ斤	ペニー
棉花		同	實棉
製綿		同	打綿、脫脂綿
生絲		同	
其他ノ絹絲		同	屑絲（生絲ノ）、屑糸、屑絹物
	其他	同	絹絲交絲絲、柞蠶絲、人造絹絲、絹縫絲等
綿絲		同	綿縫絲、綿綢絲、カタン絲、レース絲
麻絲及麻線		同	亞麻粗線、曼絲、岩絲
麻繩絲		同	マニラロープ、タードロープ
其他ノ絲	毛絲	同	モスリン絲、セル綾絲
	綿絲繩	同	綿絲ロープ

四〇才＝二五〇斤（四〇貫）四石
四〇才＝二五〇斤（四〇貫）
ペニー四五〇斤（七二貫）
四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
壓搾シタルモノ一、五〇〇斤（二四〇貫）
袋入ノモノ　二五〇斤（四〇貫）
實棉　七〇〇斤（一一二貫）
四〇才＝三〇〇斤（四八貫）
四〇才＝五五〇斤（八八貫）
四〇才＝六二五斤（一〇〇貫）
四〇才＝六二五才（一〇〇貫）
四〇才＝六二五斤（一〇〇貫）
四〇才＝九〇〇斤（一四四貫）
四〇才＝八〇〇斤（一二八貫）
麻絲　六五〇斤（一〇四貫）
亞麻粗線　七五〇斤（一二〇貫）
疊絲　一、一〇〇斤（一七六貫）
四〇才＝一、一〇〇斤（一七六貫）
四〇才＝八五〇斤（一三六貫）
四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
四〇才＝一、〇〇〇斤（一六〇貫）

訂（靜岡令一四五號）

其他		同	手ケス
屑綿及屑絲		同	落綿、油綿等
苧及麻		同	黃麻、ラミー、麻屑等
絹織物（布帛及同製品）			
	羽二重	同	大島紬、甲斐絹、銘仙、琥珀綾、絹縮子、ポンジー、富士絹、絹天鵞絨、絹紬紗、緞子等
	縮緬	同	
	其他	同	
綿織物	綿フランネル	同	ジーンス、生及晒シーチング
	縞及絣木綿	同	天竺布、更紗、寒冷紗、綿縞子、綿モスリン、浴衣地、裏地、メリヤス地、小倉綾、綿ボプリン、製本用綿布、傘用綿布等
	綾木綿	同	
	白及晒木綿	同	
	綿帆布	同	
	金巾	同	
	其他	同	

四〇才＝八五〇斤（一三六貫）
四〇才＝五〇〇斤（八〇貫）
屑綿　三〇〇斤（四八貫）
屑綿絲　八五〇斤（一三六貫）
四〇才＝七五〇斤（一二〇貫）
マニラ麻二〇〇斤俵入四
四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
四〇才＝七五〇斤（一二〇貫）
四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
四〇才＝六〇〇斤（九六貫）

訂（靜岡令一四五號）

絹綿交織物		同	綿縮、絹縮、天鵞絨	四〇オ=六〇〇斤(九六貫)
毛織物		同		四〇オ=七五〇斤(一二〇貫)
	羅紗	同		四〇オ=七五〇斤(一二〇貫)(六五〇碼)
	其他	同	綿毛ブランケット、アルパカ、毛天鵞絨、毛モスリン、毛フランネル等	四〇オ=七五〇斤(一二〇貫)
麻織物		同		四〇オ=七五〇斤(一二〇貫)
	麻布	同		四〇オ=七五〇斤(一二〇貫)
	麻帆布	同		四〇オ=九五〇斤(一五二貫)
	其他	同	ヅツク	四〇オ=七五〇斤(一二〇貫)
絹及綿製品		同	毛巾、タオル、手拭、絹團扇、被褥布	四〇オ=五五〇斤(八八貫)
麻製品		同		四〇オ=七〇〇斤(一一二貫)
	麻袋	同	古ガンニー嚢	四〇オ=一、五〇〇斤(二四〇貫)
	麻眞田	同		四〇オ=五〇〇斤(八〇貫)
	其他	同	布管	四〇オ=七〇〇斤(一一二貫)
漁網(藁製ヲ除ク)		同		四〇オ=七五〇斤(一二〇貫)
其他ノ布帛製品		同		四〇オ=六五〇斤(一〇四貫)
	蒲團	同		四〇オ=五〇〇斤(八〇貫)
	蚊帳	同		四〇オ=五〇〇斤(八〇貫)
	其他	同	テーブルクロース、布袋、窓掛、トリンミングホース及機械用ベルチング等	四〇オ=六五〇斤(一〇四貫) 布袋 一、〇〇〇枚

訂(静岡令一四五號)

(衣類履物同附屬品)				
肌衣(シャーツ)		同		四〇オ=五〇〇斤(八〇貫)(二〇〇打)
帽子		同		四〇オ=四〇〇斤(六四貫)(羅紗製 五〇〇斤(八〇貫) 其他 二五〇斤(四〇貫))
足袋		同		四〇オ=四〇〇斤(六四貫)
其他衣類及同附屬品		同		四〇オ=五〇〇斤(八〇貫)
	洋服	同	外套	四〇オ=六五〇斤(一〇四貫)
	其他	同	和服(新古)、寢衣、仕立物、ホワイトシャツ、カラー、カフス、ネクタイ、手袋、靴下、襟卷、帶類、肩掛、サルマタ等	四〇オ=五〇〇斤(八〇貫)
	鈕釦	同		四〇オ=六五〇斤(一〇四貫)
靴		同		四〇オ=八〇〇斤(一二八貫)
下駄		同		四〇オ=六〇〇斤(九六貫)
其他ノ履物及同附屬品(藁製ヲ除ク)		同	草履、スリッパ、鼻緒、下駄表等	四〇オ=五〇〇斤(八〇貫)
(製紙原料紙及同製品)				
パルプ		同		四〇オ=一、五〇〇斤(二四〇貫)
其他ノ製紙原料		同	楮皮、三椏、木糊	四〇オ=六〇〇斤(九六貫) 木糊 一、二〇〇斤(一九二貫)

和紙		同		四〇才＝五〇〇斤（八〇貫）
洋紙		同		四〇才＝一、三〇〇斤（二〇八貫）
	新聞用紙	同	巻取紙	四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
	ボール紙	同	板紙	四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
	其他	同	ロール紙、フールスカップ、包裝用紙、壁紙、圖引用紙、寫眞用紙、筆記用紙、圖畫用紙、燐寸用紙、模造日本紙、模造羊皮紙、煙草用紙等	四〇才＝一、三〇〇斤（二〇八貫）
其他ノ紙		同	渡返	四〇才＝七五〇斤（一二〇貫）
書籍及雜誌		同		四〇才＝一、〇〇〇斤（一六〇貫）
印刷物		同	レーベル（貼札）寫眞及書畫、カレンダー、繪葉書、骨牌	四〇才＝一、〇〇〇斤（一六〇貫）
紙製品		同	油紙、澁紙、紙吸口（煙草用）、紙製ナプキン、封筒、紙袋、帳簿、手帳、雜記帳、鷄卵紙、紙製箱、蠅取紙、カーボンペーパー、紙製テープ、紙製荷札、水引等	四〇才＝六五〇斤（一〇四貫）
古新聞紙		斤		一、五〇〇斤（二四〇貫）
（礦物及同製品）				
燐礦石		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
石炭		噸	煽石	英噸一、六八〇斤（二七〇貫）
石灰石		斤又ハ石		一、五〇〇斤（二四〇貫）六石
土砂		斤又ハ立坪	木節、粘土、陶土、白土、銀砂、硅砂、硅藻土	（一、五〇〇斤（二四〇貫）） （一立坪（一〇噸））

訂（靜岡令一四五號）

砂利		同		（一、五〇〇斤（二四〇貫）） （一立坪（一三噸））
石材		斤	玉石、間知石、割栗石、硯材	一、五〇〇斤（二四〇貫）
其他ノ礦物		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	火山灰	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	石灰	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	石粉	同・	クレー粉	一、五〇〇斤（二四〇貫）六石
	其他	同	石墨、石膏、石綿、黑鉛、硅石、螢石、金剛砂、滑石、ソープストン、亞鉛華等	一、五〇〇斤（二四〇貫）
コークス		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
				一、五〇〇斤（二四〇貫）
セメント		同		（三〇〇斤大樽　五 一五〇斤中樽　一〇 七五斤小樽　二〇 一〇〇斤袋入　一五）
モルタル		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
其他ノ礦物製品		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	煉炭	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	石製品	同	石臼、石碑、石燈籠、砥石	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	其他	同	漆喰、坩堝、石絨製品等	一、五〇〇斤（二四〇貫）
鑛石		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	鐵鑛	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）

訂（靜岡令一四五號）

	滿俺鑛	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	亞鉛鑛	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	銅鑛	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	其他	同	金銀鑛、鉛鑛、重石鑛（タングステン鑛）錫鑛等	一、五〇〇斤（二四〇貫）
（金屬及同製品）				
鐵		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	銑鐵	同	ヅク鐵、ピグアイアン	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	錬鐵	同	鋼鐵、塊、錠、帶板、アングル型リボンワイヤロッド	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	古鐵	同	屑鐵	一、五〇〇斤（二四〇貫）
銅		同	電氣銅、古、屑	一、五〇〇斤（二四〇貫）
鉛		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
眞鍮及黃銅		同	屑、箔	一、五〇〇斤（二四〇貫）
其他ノ金屬		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	銀	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	錫	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	亞鉛	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	ニツケル	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	アルミニウム	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	安知母尼	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）

	其他	同	砲金水銀、眞鍮鑢、青銅粉、金屬粉、蒼鉛、銀箔等	一、五〇〇斤（二四〇貫）
ブリキ板		同	薬鐵及薬鋼、チンプレート、古屑	一、五〇〇斤（二四〇貫）
電鍍板鐵		同	トタン引板（生子板、平板）古	一、五〇〇斤（二四〇貫）
釘類		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	鐵釘	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）（一〇〇斤樽入　一五）
	鐵螺施釘	同	ボールド及ナット、木捻	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	其他	同	リヴット	一、五〇〇斤（二四〇貫）
鐵線索		同	ワイヤロープ	一、五〇〇斤（二四〇貫）
金屬針金		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	鐵針金	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	電鍍針金	同	トタン引針金	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	銅針金	同	被覆電線、絶縁電線	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	其他	同	眞鍮針金	一、五〇〇斤（二四〇貫）
金屬管		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	鐵管	同	鐵筒	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	銅管	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	鉛管	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	其他	同	眞鍮管	一、五〇〇斤（二四〇貫）

レール		同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
其他ノ金屬製品		オ又ハ斤		四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
	鐵道車輛	斤	車輪	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	鐵鏈	同		一、五〇〇斤（二四〇貫）
	鐵鍋及釜	オ又ハ斤		四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
	石油空罐	オ又ハ個		四〇才＝四十五個 二二五斤（三六貫）
	其他	オ又ハ斤	シャット、スパイキ、織目板、鐵鍋、鐵傘骨、鑄物、琺瑯、鐵器、鑢、鋸、ショベル、スコップ、刄物、鉽力細工、バケツト、活字、金網等	四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
（陶磁器類硝子及同製品）				
陶磁器		同	土瓶、土竈、コンロ、燒酎空甕	四〇才＝六〇〇斤（九六貫） 燒酎空甕 二八
土管		同		四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
煉瓦		同		四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）（三五〇個）
瓦		同		四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）（三五〇枚）
スレート瓦		同	天然、人造、アスベスト瓦	四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
硝子板		同		四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）

硝子罎		オ又ハ本		四〇才＝七〇〇本 ビール罎 一、六〇〇本 サイダー罎 一、〇〇〇本
其他ノ硝子製品		オ又ハ斤	電球、ランプホヤ、硝子コップ、硝子球、硝子腕輪、硝子鏡、硝子朱玉等	四〇才＝四〇〇斤（六四貫）
硝子屑		斤		一、五〇〇斤（二四〇貫）
（車輛、時計、機械類）				
自動車		オ又ハ噸		四〇才＝一輛ハ八噸
自轉車		オ又ハ輛	自動自轉車	四〇才＝八輛 自動自轉車五輛
客車貨車、電車（車輪、車輛ヲ除ク）		オ又ハ噸		四〇才＝一輛 ボギー式 客車一九噸 貨車一六噸 舊式 客車五五噸 貨車五七噸
其他ノ車輛		オ又ハ輛		四〇才＝三輛
	人力車	同		四〇才＝二輛
	荷車	同		四〇才＝二輛 牛馬車一輛 中小車三輛
	其他	同	媬姆車	四〇才＝九輛 鐵製ノモノ 一、五〇〇斤（二四〇貫）
車輛部分品		オ又ハ斤		四〇才＝一、五〇〇斤（二四〇貫）

人造肥料	魚粕	同	一、五〇〇斤（二四〇貫）＝三三枚
	亞麻子粕	同	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	棉實粕	同	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	菜種粕	同	一、五〇〇斤（二四〇貫）
	大豆粕	同	一、五〇〇斤（二四〇貫）六石
	（肥料及飼料）其ノ他ノ肥料	同	一、五〇〇斤（二四〇貫）六石
	機械器具	同	一、五〇〇斤（二四〇貫）六石
	秤及衡量器	同	一、五〇〇斤（二四〇貫）六石
	計器類	同	一、五〇〇斤（二四〇貫）六石
	計器部分品	同	一、五〇〇斤（二四〇貫）六石
	時計	同	一、五〇〇斤（二四〇貫）六石
	時計部分品	同	一、五〇〇斤（二四〇貫）六石
	掛置時計	四	四〇オ＝一、五〇〇斤（二四〇貫）
	掛時計	四	四〇オ＝七五〇斤（一二〇貫）
	懐中時計	四	四〇オ＝九四〇斤（一五〇貫）
	置時計	四	四〇オ＝九〇〇斤（一四四貫）
	蓄音器	四	四〇オ＝一、二〇〇斤（一九二貫）
	蓄音器ノ附属品	四	四〇オ＝三〇〇斤（四八貫）
	レコード	四	四〇オ＝四五〇斤（七二貫）
	度量衡	四	四〇オ＝五〇斤（八貫）
	度量衡ノ部分品	四	四〇オ＝五〇斤（八貫）
	度量衡ノ附属品	四	四〇オ＝五〇斤（八貫）
	其ノ他ノ雑品	四	四〇オ＝五〇斤（八貫）

（訂正昭和一四五號）

人造肥料	其ノ他ノ肥料	木材（及同製品、籐材）	四〇オ＝四石（木分ヲ含ムモノ一、二二五〇斤（二〇〇貫）ヲ超ユル毎ニ）
		其ノ他	四〇オ＝九〇〇斤（一四四貫）
		干草	四〇オ＝五九〇〇斤（四〇〇貫）ヲ超ユル毎ニ
		燐酸肥料	一、五〇〇斤（二四〇貫）ヲ超ユル毎ニ
		石灰窒素ヲ含ム肥料等	一、五〇〇斤（二四〇貫）ヲ超ユル毎ニ
		血粉	一、五〇〇斤（二四〇貫）
		骨粉	一、五〇〇斤（二四〇貫）
		其ノ他ノ動物質肥料	一、五〇〇斤（二四〇貫）
		過燐酸石灰	一、五〇〇斤（二四〇貫）ヲ超ユル毎ニ
		硫酸安母尼	一、五〇〇斤（二四〇貫）ヲ超ユル毎ニ
		其ノ他ノ植物質肥料	一、五〇〇斤（二四〇貫）ヲ超ユル毎ニ
	鯨精、乾魚（食用ニアラサルモノ）等	才又ハ斤	同
	肥、白子、油粕	同	同
	其ノ他ノ動物質肥料	同	同
	同	斤又ハ石	同
	其ノ他ノ植物質肥料	同	同
	其ノ他ノ肥料	同	同
亞硫酸安母尼	其ノ他ノ肥料	同	同
其ノ他ノ肥料		才又ハ斤	同
		才又ハ石	同

（訂正昭和一四五號）

丸太材	同	四〇才＝四石	
角材	同	四〇才＝四石	
挽材	同	四〇才＝四石	
鐵道枕木	同	四〇才＝四石（大一二挺 小五〇挺）	
杭木	同	四〇才＝四石	
下駄材	同	四〇才＝四石 九〇〇斤（一四四貫）	
其他ノ木材	同	四〇才＝四石 木皮四〇〇斤（六四貫）	
板	同	四〇才＝四石（一四束 一五坪）	
薪	才又ハ斤	四〇才＝五〇〇斤（八〇貫） 枝三七五斤（六〇貫） （一棚二噸五分）	
木炭	同	四〇才＝五〇〇斤（八〇貫）	
其他ノ燃料	同	四〇才＝五〇〇斤（八〇貫） 炭團八七五斤（一四〇貫）	
木製品	才	四〇才	
燐寸軸木	同	四〇才＝五五〇斤（八八貫）	
經木	同	四〇才＝八五〇斤（一三六貫）	
竹管	同	四〇才	

木製家具	同	四〇才	
空樽及空箱	同	桶	
其他	同	木釘、スコップ柄、傘柄、傘手、割筈、曲輪、看板等	
竹材及籐	才又ハ斤	籠、パイスケ、行李、簾、竹製吸口、團扇骨、釣竿	
竹及籐製品（雜品）	同	生護謨、屑護謨	
護謨及同製品	同	コルク樹皮	
コルク及同製品	同	段通、油布、リノリユーム、綫毯、毛氈、マット、野草莚	
漆器	同	青莚、表、諸目	
敷物類	同	葭簀	
麥稈經木眞田	同	蓆製行李及鞄等	
蔺製品	才		
蓙製品	同		

其他	才又ハ斤	四〇才	（一斗入空樽 四斗入空樽 石油空函 麥酒空函 三〇 七二 一〇〇）
表	同	四〇才＝六〇〇斤（九六貫）	
莚	同	四〇才＝四五〇斤（七二貫）	
花莚	同	四〇才＝二五〇斤（四〇貫）	
疊	同	四〇才＝八五〇斤（一三六貫） 生護謨一〇〇〇斤（一六〇貫）	
表	同	四〇才＝五五〇斤（八八貫）	
莚	同	四〇才＝四五〇斤（七二貫）	
花莚	同	四〇才＝七五〇斤（一二〇貫） 野草莚二五〇斤（四〇貫）	
其他	才又ハ斤	四〇才＝五〇〇斤（八〇貫）	
同	同	四〇才	
		四〇才（一三〇枚）	
		四〇才（單製一六〇枚）	
		四〇才＝二五〇斤（四〇貫）	
		四〇才＝三七五斤（六〇貫）	

	莚及蓆	同		四〇才＝三七五斤（六〇貫）
	叺及俵	同		四〇才＝三七五斤（六〇貫）
	繩	同		四〇才＝三七五斤（六〇貫）
	其他	同	疊床、藁製靴、草鞋、草履等	四〇才＝三七五斤（六〇貫） 疊床一〇枚
杞柳製品		同		四〇才＝二五〇斤（四〇貫）
筵（アンペラ）		同		四〇才＝六五〇斤（一〇四貫） （四〇〇枚）
化粧品及小間物		同		四〇才＝八〇〇斤（一二八貫）
	石鹸	同		四〇才＝一、〇〇〇斤（一六〇貫） 石油空函入　二〇
	其他	同	歯磨粉、洗粉、櫛、元結等	四〇才＝八〇〇斤（一二八貫）
瓶具		同		四〇才＝五五〇斤（八八貫）
文房具		同		四〇才＝七〇〇斤（一一二貫）
燐寸		同		四〇才＝五〇〇斤（八〇貫） 小箱入一九、二〇〇箇＝一、六〇〇打（一三三哥）
線香		同		四〇才＝七五〇斤（一二〇貫）
布海苔		同	海羅、角又、銀杏草	四〇才＝四五〇斤（七二貫） （海羅　四〇〇斤（六四貫） 角又　三一三斤（五〇貫） 銀杏草　五五〇斤（八八貫））
爆發物		同	ダイナマイト、テトネートル、セリングナイト、火薬、雷管、導火線等	四〇才＝一、二五〇斤（二〇〇貫）

訂（靜岡令一四五號）

其他雜品	金庫	才		四〇才＝九〇〇斤（一四四貫） 一、五〇〇斤（二四〇貫）
	和傘及洋傘	才又ハ斤		四〇才＝七七五斤（一二四貫） （和傘　三五〇斤（五六貫） 洋傘　七五〇斤（一二〇貫））二四〇本
	扇子及團扇	同		四〇才＝二〇〇斤（三二貫）
	刷毛	同		四〇才＝六〇〇斤（九六貫）
	藺草	同		四〇才＝二〇〇斤（四八貫）
	麥稈	同	縫用苞	四〇才＝一九〇斤（三〇貫）
	藥	同		四〇才＝二五〇斤（四〇貫）
	襤褸	同	ウエス	四〇才＝六二五斤（一〇〇貫）
	紙屑	同		四〇才＝五〇〇斤（八〇貫）
	電氣用品	同	碍子、電氣コード、乾電池	四〇才＝七〇〇斤（一一二貫）
	農具	同		四〇才＝八〇〇斤（一二八貫）
	船具	同		四〇才＝九〇〇斤（一四四貫）
	荒物	同	竹箒、丸箒、箸、タワシ	四〇才＝五〇〇斤（八〇貫）
	其他	同	棕梠毛、棕梠繩、竹皮、布鑵、紙鑵、アゲンバ（帽子原料）、糸瓜、通草蔓（アケビ）、蓋、菅笠、檜笠、編笠、籾殼、金魚、便利瓦、懷爐灰等	四〇才＝九〇〇斤（一四四貫）

訂（靜岡令一五三號）

第一號樣式

會計科

何期分縣稅納稅成績

昭和　年度　郡市　町（村）

稅目	調定額			收納期內			未納			收納步合		
	（款）	（款）	（款）	（款）	（款）	（款）	（款）	（款）	（款）	（款）	（款）	（款）
定額	圓			圓			圓			厘	毛	
收納												
納期內												
未納												
額												
未納人員												
收納步合												

備考

一、本表ハ定期賦課（月稅、日稅、季稅ヲ除ク）ノモノニ付調製スルモノトス

二、收納步合ハ調定額ニ對スル收納額ノ步合ヲ示スモノトス

三、收納步合ハ毛位ニ止メ絲以下ハ切捨ツ

四、未納ヲ生ジタル理由ハ備考欄ニ記載スルモノトス

訂（昭和一五年勅令一五八號）

第二號樣式（前除）

第三號樣式

縣稅表（一）

本年度分徵收調

昭和　年度　郡市　町（村）

稅目	賦課額		收入額	缺損額		翌年度へ繰越額		備考
	金額	人員		金額	人員	金額	人員	
合計								
雜種稅								
營業稅								
家屋稅								
砂鑛區稅附加稅								
鑛業稅附加稅								
所得稅附加稅								
營業稅附加稅								
營業收益稅附加稅								
特別地稅								
地租附加稅	圓		圓	圓		圓		

訂（昭和一六年勅令一七七號）

都市計畫特別税

税目及課率	地租額	賦課額	收入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
地租附加税	圓	圓			
内訳　第一期　宅地租壹圓ニ付金					
内訳　第一期　其他地租壹圓ニ付金					
内訳　第二期　宅地租壹圓ニ付金					
内訳　第二期　其他地租壹圓ニ付金					
内訳　臨時　宅地租壹圓ニ付金					
内訳　臨時　其他地租壹圓ニ付金					
税目及課率	**地價額**	**賦課額**	**收入額**	**缺損額**	**翌年度ヘ繰越額**
特別地税	圓	圓			
内訳　第一期　田畑地價壹圓ニ付金					
内訳　第二期　同　金					
内訳　臨時　同　金					
税目及課率	**本税額**	**賦課額**	**收入額**	**缺損額**	**翌年度ヘ繰越額**
營業收益税附加税	圓	圓			
内訳　第一期　本税壹圓ニ付金					
内訳　年度分　第二期　同　金					
内訳　年度分　隨時　同　金					
内訳　年度分　臨時　同　金					
内訳　年度課率金ヲ以テ徴收ノ分					
内訳　年度課率金ヲ以テ徴收ノ分					
營業税附加税					
内訳　年度課率金ヲ以テ徴收ノ分					
内訳　年度課率金ヲ以テ徴收ノ分					
内訳　年度課率金ヲ以テ徴收ノ分					
所得税附加税					
内訳　年度分　第一期　本税壹圓ニ付金					
内訳　年度分　第二期　同　金					
内訳　年度分　第三期　同　金					
内訳　年度分　第四期　同　金					
内訳　年度分　隨時　同　金					
内訳　年度分　臨時　同　金					
内訳　年度課率金ヲ以テ徴收ノ分					

鑛業稅附加稅	課稅	年度課率金	テ以	テ徵收ノ分
		年度課率金	テ以	テ徵收ノ分
		年度課率金	テ以	テ徵收ノ分
		年度課率金	テ以	テ徵收ノ分
	內	試掘鑛區稅壹圓ニ付金		
		採掘鑛區稅壹圓ニ付金		
	課	鑛產稅壹圓ニ付金		
	砂鑛區稅附加稅	本稅一圓ニ付金		

營業稅	內	物品販賣業	第一種營業	稅目及課額	純益金額	賦課員數	全額徵收ノ分	月割徵收ノ分	賦課額	收入額	缺損額	整年度ヘ繰越額
		金錢貸付業										
		物品貸付業										
		製造業										
		運送業	第二種營業	稅目及課額	賦課員數	全額徵收ノ分	一半額徵收ノ分	賦課額	收入額	缺損額	整年度ヘ繰越額	
		請負業										
		印刷業										
		寫眞業										
		席貸業										
		周旋業										
		代理業										
		仲立業										
		湯屋業										
		理髮業										
		旅人宿業										
		料理店業										
		遊技場業										
	內	一臺月金										
		二臺										

課	税目 地位等級 課率	賦課員數 全額徴收ノ分	賦課員數 半額徴收ノ分	賦課額	收入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
突 三臺							
突 四臺							
其ノ他							
遊覽所業							
內 常時開場ノモノ	月税金						
內 季節開場ノモノ	日税 入場料五人分						
藝妓置屋業							
內 一等地 一戸	月税金						
一等地 藝妓一人	月税金						
一等地 同十五年未滿	月税金						
二等地 一戸							
二等地 藝妓一人							
二等地 同十五年未滿							
三等地 一戸							
三等地 藝妓一人							
三等地 同十五年未滿							

訂（静岡令一六七號）

訂（静岡令一六七號）

税 課	税目及課額（一期分ヲ揭ゲ以下年税同斷）	賦課員數 全額徴收ノ分	賦課員數 半額徴收ノ分	賦課額	收入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
四等地 一戸							
四等地 藝妓一人							
四等地 同十五年未滿							
普業税				圓	圓	圓	圓
雜 船税							
內 日本形海 長三、六米迄 發動機付	圓						
長三、六米迄 農業專用							
長三、六米迄 其他							
長五、四米迄 同							
長五、四米迄 同							
長五、四米迄 同							
長七、二米迄 同							
長七、二米迄 同							
長七、二米迄 同							

船			(積五石五十石未満)			漁船			艀船			小廻船			川船	
長九、〇米突迄			長一〇、八米突迄			長一二、六米突迄			長一四、六米突迄			長一六、四米突迄			長一八、四米突迄	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

第一編 例規 第四章 統計、報告

内譯															日本形船税	内
							遊船									百石ニ付
	長二〇、二米突迄			長二二、〇米突迄			長三、六米突迄		長五、四米突迄		長七、二米突迄		長九、〇米突迄			發動機付漁船
同	同	同	同	同	同	同	發動機	其他	同	同	同	同	同	同		圓

譯		内				譯		内								譯
同	西洋形船税	蒸汽船百噸ニ付		發動機船百噸ニ付		風帆船百噸ニ付	車税	自用馬車	客馬車		軌道人力貨車	荷積牛馬車			人力車	荷積大中車
其ノ他		漁船	其他	漁船	其他				軌道ニ依ルモノ	其他ノモノ		軌道ニ依ルモノ	農業專用ノモノ	其他ノモノ		農業專用ノモノ
		圓						圓								

訂〔靜岡令一六七號〕

譯				内												
	荷積小車		自動車税	自家用			營									
							五人乘		六人乘		七人乘		八人乘		九人乘	
其他ノモノ	農業專用ノモノ	其他ノモノ		四人乘以下	五人乘	六人乘	補助機關トナスモノ	其他ノモノ	同	其他ノモノ	同	同	同	同	同	同
				圓												

訂〔靜岡令一六七號〕

業用	十人乘		十一人乘		十二人乘		十三人乘		十四人乘		十五人乘		貨物運輸用			
	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	一噸積以内		一噸半積以内	
二噸積同													補助機關トナスモノ	其他ノモノ	同	同

譯

訂〔靜岡令一六七號〕

以内	自動自轉車稅	自轉車稅	荷臺車	學校生徒用	二輪車	三輪車以上	汽力電力車稅	客車	貨車	水車稅	捲臼	二斗張以上	二斗張未滿	搗碓	其ノ他ノ機械
同			圓		圓	譯		圓	譯		內譯			內譯	

訂〔靜岡令一六七號〕

電柱税	内課															
	送電用柱				配電用											
					一等地				二等地				三等地			
	鐵塔又ハ「コンクリート」塔	鐵柱又ハ「コンクリート」柱	木柱	同支柱	鐵塔又ハ「コンクリート」塔	鐵柱又ハ「コンクリート」柱	木柱	支柱	鐵塔又ハ「コンクリート」塔	鐵柱又ハ「コンクリート」柱	木柱	支柱	鐵塔又ハ「コンクリート」塔	鐵柱又ハ「コンクリート」柱	木柱	支柱
	圓															

訂〔新岡令一六七號〕

訂〔新岡令一六七號〕

種																
課					金庫税	内課				畜犬税	内課		狩獵税	内課		
柱				電車用電柱										狩獵法ニ依リ免許狀ヲ有スルモノ		
四等地																
鐵塔又ハ「コンクリート」塔	鐵柱又ハ「コンクリート」柱	木柱	支柱			○、二八立方メートル未満	○、二八立方メートル以上	○、五五六立方メートル以上	一、三九〇立方メートル以上		荷積車牽引用	其ノ他		一等	二等	三等
						圓					圓			圓		

税目	課率	價格	賦課額	收入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
居畜税						
内訳 牛 一、二、五疋未満 圓						
内訳 牛 同以上						
内訳 馬 一、二、五疋未満						
内訳 馬 同以上						
内訳 羊						
内訳 豚						
不動産取得税		圓	圓	圓	圓	圓
内訳 建物建築						
内訳 建物ノ移轉取得						
内訳 其ノ他ノ不動産取得						

税目	課額	賦課員數	賦課額	收入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
漁業税						
内訳 大敷網 第一等 一漁場ニ付	圓					
漁獲物價格八萬圓ヲ超ユルモノ						
同 九萬圓ヲ超ユルモノ						
同 十一萬圓ヲ超ユルモノ						
大敷網 第二等 一漁場ニ付						
漁獲物價格六萬圓ヲ超ユルモノ						
同 七萬圓ヲ超ユルモノ						
同 八萬圓ヲ超ユルモノ						
大敷網 第三等 一漁場ニ付						
漁獲物價格四萬圓ヲ超ユルモノ						
同 五萬圓ヲ超ユルモノ						
同 六萬圓ヲ超ユルモノ						
大敷網 第四等 一漁場ニ付						
漁獲物價格三萬圓ヲ超ユルモノ						
同 四萬圓ヲ超ユルモノ						
同 五萬圓ヲ超ユルモノ						
根拵網張切網 第一等 一漁場ニ付						
根拵網張切網 第二等 同						
角網 同						
鰤建網外九種 一漁場ニ付						
魚介類養殖（眞珠ヲ除ク） 百坪ニ付						

税目		課額	賦課員数 全額徴収ノ分	賦課員数 半額徴収ノ分	賦課額	収入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
定置漁業權賃貸價格	百圓ニ付							
土地賦課								
海船	七、二米突以上							
海船	七、二米突未満							
湖船	七、二米突以上							
湖船	七、二米突未満							
川沼池船	七、二米突以上							
川沼池船	七、二米突未満							
釣								
簎								
網								
鵜遣								
鰻掻								
魚堰瀨張網								
簀引								
築	一、八米突迄							
築	三、六米突迄							

税目			課額	賦課員数 全額徴収ノ分	賦課員数 半額徴収ノ分	賦課額	収入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
課	築	五、四米突迄							
課	築	七、二米突迄							
課	築	九、〇米突迄							
課	築	一〇、八米突迄							
採藻税									
内課	石花菜	土地賦課							
内課	石花菜	前掲記外	一戸						
内課	海苔養殖	清水市	三三アール						
内課	海苔養殖	舞坂町	同						
内課	海苔養殖	其他ノ町村	同						
内課	海苔採取		一戸						
内課	荒布、若布、搗布		同						
内課	藻草、鹿尾菜、其他		同						
遊藝師匠税			月						
遊藝人税			月						

税目	地位等級	賦課員数	賦課額	収入額	欠損額	翌年度へ繰越額
相撲税（行司共）						
内訳 十五年未満	月					
内訳 十五年以上	月					
俳優税						
内訳 十五年未満	月					
内訳 十五年以上	月					
幇間税	月					
芸妓税	内 一等地 置屋ノ課税標準タラサル芸妓 十五年未満	月				
	内 一等地 十五年以上					
	内 二等地					
	内 三等地					
	内 四等地					
演劇税	内訳 第一種 三三〇平方米突以上	人分				
	内訳 第二種 二四七、五平方米突以上	人分				
	内訳 第三種 一六五平方米突以上	人分				
	内訳 第四種 一六五平方米突未満	人分				
興行税						

訂〔静岡令一六七號〕

税目	賦課額	賦課回数	賦課額	収入額	欠損額	翌年度へ繰越額
地等	同					
三等地	同					
四等地	同					
課	同					
課	同					
課	同					
課	同					
課	同					
課	同					

訂〔静岡令一六七號〕

税目及課額			賦課員數 全額徴收ノ分	賦課員數 半額徴收ノ分	賦課額	收入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
遊覽所入場料			人分					
內譯	寄席ニ於テ興行スル	第一種 三三〇平方米突以上	人分					
		第二種 二四七、五平方米突以上	人分					
		第三種 一六五平方米突以上	人分					
		第四種 一六五平方米突未滿	人分					
	其他ノ興業場ニ於テ興行スル	第一種 三三〇平方米突以上	人分					
		第二種 二四七、五平方米突以上	人分					
		第三種 一六五平方米突以上	人分					
		第四種 一六五平方米突未滿	人分					

税目及課額		賦課員數 全額徴收ノ分	賦課員數 月割徴收ノ分	賦課額	收入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
給仕人税							
內譯	一等地 月						
	二等地						
	三等地						

税目及課額		賦課員數	賦課額	收入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
代書人税						
內譯	登記ニ關スル書類ヲ代書スル者					
	其他ノ者					
潛水器税						

税目及課額			賦課員數	賦課額	收入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
旋風器税							

税目及課額			賦課員數	賦課額	收入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
市場税							
內譯	常時開場ノモノ	報償金額千分ノ					
	臨時開場ノモノ	日額金					
船舶取得税		價格千分ノ					

税目			地位等級	課額	賦課員數 全額徴收ノ分	賦課員數 半額徴收ノ分	賦課額	收入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
溫泉税										
內譯	一 源泉ヲ有スルモノ	浴場面積 五十坪未滿		一坪ニ付						
		同 五十坪以上								
		同 百坪以上								

等				
地等	源泉ヲ有セサルモノ	同	五十坪未滿	
		同	五十坪以上百坪以上	
		同	百坪以上三百坪以上	
		同	三百坪以上	
	源泉ヲ有スルモノ	同	五十坪未滿	
		同	五十坪以上百坪以上	
		同	百坪以上三百坪以上	
		同	三百坪以上	
二等地	源泉ヲ有セサルモノ	同	五十坪未滿	
		同	五十坪以上百坪以上	
		同	百坪以上三百坪以上	
		同	三百坪以上	
	源泉ヲ有スルモノ	同	五十坪未滿	
		同	五十坪以上百坪以上	
		同	百坪以上三百坪以上	
		同	三百坪以上	
三等地	源泉ヲ有セサルモノ	同	五十坪未滿	
		同	五十坪以上百坪以上	
		同	百坪以上三百坪以上	
		同	三百坪以上	
	源泉ヲ有スルモノ	同	五十坪未滿	
		同	五十坪以上百坪以上	
		同	百坪以上三百坪以上	
		同	三百坪以上	

稅							
廣告稅	譯	地	源泉ヲ有セサルモノ	同	五十坪未滿		
				同	五十坪以上		
				同	百坪以上		
				同	三百坪以上		
			源泉ヲ有スルモノ	同	五十坪未滿		
				同	五十坪以上		
				同	百坪以上		
				同	三百坪以上		
	內譯	一等地	國有鐵道客車ヨリ望觀ヲ目的トシタルモノ及市ノ區域ニ設ケタルモノ	面積一坪			
		二等地	地方鐵道又ハ軌道客車ヨリノ望觀ヲ目的トシタルモノ（一等賦課ノモノヲ除ク）及町ノ區域ニ設ケタルモノ				
		三等地	其ノ他ノモノ	段別	一段歩割		
雜種稅							

（特別會計所屬）

稅目及課額	本稅額	賦課額	收入額	缺損額	翌年度ヘ繰越額
都市計畫特別稅	本稅一圓ニ付金	第一期			

内課 年度	第二期	同	金
	臨時分	同	金
年度分課率金		テ以テ徴收ノ分	
年度分課率金		テ以テ徴收ノ分	
年度分課率金		テ以テ徴收ノ分	

（二）本年度分滞納調

税目	滞納額	上欄中督促狀發付		上欄中財産差押		上欄中處分決行		備考
	税額	人員	税額	人員	税額	人員	税額	人員	
地租附加税									
特別地税									
營業收益附加税									
營業税附加税									
所得税附加税									
鑛業税附加税									
砂鑛區税附加税									
家屋税									
營業税									
雜種税									

訂（靜岡令一六七號）

（三）過年度分徴收調

税目	前年度ヨリ繰越調定額		收入額		缺損額		翌年度ヘ繰越額		上欄ノ内財産差押處分決行		合計	
	税額	人員	税額	人員	税額	人員	税額	人員	税額	人員	税額	人員
地租附加税	圓		圓		圓		圓					
特別地税												
營業收益附加税												
營業税附加税												
所得税附加税												
鑛業税附加税												
砂鑛區税附加税												
家屋税												
營業税												
雜種税												
戸數割												
合計												
都市計畫特別税												
合計												

訂（靜岡令一六七號）

都市計畫特別稅

（過年度分徵收調中翌年度繰越額内譯）

稅目	以前年度分	年度分	年度分	年度分	計	備考
地租附加稅						
特別地稅						
營業收益稅附加稅						
營業稅附加稅						
所得稅附加稅						
鑛業稅附加稅						
砂鑛區稅附加稅						
家屋稅						
營業稅						
雜種稅						
戶數割						
合計						
都市計畫特別稅						

說明

一、本年度分徵收調中人員ノ計算ハ徵稅令書一通ヲ一人トシテ調査計上スルモノトス

二、本年度分滯納調ハ納期日迄ニ全部完納ノ市町村ニ於テハ調製ヲ要セス

三、過年度分徵收調ハ前年度分滯納ノ繰越ナキ市町村ニ於テハ調製ヲ要セス

第四號樣式

賦金表

昭和　年度　市　郡　町（村）

免許等級	業名及種類	課率	賦金額	戶數又ハ人員	備考
何等地	貸座敷	貸座敷 一戶ニ付	全額	計	
		寄寓娼妓 一人ニ付	半額		
	計		免除		
	娼妓	一人ニ付	計		
	合計				

訂（靜岡令一六七號）

學事年報取調條項

甲款

一、管内學事ノ狀況

學事施設ノ要領又ハ學事ノ現狀等ヲ記述スヘシ

一、學齡兒童

一、就學ニ關スル規則施行ノ狀況　二、就學奬勵ニ關スル施設事項　三、小學校令第三十六條第一項但書ニ依リ市町村長ノ認可ヲ受ケ家庭又ハ其ノ他ニ於テ尋常小學校ノ教科ヲ修ムル者ノ狀況　四、就學猶豫又ハ免除ニ關スル事由等ヲ記述スヘシ

一、小學校

一、學校ノ設置廢合及設備ノ狀況　二、學級編制二部教授ノ狀況　三、小學校令施行規則第三十五條第三項ニ依リ三學級毎ニ本科正教員二人ヲ置ク學校ニ關スル狀況　四、公立學校ノ配置適否ノ狀況　五、私立學校ノ狀況　六、補習科及加設科目ニ關スル狀況　七、九月一日ニ始マル學年ヲ置ク學校ニ關スル狀況　八、授業料ニ關スル狀況　九、教員ノ需要供給勤續轉免俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一、幼稚園

一、幼稚園ノ設置、廢止及設備ノ狀況　二、公立幼稚園配置ノ狀況　三、私立幼稚園ノ狀況　四、幼兒保育ノ狀況　五、幼稚園令第六條但書ニ依リ三歲未滿ノ園兒ヲ入園セシムル幼稚園ノ狀況　六、入園志願者ニ關スル狀況　七、保育料及入園料ニ關スル狀況　八、保姆ノ需要供給、勤續、轉免、俸給其ノ他待遇上ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

訂（靜岡令一九九號）

一、師範學校

一、學校ノ設置、廢合及設備ノ狀況　二、教員資格別（別表（一）樣式ニ調製）　三、教員ノ需要供給、勤續、轉免、俸給、加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況　四、生徒訓育ノ狀況　五、生徒學業ノ進否、生徒教練ノ狀況　六、生徒修學旅行ノ狀況　七、入學志願者ニ關スル狀況　八、本科入學者父兄ノ職業別（別表（四）樣式ニ調製）　九、卒業者就職ノ狀況　一〇、附屬小學校ノ狀況　一一、專攻科講習科及其ノ他臨時施設事項ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一、中學校

一、學校ノ設置廢合及設備ノ狀況　二、教員資格別（別表（一）樣式ニ調製）　三、教員ノ需要供給、勤續、轉免、俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況　四、生徒訓育ノ狀況　五、生徒學業ノ進否、生徒教練ノ狀況　六、生徒修學旅行ノ狀況　七、入學志願者ニ關スル狀況　八、入學者父兄ノ職業別（別表（四）樣式ニ調製）　九、生徒將來ニ於ケル希望ノ狀況（但シ第五學年及第四學年生徒ニ限ル）　一〇、豫科補習科ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一、高等女學校

一、學校ノ設置廢合及設備ノ狀況　二、教員資格別（別表（一）樣式ニ調製）但シ高等科勤務ニ係ルモノハ之ヲ區別シテ記載スルヲ要ス　三、教員ノ需要供給勤續轉免俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況　四、生徒訓育ノ狀況　五、生徒學業ノ進否、入學志願者ニ關スル狀

況　六、本科高等科實科入學者父兄ノ職業別（別表(四)樣式ニ調製）
七、選科生補習科專攻科ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一、實業學校（實業專門學校及實業補習學校ヲ除ク）

一、學校ノ設置廢合及設備ノ狀況　二、各學校別ノ學科課程　三、教員資格別（別表(二)樣式ニ調製）　四、教員ノ需要供給、勤續、轉免、俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況　五、生徒訓育ノ狀況　六、生徒學業ノ進否、生徒教練（男子ノ學校ニ限ル）ノ狀況　七、生徒修學旅行ニ關スル狀況　八、第二部ニ關スル狀況　九、入學志願者ニ關スル狀況　一〇、卒業者就職ノ狀況　一一、生徒研究實驗實習及之レニ關スル設備ノ狀況　一二、入學者父兄ノ職業別（別表(四)樣式ニ調製）　一三、學校ト實業界トノ關係等ヲ記述スヘシ

一、實業補習學校

一、學校ノ設置、廢合及設備ノ狀況　二、教員資格別（別表(三)樣式ニ調製）　三、教員ノ需要供給、勤續、轉免、俸給、加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況　四、生徒訓育ノ狀況　五、生徒學業ノ進否　六、生徒修學旅行ニ關スル狀況　七、入學志願者ニ關スル狀況　八、生徒研究實驗實習及之ニ關スル設備ノ狀況　九、學校ト實業界トノ關係ヲ記述スヘシ

一、實業補習學校教員養成所

前記師範學校ノ例ニ準シ記述スヘシ但シ生徒實習ノ狀況ヲ附加スルヲ要ス

一、盲學校及聾唖學校

一、學校ノ設置廢止及設備ノ狀況　二、私立學校ノ狀況　三、縣立ニ代用スル盲學校又ハ聾唖學校ノ狀況　四、教員ノ需要供給、勤續、轉免、俸給、加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況　五、生徒訓育ノ狀況　六、生徒失官原因ニ關スル調査等ヲ各部科ニ分チ記述スヘシ

一、各種學校

一、學校ノ設置廢止及設備ノ狀況　二、各學校別ノ學科課程　三、學校維持ニ關スル狀況　四、授業ノ狀況等ヲ記述スヘシ

但シ專門學校入學者檢定規程第十一條ニヨリ指定ヲ受ケタル學校ニ就テハ中學校、高等女學校ニ準シ教員檢定ニ關スル規程第七條第二號ニ依リ許可ヲ受ケタル學校ニ就テハ學校ノ設置、廢合及設備ノ狀況、教員ノ資格別、教員ノ需用供給、勤續轉免、俸給、加俸、其ノ他待遇上ニ關スル狀況、生徒訓育ノ狀況、生徒學業ノ進否、入學志願者ニ關スル狀況、卒業者就職ノ狀況、生徒研究實驗實習及之ニ關スル設備ノ狀況等ヲ各學校別ニ記述スヘシ

一、青年訓練所

一、青年訓練所ノ設置、廢合及設備ノ狀況　二、公立實業補習學校ヲ充用シタルモノ及私立青年訓練所ノ狀況　三、訓練ノ狀況　四、入所及退所ノ狀況　五、教練査閱ノ狀況等ヲ記述スヘシ

一、學校衞生

一、學校醫、幼稚園醫、學校齒科醫、幼稚園齒科醫並青年訓練所醫執務ノ狀況　二、學校看護婦ノ設置及執務ノ狀況　三、衞生ノ設備ニ關スル狀況　四、教授衞生ニ關スル狀況　五、體育運動ニ關スル狀況　六、學校、幼稚園並青年訓練所職員生徒兒童幼兒ノ健康狀態ニ關スル狀況　七、疾病ノ豫防及治療ニ關スル施行ノ狀況　八、身體虛弱者又ハ精神薄弱者ノ監督養護ニ關スル狀況　九、學校給食ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一、學校園、學林及樹栽

一、學校園、學林等ノ施設ニ關スル狀況　二、生徒及兒童樹栽ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一、學事ニ關スル講習並ニ旅行

一、市及市教育會ニ於テ開催シタル教員保姆講習會ノ狀況（別表(五)樣式調製添附）　二、公立ニ係ル學校並ニ幼稚園ノ學校長、幼稚園長、教員、保姆ノ學事研究並ニ視察ニ關スル旅行ノ狀況（別表(六)樣式調製添附）

一、教科用圖書

教科用圖書ノ適否、需要供給ノ關係其ノ他教科用圖書ニ係ル狀況ヲ記述スヘシ

一、常置體育的施設

一、公立又ハ公益法人ノ設立ニ係ル運動場、競技場、水泳場、其ノ他常置體育的施設ノ種別、其ノ設置、廢止及設備ノ狀況　二、利用及開設ノ效果ヲ記述スヘシ

一、圖書館

一、圖書館ノ設置、廢止及設備ノ狀況　二、閱覽人ノ狀況　三、閱覽圖書ノ種類別、巡回圖書館ノ狀況等ヲ記述スヘシ

一、常置教育的觀覽施設

一、博物館、植物園、動物園、其ノ他常置教育的觀覽施設ノ種別、其ノ設置、廢止及設備ノ狀況　二、觀覽人ノ狀況　三、陳列品ノ種類及開設ノ效果ヲ記述スヘシ

一、青年團及少年團

一、青年團及少年團ノ設置　廢止ノ狀況　二、經費及維持ニ關スル狀況　三、教育及修業ニ關スル施設及狀況等ヲ男女別ニ分チ記述スヘシ

一、成人教育

一、成人教育ニ關スル施設及狀況並ニ其ノ效果等ヲ記述スヘシ

一、社會教育團體

一、社會教育團體ノ種別及其ノ組織　二、事業ノ概況等ヲ記述スヘシ

一、民衆娛樂竝生活改善

一、民衆娛樂竝生活改善ノ爲市町村其ノ他ノ團體ニ於テ施設シタル事業ノ概況等ヲ記述スヘシ

一、教育品展覽會

一、教育品展覽會開催回數及開會日數、觀覽人ノ狀況　二、陳列品ノ種類及開會ノ效果ヲ記述スヘシ

一、敎育會

敎育會ノ組織、現在數及會員數其ノ他事業ノ概況ヲ記述スヘシ

一、市町村會

學事ニ關スル議事ノ概況ヲ記述スヘシ

一、學事關係職員及學事視察

一、市ニ於ケル學事關係職員ノ官職名別人員及縣學事關係職員竝ニ

訂（靜岡令一九九號）

師範學校長（公立學校職員制第四條第四項ニ基ク視察ニ限ル）ノ學事視察ニ關スル狀況（別表（七）樣式調製添附）　二、市町村學務委員執務ノ狀況等ヲ記述スヘシ

一、學事奬勵

學事奬勵ニ關シ施行シタル事項ノ狀況及效果等ヲ記述スヘシ

一、將來學事ノ施設

學事施設上將來須要ト認ムヘキ事項ニ關スル意見計畫等ヲ記述スヘシ

一、臨時ニ發生シタル事件

臨時ニ發生シタル事件及之ニ對スル措置ヲ記述スヘシ

以上ノ外學事ニ關シ特ニ申報スヘキ事項アルトキハ適宜記述スヘシ

乙款

（別表）

（一）師範學校（中學校高等女學校）教員資格別調　（三月一日現在）

學校名	有資格教員								無資格教員		教員總計	
	教員養成ノ目的ヲ以テ設置シタル官立學校ノ卒業者		無試驗檢定ニ依ルモノ									
			文部大臣ノ指定シタル者		文部大臣ノ許可シタル者		高等學校高等科教員免許狀ヲ有スル者		實業學校教員免許狀ヲ有スル者			
									何々			
	試驗檢定ニ依ルモノ											
	計											
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女

備考

一、兼務者ハ朱書記入ヲ要ス

一、外國人ハ其ノ國籍別ヲ適宜ノ符號ヲ附シテ示スヘシ

一、高等女學校教員中高等科勤務ニ係ルモノハ有資格欄ニ（高）小學校本科正教員無資格ノ欄ニ（小）ノ符號ヲ附シ區別シテ掲クヘシ

（二）實業學校教員資格別調（實業專門學校及實業補習學校ヲ除ク）　（三月一日現在）

學校名	有資格教員												無資格教員		教員總計	
	學位ヲ有スル者		大學卒業又ハ學士ト稱スルコトヲ得ル者		文部大臣ノ指定シタル者		高等學校高等科教員免許狀ヲ有スル者		師範學校、中學校高等學校教員免許狀ヲ有スル者		實業學校教員免許狀ヲ有スル者		公立私立實業學校教員資格ニ關スル規定第九條ニ依ルモノ			
													其ノ他			
	計												合計			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女

備考

一、兼務者ハ朱書記入ヲ要ス

一、外國人ハ其ノ國籍別ヲ適宜ノ符號ヲ附シテ示スヘシ

（三）實業補習學校教員資格別調　（三月一日現在）

訂（靜岡令二一五號）

大分類　中分類　第一學年　第二學年　第三學年　第四學年　第五學年　計

一農業
一　農耕業
二　畜産業
三　蠶業

備考

一、本表ニ於テ規程ト稱スルハ明治四十年文部省令第二十八號公立私立實業學校教員資格ニ關スル規程ヲ謂フ

一、有資格教員ノ欄「其他」ノ項ニハ大正九年文部省令第三十四號附則第二項及第三項、大正十一年文部省令第五號附則第二項ニ依リ資格ヲ有スル者ヲ掲クヘシ

一、外國人ハ其ノ國籍別ヲ適宜ノ符號ヲ附シテ示スヘシ

一、兼務者ハ主ナル職務ニ就キ記入ヲ要ス

（四）師範學校
中等學校
女子學校
實業學校
入學者父兄ノ職業別

訂（靜岡令二一五號）

	有資格教員												無資格教員		總計	
	規程第一條該當者		規程第二條第一號該當者		規程第二條第二號該當者		規程第二條第三號該當者		規程第二條ノ二該當者		其ノ他		計			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
公立實業學校補習學校																
私立實業學校補習學校																
計																

二　水產業
五　漁業
六　採炭業

三　鑛業
七　採鑛業
八　石油工業
九　土石採取業

四　林業

四　工業
一〇　窯業土石加工業
一一　金屬工業、機械、器具製造、造船、運搬用具製造業
一二　精巧工業
一三　化學製品ノ製造業
一四　紡織工業
一五　被服、身裝品製造業
一六　紙工業印刷業
一七　皮革、骨、羽毛品類製造業
一八　木竹、草莖類ニ關スル製造業
一九　製鹽業

訂（靜岡令一九九號）

二〇	飲食料品、嗜好品製造業		
二一	土木建築業		
二二	瓦斯、電氣、水道業		
二三	其ノ他ノ工業		
五 商業			
二四	商業的職業		
二五	金融保險業		
二六	接客業		
六 交通業			
二七	運輸業		
二八	通信業		
七 公務自由業			
二九	官吏、公吏、雇員		
三〇	陸海軍現役軍人		
三一	法務ニ關スル業		
三二	教育ニ關スル業		
三三	宗教家		
三四	醫療ニ關スル業		
三五	書記的職業		

訂（靜岡令一九九號）

三六	記者、著述家、藝術家、遊藝家		
三七	其ノ他ノ自由業		
八	家事使用人	家事使用人	
三八			
九	其ノ他ノ有業者	其ノ他ノ有業者	
三九			
一〇 無業			
四〇	收入ニ依ル者		
四一	其ノ他ノ無業者		

訂（靜岡令二〇一號）

備考

臨時入學者ハ（臨）印ヲ補缺入學者ハ（補）印ヲ附シ夫々區別シテ掲クヘシ

（五）教員保姆講習會調

名稱	主催者	講習ノ種別	講習科目	講師數	講習日數	講習人員	講習證書授與人員	備考

備考

同一講習會ニテモ開催地ヲ異ニスルトキハ一開催地毎ニ記載スヘシ

（六）學校長、幼稚園長、教員、保姆ノ學事研究並視察

昭和　年度　　郡　市（町村）（學校名稱）

種別	何學校 人員(實人員)	日數(延人員)	旅費 縣費	市費	町村費	總額 教育會費	何々	計
内地 縣管内	圓							
内地 縣管外	圓							
朝鮮	圓							
臺灣	圓							
樺太	圓							
滿洲	圓							
支那	圓							
歐米	圓							
何々	圓							
計	圓							

備考

一、本表種別欄「何學校」トアル部分ハ市町村立小學校、師範學校、公立中學校、公立高等女學校、公立實業學校、公立實業補習學校、實業補習學校教員養成所、公立盲學校、公立聾啞學校、公立各種學校、公立幼稚園ノ區別ニ依リ夫々掲記スヘシ

一、本表ハ公務出張ニ係ルモノヽミ掲記スヘシ

（七）學事關係職員竝師範學校長學事視察調

昭和　年度　郡市(町村)(學校名稱)

種別	知事		學務部長		視學官		地方事務官		視學		學屬		師範學校長		計	
	回數	日數	回數	日數	回數	日數	回數	日數	回數	日數	回數	日數	回數	日數	回數	日數

訂(靜岡令一九九號)

第一號樣式

市町村立私立小學校

昭和　年度　郡市　町(村)

小學校																
師範學校																
中學校																
高等女學校																
實業學校																
實業補習學校																
實業補習學校教員養成所																
盲學校																
聾啞學校																
各種學校																
幼稚園																
計																

訂(靜岡令一九九號)

種別		學校 本校	學校 分教場 教科ノ一部ヲ教授スルモノ	學校 分教場 教科ノ全部ヲ教授スルモノ	學級 尋常 正教科	學級 尋常 補習科	學級 高等 正教科	學級 高等 補習科	教員 尋常 本科正教員 男	教員 尋常 本科正教員 女	教員 尋常 專科正教員 男	教員 尋常 專科正教員 女	教員 尋常 准教員 男	教員 尋常 准教員 女	教員 尋常 代用教員 男	教員 尋常 代用教員 女	教員 高等 本科正教員 男	教員 高等 本科正教員 女	教員 高等 專科正教員 男	教員 高等 專科正教員 女	教員 高等 准教員 男	教員 高等 准教員 女	教員 高等 代用教員 男	教員 高等 代用教員 女
尋常	市町村立																							
	私立																							
	計																							
高等	市町村立																							
	私立																							
	計																							
尋常高等	市町村立																							
	私立																							
	計																							

訂〔靜岡令一四五號〕

種別		兒童 尋常 正教科 第一學年 男	女	第二學年 男	女	第三學年 男	女	第四學年 男	女	第五學年 男	女	第六學年 男	女	計 男	女	尋常 補習科 男	女	兒童 高等 正教科 第一學年 男	女	第二學年 男	女	第三學年 男	女	計 男	女	高等 補習科 男	女	入學者 尋常 正教科 男	女	尋常 補習科 男	女	高等 正教科 男	女
尋常	市町村立																																
	私立																																
	計																																
高等	市町村立																																
	私立																																
	計																																
尋常高等	市町村立																																
	私立																																
	計																																

訂〔靜岡令一四五號〕

一等	補習科	卒業者						日々出席平均數		日々缺席平均數		備考
		尋常正教科		尋常補習科		高等正教科		尋常正教科		尋常正教科		
女		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	

說　明

一、町村組合又ハ町村學校組合ニ於テ設置スル學校ニ係ルモノハ町村立ノ欄ニ掲クヘシ以下各表亦之ニ準ス

二、學校ハ年度内三月一日現在ノ數ヲ掲クヘシ但シ尋常高等小學校ニ係ルモノハ尋常補習科ノミヲ設クルモノト高等補習科ノミヲ設クルモノト尋常、高等兩補習科ヲ設クルモノトヲ區別シテ掲クヘシ

尋常高等小學校ノ分教場ハ尋常小學校ノ教科ヲ教授スルモノト高等小學校ノ教科ヲ教授スルモノトヲ區別シテ各適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ掲クヘシ

三、學級ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

訂〔靜岡令一五五號〕

小學校令施行規則第三十四條ニ依リ兒童ヲ前後二部ニ分チテ教授スルモノハ其ノ前後ノ學級ヲ合算シテ掲クヘシ

補習科ノ學級中其ノ教授時間ヲ正教科教授時間外ニ定メタルモノハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ掲クヘシ

四、教員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ但シ市町村立小學校ニ在リテハ休職者及短期現役兵服役中ノ者ハ之ヲ計入スヘカラス

尋常高等小學校教員中他ヨリ兼ヌル者ハ朱書ヲ以テ掲クヘシ

五、兒童ハ學籍ニ在ル者ニシテ年度内四月一日ヨリ三月一日ニ至ル間全ク出席セサル者ヲ除キ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

修業年限三箇年ノ高等小學校ノ教科ヲ修ムル者ノ中其ノ第一學年、第二學年ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ掲クヘシ

六、入學者ハ年度内ニ始メテ第一學年ニ入學シタル者ノ總數ヲ掲クヘシ

尋常高等小學校ニ於テ尋常科ヲ卒業シ其ノ學校ノ高等科ニ進入シタル者ハ尚高等科入學者ノ欄ニモ之ヲ掲クヘシ

七、卒業者ハ年度内ニ卒業シタル者ノ總數ヲ掲クヘシ

卒業者中修業年限三箇年ノ高等小學校ノ教科ヲ卒業シタル者ハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ掲クヘシ

八、日々出席兒童平均數ハ年度内ニ於ケル日々ノ出席兒童數ヲ通算シ年度内ニ於ケル總數授日數ヲ以テ除シタル商ヲ掲クヘシ但シ計算ハ單位ノ下二位ニ止メ四捨五入スヘシ

九、日々缺席兒童平均數ハ年度内ニ於ケル日々ノ缺席兒童數ヲ通算シ年度内ニ於ケル總數授日數ヲ以テ除シタル商ヲ掲クヘシ但シ年度内全ク出席セサル者ハ之ヲ除クヘシ計算ハ單位ノ下二位ニ止メ四捨五入スヘシ

一〇、外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ掲ケ尚備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ掲クヘシ

一一、小學校令施行細則第二十五條第二項ニ依ルモノハ其ノ學校及九月一日ニ始リ翌年八月三十一日ニ終ル學年ニ係ル學級、教員、兒童、入學者、卒業者日々出席兒童平均數、日々缺席兒童平均數ハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ掲クヘシ

一二、備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ尚小學校令施行規則第二十五條第二項ニ依リ九月一日ニ始リ翌年八月三十一日ニ終ル學年ヲ置キタル市、町、村ニアリテハ其旨記載スヘシ

一三、師範學校附屬小學校ニ代用スル市町村立私立小學校ニ係ルモノハ本表中ニ夫々計入スルノ外尚之レヲ本表ノ例ニ準シ一校毎ニ掲載シタル表ヲ調製シテ添付スヘシ但シ師範學校訓導ニシテ本文代用市町村立私立小學校ニ勤務スル者ハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ掲クヘシ（主トシテ勤務スル者ハ黑書然ラサル者ハ朱書ヲ以テ掲クヘシ）

訂〔靜岡令一五五號〕

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百三十四

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百三十五

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百三十六

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百三十七

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百三十八

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百三十九

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百四十

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百四十一

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百四十二

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百四十三

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百四十四

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百四十五

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百四十六

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百四十七

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百四十八

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百四十九

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百五十

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百五十一

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百五十二

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百五十三

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百五十四

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百五十五

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百五十六

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百五十七

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百五十八

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百五十九

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百六十

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百六十一

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百六十二

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百六十三

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百六十四

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百六十五

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百六十六

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百六十七

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百六十八

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百六十九

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百七十

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百七十一

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百七十二

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百七十三

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百七十四

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百七十五

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百七十六

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百七十七

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百七十八

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百七十九

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百八十

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百八十一

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百八十二

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百八十三

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百八十四

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百八十五

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百八十六

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百八十七

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百八十八

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百八十九

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百九十

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百九十一

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百九十二

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百九十三

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百九十四

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百九十五

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百九十六

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百九十七

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百九十八

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ百九十九

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百一

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百二

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百三

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百四

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百五

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百六

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百七

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百八

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百九

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百十

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百十一

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百十二

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百十三

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百十四

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百十五

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百十六

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百十七

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百十八

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百十九

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百二十

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百二十一

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百二十二

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百二十三

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百二十四

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百二十五

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百二十六

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百二十七

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百二十八

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百二十九

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百三十

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百三十一

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百三十二

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百三十三

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百三十四

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百三十五

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百三十六

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百三十七

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百三十八

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百三十九

第三號樣式

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

種別	本科第一部	本科第二部	男	女
師範學校				

第一編　例規
第四章　統計・報告

三百十二ノ二百四十

第三號樣式

| 種別 | 本科第一部 | 本科第二部